注1)　太線の丸で示す樹木は移植を検討している樹木である。
注2)　詳細調査反映前の既存調査結果である。

凡例
- 保存樹木
- 移植樹木
- 伐採樹木

資料1-1-41
生物・生態系
評価書資料編に追記

明治神宮外苑駅周辺
Cエリア

神宮外苑駅周辺
Bエリア

テニス場室内
コート・御台場西
エリア

テニス場北コート
エリア

伊藤忠ビル周り
エリア

秩父宮ラグビー場
Aエリア

建国記念文庫
エリア

第二球場
エリア

野球場三塁側
エリア

野球場一塁側
エリア

資料1-1-41-1

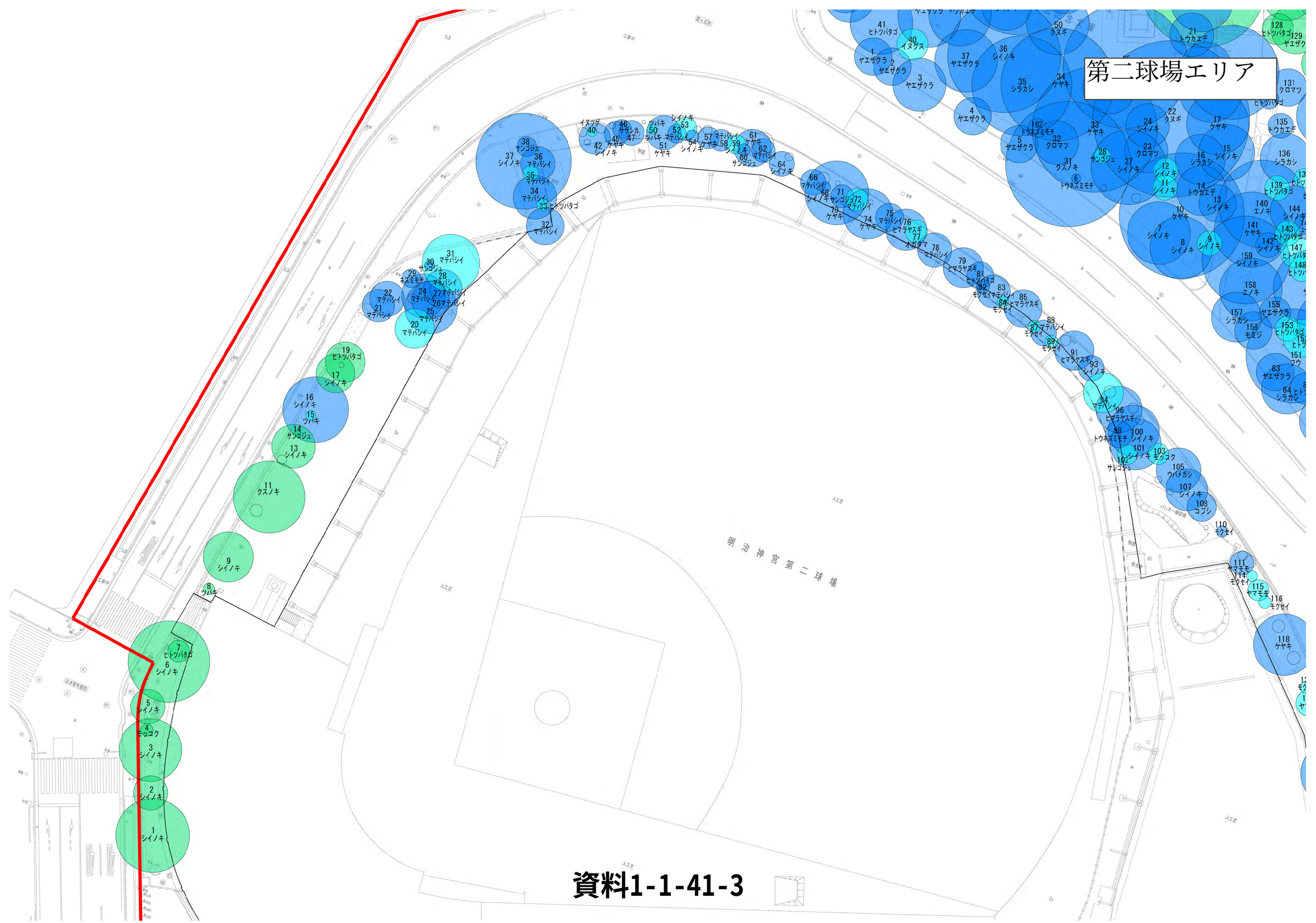
■樹木配置図（現況）

建国記念文庫エリア

国立競技場
（工事中）

明治神宮第二球場

資料1-1-41-2



資料1-1-41-3

第二球場エリア

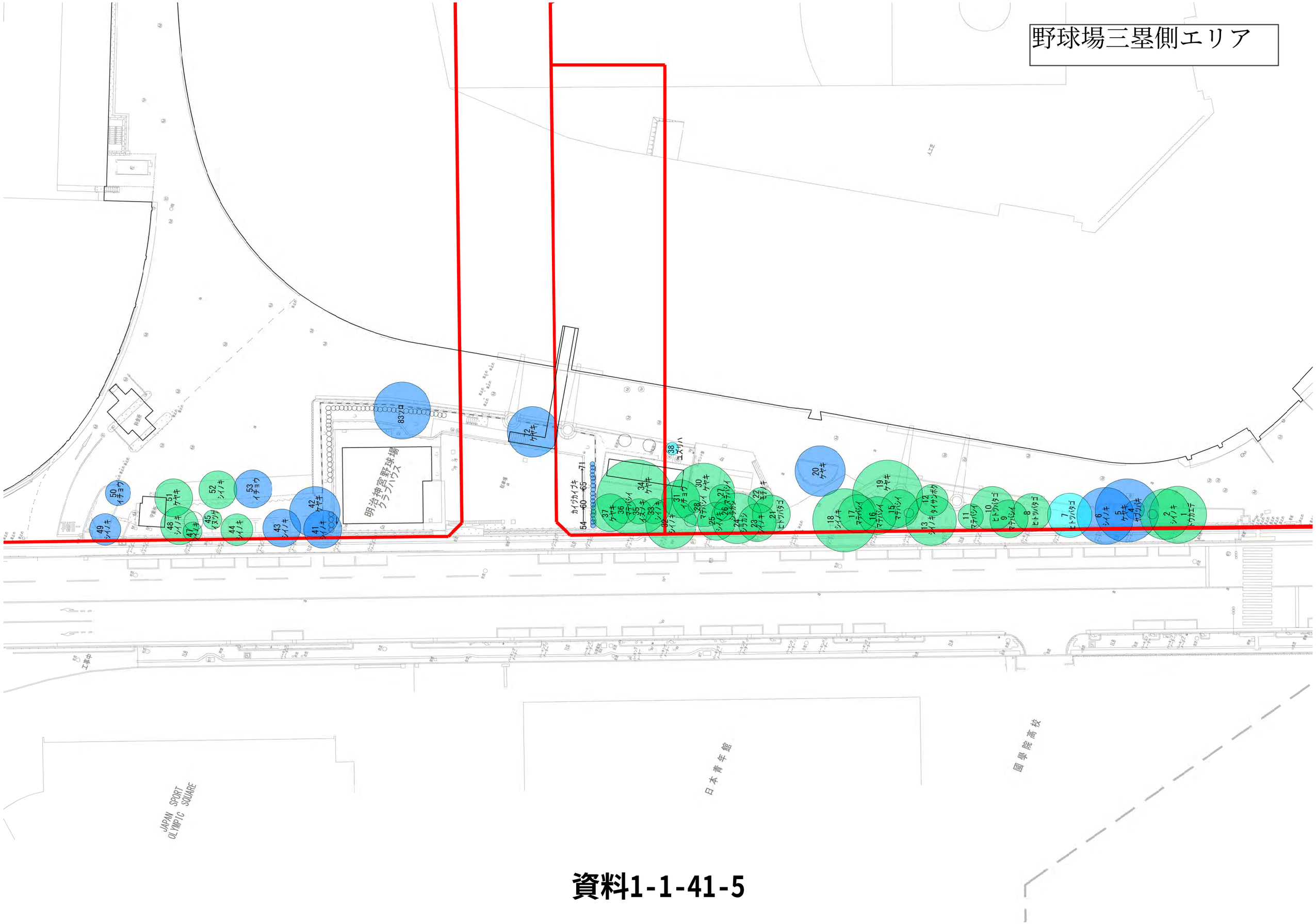
118 ケヤキ
120 モクセイ
121 ヤマモモ
122 モクセイ
123 モクセイ
124 モクセイ
125 ケヤキ
128 ヤマモモ
129 モクセイ
130 モクセイ
131 モクセイ
132 モクセイ
133 オガタマ
134 ケヤキ
135 ヤマモモ
136 モクセイ
137 ヤマモモ
138 モクセイ
139 モクセイ
140 ヤマモモ
141 モクセイ
142 ヤマモモ
143 モクセイ
144 ケヤキ
145 ケヤキ
146 ケヤキ
147 ケヤキ
272 メタセコイア
270 ヤマモモ
268 ヤマモモ
267 モクセイ

神宮ゴルフクラブ

人工芝

資料1-1-41-4

野球場三塁側エリア



資料1-1-41-5

野球場一塁側エリア

資料1-1-41-6

野球場一塁側エリア・
テニス場北コートエリア・
神宮外苑駅周辺Bエリア

資料1-1-41-7

野球場一塁側エリア・
テニス場北コートエリア・
神宮外苑駅周辺Bエリア

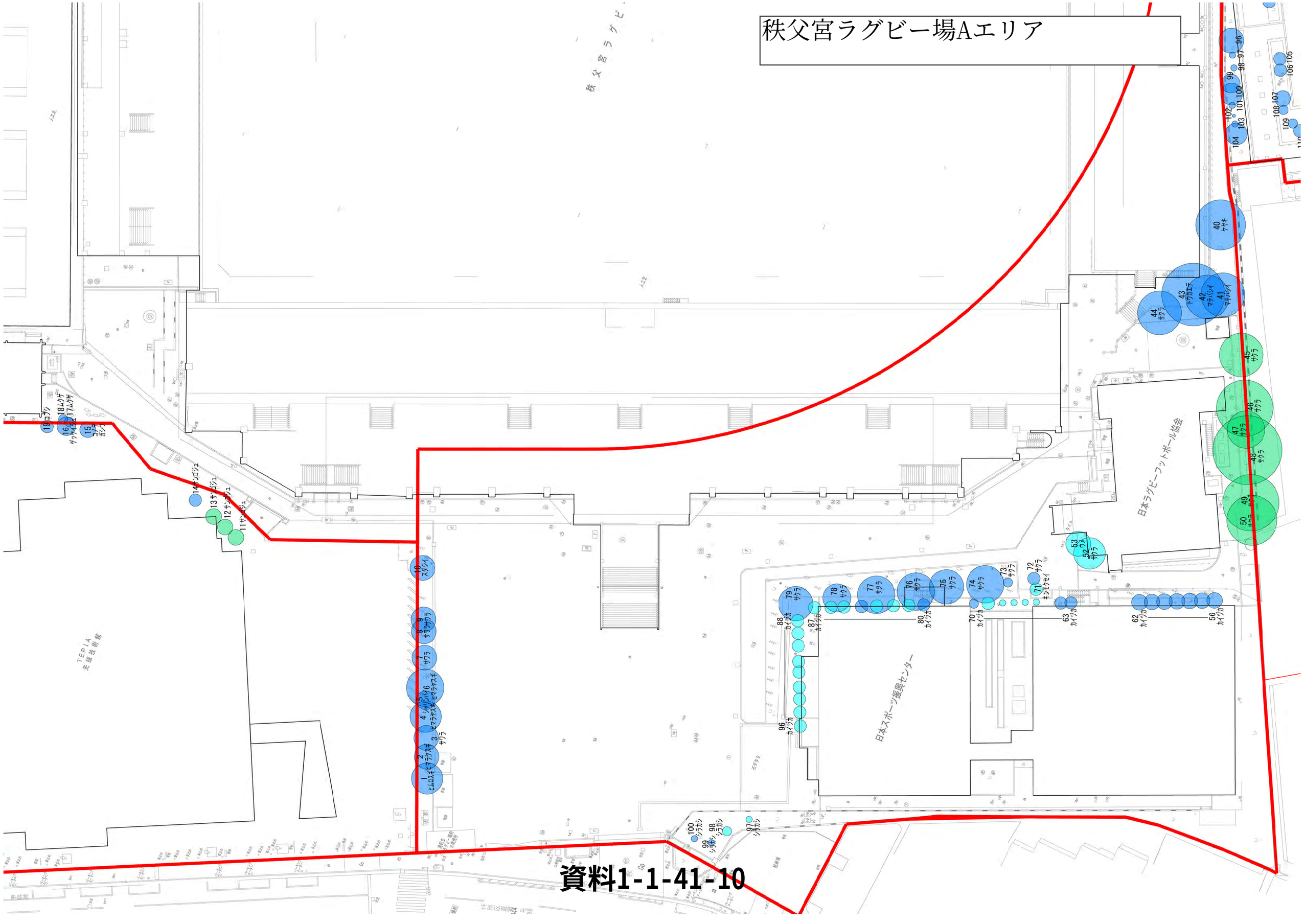
資料1-1-41-8

テニス場室内コート・御台場西エリア
神宮外苑駅周辺Bエリア
伊藤忠ビル周りエリア

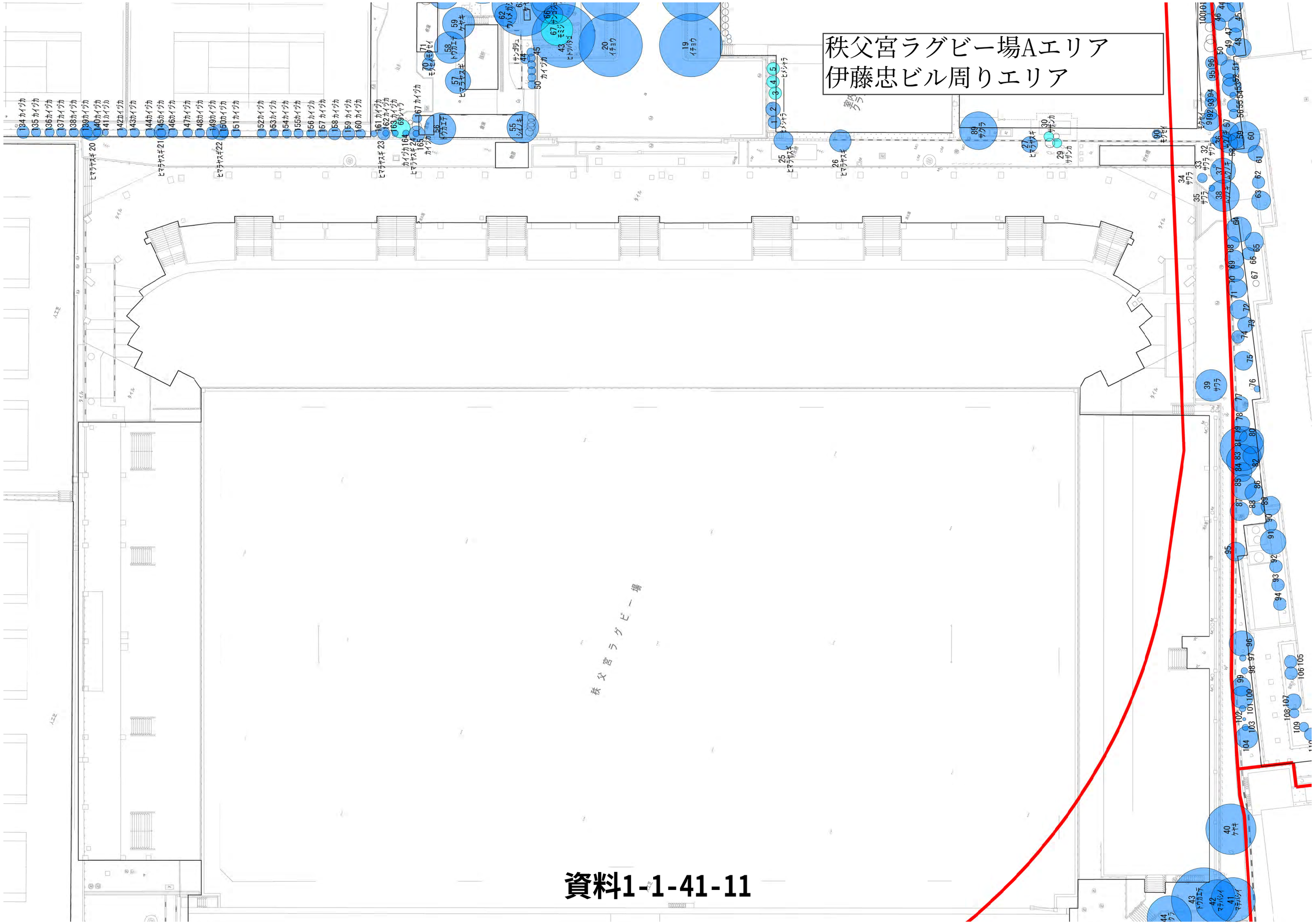
注) 太線の丸で示す樹木は移植を検討している樹木である。

資料1-1-41-9

秩父宮ラグビー場Aエリア



資料1-1-41-10



資料1-1-41-11

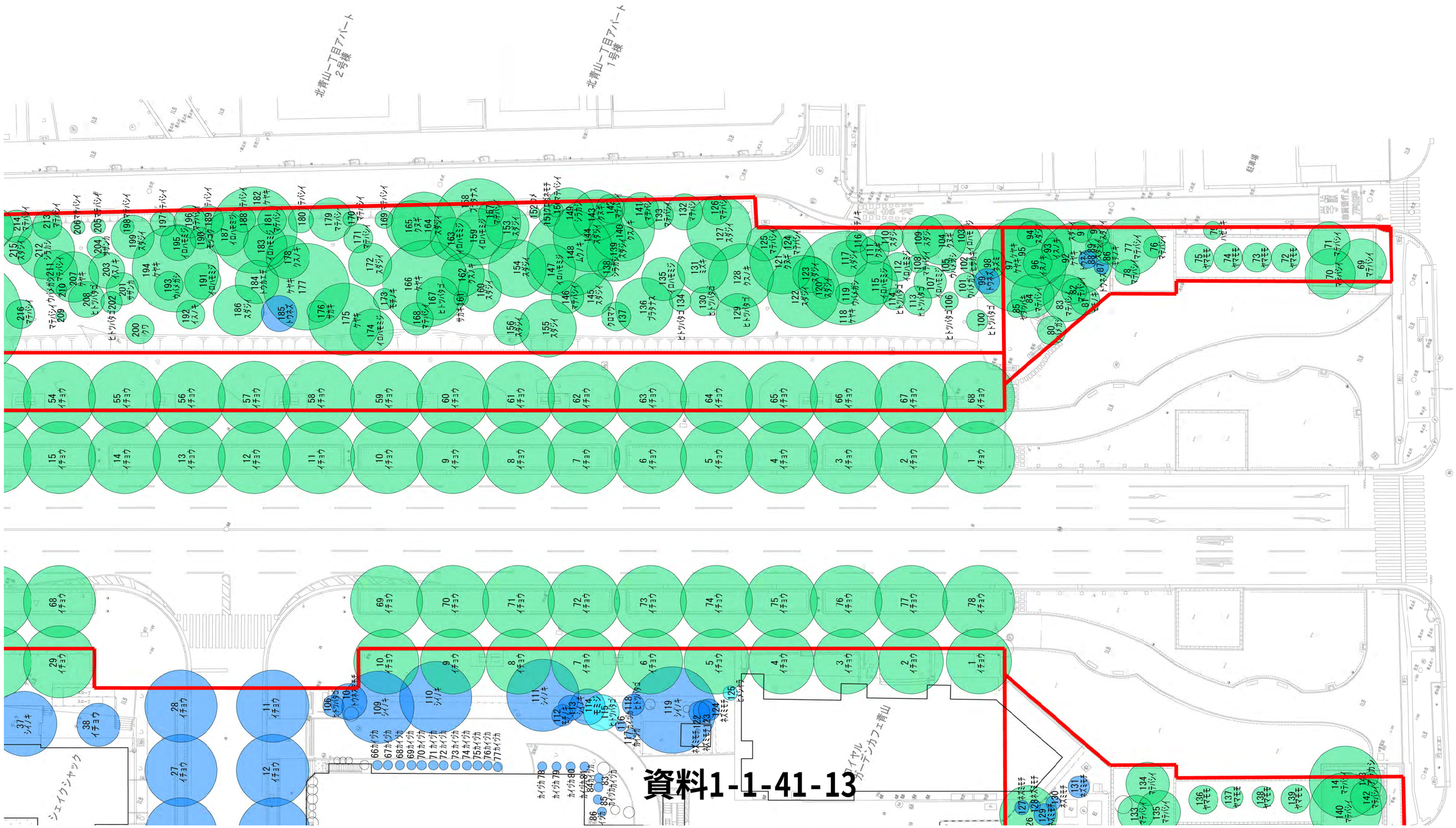
明治神宮外苑駅周辺Bエリア
明治神宮外苑駅周辺Cエリア

北青山一丁目アパート

トミンハイム北青山一丁目

資料1-1-41-12

明治神宮外苑駅周辺Bエリア
明治神宮外苑駅周辺Cエリア



資料1-1-41-13

秩父宮ラグビー場Aエリア
伊藤忠ビル周りエリア

伊藤忠ガーデン

伊藤忠ビル

ロイヤル
ガーデンカフェ青山

国道246号　青山通り

地下鉄外苑前
駅入口

資料1-1-41-14

樹木調査診断

1．調査の目的
既存樹の活力度や傷害等、外観診断を行い、保存の適否や移植の可否について調査を行った。

2．調査方法
外観による樹勢・樹形の評価調査と問題となる欠損・腐朽の有無、程度、木槌による幹空洞部分診断、等を外観調査から行う。
樹勢判断には枝の伸長、大枝・幹の欠損、樹皮の代謝、胴吹き・ヒコバエ等を加味して判定する。
枝・大枝・幹の枯損・腐朽は影響がある場合は備考に記載する。（キノコも含める）。
活力度に関する評価項目は下記記載の項目を行った。

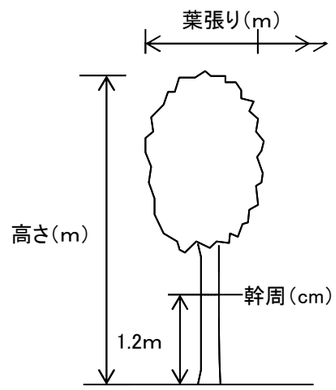
3．調査結果

調査結果を保存の適否と移植の可否、問題点と外観の特徴を記載する。

結果を下記の基準により、結果一覧にまとめた。

規格：高さ・目通り・葉張り

樹木調査診断の説明



幹周は地上1.2mの高さで計測した幹外周の長さ。
株立ち（1本の樹木で複数の幹がある場合）は地上1.2mの高さでそれぞれの幹外周を計測した。

活力度調査　樹勢・樹形・枝伸長量、大枝・幹の欠損・傷、梢端の枯損、枝葉の密度を1～4で評価（梢端の枯損に幹・大枝枯損も含める）

保存の必要性　活力度を主にしながら、樹種特性及び樹形等を総合的に加味する。

移植　移植の可・難・不可について評価する。保存の必要性の高・中に限る。
保存低については移植は不可判定とする。

参考項目　根元構造物の有無は移植評価の参考、片枝樹形（相互被圧含む）項目は樹勢、樹形の参考として記載

備考　外観からの特徴や特筆すべき点を記載する。

活力度　：　樹勢・樹形等

活力度測定項目						
	樹勢	1 旺盛な生育状態を示し被害が全く見られない	2 幾分影響を受けているが、あまり目立たない	3 異常が明らかに認められる	4 生育状態が極めて劣悪である	ほとんど枯死
	樹形	1 自然樹形を保っている	2 若干の乱れはあるが自然樹形に近い	3 自然樹形の崩壊がかなり進んでいる	4 自然樹形がほぼ崩壊し、奇形化している	ほとんど完全に崩壊
	枝伸長量	正常	幾分少ないがそれほど目立たない	枝は短小となり細い	枝は極度に短小、しょうが状の節間がある	
	大枝・幹の欠損・傷	なし	少しあるがあまり目立たない	かなり目立つ	著しく目立つ。傷からの腐朽も著しい	
	梢端の枯損	なし	少しあるがあまり目立たない	かなり多い	著しく多い	
	枝葉の密度	正常、枝及び葉の密度バランスがとれている	普通、1に比してやや劣る	やや疎	枯れ枝が多く葉の発生が少ない。密度が著しく疎	

活力度の評価は6項目の平均評点を算出記載した。

評価	A	B	C	D
評点	1.00～1.75	1.76～2.50	2.51～3.25	3.26～4.00
状態	両項、正常なもの	普通、正常に近い	悪化のかなり進んだもの	顕著に悪化の進んでいるもの

保存の必要性	高・中・低	活力度を主にしながら、樹種特性及び樹形等を総合的に加味し判断する。
移植の評価	可	移植をする際に活着する可能性が高く樹勢、樹形の維持または回復が望める樹木
	難	樹高や目通りが大きく物理的に移植が難しい樹木、または健全に活着することが望めない樹木
	不可	樹木の活力度が低い樹木や、根鉢の適切な確保が難しいなど、移植を試みても健全に活着することが望めない樹木

資料1-1-41-15

既存樹木調査結果一覧

エリア名						Aエリア：秩父宮ラグビー場									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
									1～4評価							ABCD		該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
1	A	1	針葉	ヒムロスギ(サハラ変更)		13.0	1.01	5.0	2.5	3.0	2.5	2.0	1.0	2.0	2.17	B			○		○		有	小	打音異常あり。 根元に、ネコの爪とぎ痕あり。 下枝の位置が高い。			●
2	A	2	針葉	ヒマラヤスギ		15.0	1.22	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小				●
3	A	3	針葉	サワラ(ヒマラヤスギ変更)		13.0	0.82	4.0	3.0	3.0	3.5	3.5	2.5	3.0	3.09	C			○		○		有	中	葉量が少なく、黄変あり。 打音異常あり。			●
4	A	4	針葉	ヒマラヤスギ		15.0	1.39	5.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小				●
5	A	5	常緑	シャリンバイ(トベラ変更)		3.0	0.19	3.0	3.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.34	B			○		○		有	小				●
6	A	6	針葉	ヒマラヤスギ		15.0	1.38	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小				●
7	A	7	針葉	サワラ		13.0	1.01	4.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○		○		有	小	溝腐れ症状あり。 打音異常あり。			●
8	A	8	針葉	サワラ		13.0	0.92	4.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○		○		有	小	溝腐れ症状あり。 打音異常あり。			●
9	A	9	針葉	サワラ		13.0	0.90	4.0	2.5	2.0	3.0	2.5	2.0	2.0	2.34	B			○		○		有	小	溝腐れ症状あり。 打音異常あり。			●
10	A	10	常緑	スダジイ		8.0	1.43	4.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○		○		有	小	深植え状態である。 支柱あり。 大枝が、強剪定されている。			●
11	A	11	常緑	サンゴジュ		3.0	0.50	2.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.25	C			○		○		有	小	幹上部において、断幹あり。 砂の盛土あり。	●		
12	A	12	常緑	サンゴジュ		4.0	0.67	2.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.25	C			○		○		有	小	幹上部において、断幹あり。 砂の盛土あり。	●		
13	A	13	常緑	サンゴジュ		3.5	0.44	2.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.25	C			○		○		有	小	幹上部において、断幹あり。 砂の盛土あり。	●		
14	A	14	常緑	サンゴジュ		3.5	0.42	2.0	3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.25	C			○		○		有	小	幹上部において、断幹あり。 砂の盛土あり。 双幹の一方が、枯損している。			●
15	A	15	針葉	コノテガシワ(サハラ変更)		4.5	0.24	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○		有	小	フェンスに、接近している。			●
16	A	16	常緑	ゲッケイジュ		7.5	0.72	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	フェンスに、接近している。			●
17	A	17	落葉	ムクゲ		3.5	0.34	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○		有	中				●
18	A	18	落葉	ムクゲ		3.5	0.30	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○		有	中				●
19	A	19	落葉	コブシ		3.0	0.21	2.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			○		○		有	大	フジの巻き付き(大)あり。			●
20	A	20	針葉	ヒマラヤスギ		11.0	1.50	3.0	3.5	3.5	3.5	4.0	4.0	4.0	3.75	D			○			○	有	中	枯死寸前の状態にある。 砂の盛土(30cm以上)あり。 打音異常あり。			●
21	A	21	針葉	ヒマラヤスギ		10.5	1.58	2.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.00	D			○			○	有	中	枯死状態である。 砂の盛土(30cm以上)あり。 (打音異常あり)			●
22	A	22	針葉	ヒマラヤスギ		11.5	1.58	2.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.00	D			○			○	有	中	枯死状態である。 砂の盛土(30cm以上)あり。 (打音異常あり)			●
23	A	23	針葉	ヒマラヤスギ		11.0	1.31	2.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.00	D			○			○	有	中	枯死寸前の状態にある。 砂の盛土(30cm以上)あり。			●
24	A	24	針葉	ヒマラヤスギ		11.5	1.52	2.5	4.0	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	3.92	D			○			○	有	中	枯死寸前の状態にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名						Aエリア：秩父宮ラグビー場								調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日										
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度							保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
25	A	25	針葉	ヒマラヤスギ		11.0	1.74	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.00	D			○			○	有	中	枯死寸前の状態にある。 打音異常あり。			●
26	A	26	針葉	ヒマラヤスギ		11.0	1.54	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.00	D			○			○	有	中	枯死状態である。 （打音異常あり）			●
27	A	27	針葉	ヒマラヤスギ		11.0	1.35	2.5	4.0	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	3.92	D			○			○	有	中	枯死寸前の状態にある。			●
28	A	28	常緑	サザンカ		2.5	0.27	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	中	※H3.0m未満のため総数対象外。	－	－	－
29	A	29	常緑	サザンカ		3.0	0.25	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	中			●	
30	A	30	常緑	サザンカ		3.5	0.26	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	中			●	
31	A	31	常緑	サザンカ		2.5	0.21	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	中	※H3.0m未満のため総数対象外。	－	－	－
32	A	32	針葉	サワラ		9.0	0.71	1.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.5	3.42	D			○		○		有	中	幹に、入皮あり。			●
33	A	33	針葉	サワラ		9.0	0.73	0.5	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.00	D			○			○	有	中	枯死寸前の状態にある。 ナツヅタの登ハンあり。			●
34	A	34	針葉	サワラ		9.0	0.97	1.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.5	3.42	D			○			○	有	中	樹幹傾斜あり。			●
35	A	35	針葉	サワラ		10.0	0.69	1.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.5	3.42	D			○		○		有	中	溝腐れ症状あり。			●
36	A	36	落葉	ムクノキ		5.0	0.34	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.34	B			○			○	有	大	フェンスへ接触・くい込みあり。			●
37	A	37	落葉	ムクノキ		5.0	0.26	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	有	大	フェンスへ接触・くい込みあり。			●
38	A	38	落葉	ムクノキ		6.5	0.55	5.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	有	大	フェンスへ接触・くい込みあり。			●
39	A	39	針葉	サワラ		13.0	1.02	5.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			○			○	有	中				●
40	A	40	落葉	ケヤキ		16.0	1.77	8.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.42	B			○		○		有	中	支柱のみ込みあり。 大枝の強剪定されている。			●
41	A	41	常緑	マテバシイ		7.0	0.77	7.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	4.0	3.59	D			○		○		有	大	斜面地に位置する。			●
42	A	42	常緑	マテバシイ		7.0	0.78	7.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	4.0	3.59	D			○		○		有	大	斜面地に位置する。			●
43	A	43	落葉	トウカエデ		11.0	1.78	10.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			○		○		有	中	斜面地に位置する。 ナツヅタの登ハンあり。 支柱のみ込みあり。			●
44	A	44	落葉	サクラ		7.0	1.33	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C		○				○	有	無				●
45	A	45	落葉	サクラ		6.5	0.91	7.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○				○	有	無		●		
46	A	46	落葉	サクラ		8.0	1.22	9.0	3.0	2.5	3.0	3.0	3.0	3.0	2.92	C		○				○	有	中		●		
47	A	47	落葉	サクラ		8.0	0.50	6.0	3.5	3.0	3.5	3.0	3.0	3.0	3.17	C		○				○	有	大	根株腐朽あり。	●		
48	A	48	落葉	サクラ		9.5	1.58	11.0	3.0	2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.75	C		○				○	有	小		●		

資料1-1-41-17

既存樹木調査結果一覧

エリア名						Aエリア：秩父宮ラグビー場								調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度							保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧		該当に●		
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無				
49	A	49	落葉	サクラ		8.5	0.81	9.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	有	中	打音異常あり。 傾斜地に位置する。	●		
50	A	50	落葉	サクラ		8.5	0.84	8.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	小	巻き根あり。	●		
51	A	51	常緑	トキワマンサク		2.5	0.46	2.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
52	A	52	落葉	サクラ		4.5	0.53	5.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○		○			無	無	ひこばえが、多数あり。 建物に近接している。		●	
53	A	53	落葉	ウメ		3.5	0.33	4.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	小	建物および樹木番号52サクラからの、被圧(小)あり。		●	
54	A	54	常緑	トウネズミモチ		4.5	0.29	2.5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	対象樹なし。	－	－	－
55	A	55	常緑	トウネズミモチ		4.5	0.24	2.5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	対象樹なし。	－	－	－
56	A	56	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.71	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
57	A	57	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.72	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
58	A	58	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.64	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
59	A	59	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.67	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
60	A	60	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.71	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
61	A	61	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.73	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
62	A	62	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.70	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
63	A	63	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.76	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
64	A	64	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.77	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	小	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
65	A	65	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.24	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.00	A		○		○			無	無			●	
66	A	66	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.26	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.00	A		○		○			無	無			●	
67	A	67	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.26	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.00	A		○		○			無	無			●	
68	A	68	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.23	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.00	A		○		○			無	小			●	
69	A	69	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.74	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
70	A	70	針葉	カイヅカイブキ		5.0	0.67	1.5	3.0	2.5	2.0	1.0	2.0	2.0	2.09	B			○	○			有	小	階段脇に位置し、片枝が強く剪定されている。 根元から0.5mのところに構造物の基礎がある。			●
71	A	71	常緑	キンモクセイ		3.0	0.50	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	中	片枝樹形である。		●	
72	A	72	落葉	サクラ		4.5	0.24	2.0	2.5	2.5	3.0	1.0	1.0	1.0	1.84	B			○	○			無	無	幹に、樹皮欠損(大)あり。 若木である。			●

資料1-1-41-18

既存樹木調査結果一覧

エリア名						Aエリア：秩父宮ラグビー場										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日						
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張 (m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
73	A	73	落葉	サクラ		3.5	0.21	1.5	2.5	2.5	3.0	1.0	1.0	1.0	1.84	B			○	○			有	無	幹に、樹皮欠損(大)あり。 若木である。			●
74	A	74	落葉	サクラ		6.0	0.66	6.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	無	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
75	A	75	落葉	サクラ		6.0	0.47	5.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	無	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
76	A	76	落葉	サクラ		6.0	0.53	6.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	無	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
77	A	77	落葉	サクラ		6.5	0.62	6.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	無	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
78	A	78	落葉	サクラ		5.5	0.51	4.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○			○		有	無	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。			●
79	A	79	落葉	サクラ		7.0	1.01	5.5	2.0	1.5	2.0	1.0	2.0	1.0	1.59	A		○			○		有	無	縁石際に位置する為、移植時に、適正根鉢の確保が困難である。 街灯が、根元から3.0mの距離にある。			●
80	A	80	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.69	2.0	3.0	2.5	2.0	1.0	2.0	2.0	2.09	B			○	○			有	小	階段脇に位置し、片枝が強く剪定されている。 根元から、0.8mのところに、構造物の基礎がある。			●
81	A	81	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.67	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
82	A	82	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.64	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
83	A	83	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.63	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
84	A	84	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.59	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A			○	○			無	小	樹幹傾斜あり。 ゆらぎ(小)あり。			●
85	A	85	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.70	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
86	A	86	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.73	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
87	A	87	針葉	カイヅカイブキ		5.5	0.74	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
88	A	88	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.72	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
89	A	89	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.73	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
90	A	90	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.85	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
91	A	91	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.74	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
92	A	92	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.79	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
93	A	93	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.70	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
94	A	94	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.75	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
95	A	95	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.79	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			無	小			●	
96	A	96	針葉	カイヅカイブキ		6.0	0.85	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	1.0	1.67	A		○		○			有	小	根元から西側1mに街灯あり。		●	

既存樹木調査結果一覧

エリア名					Aエリア：秩父宮ラグビー場				調査日					2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
97	A	97	常緑	シラカシ		4.5	0.19	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	無	新植若木である。		●	
98	A	98	常緑	シラカシ		4.5	0.25	1.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	無	新植若木である。		●	
99	A	99	常緑	シラカシ		4.5	0.17	1.0	3.0	2.5	2.0	2.5	1.0	3.0	2.34	B			○	○			無	無	新植若木である。			●
100	A	100	常緑	シラカシ		3.5	0.15	1.0	3.0	2.5	2.0	3.0	2.0	3.0	2.59	C			○	○			無	無	新植若木である。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	神宮外苑駅周辺・Bエリア	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規 格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備 考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
101	B	1	落葉	イチョウ		19.0	2.84	9.0	1.5	1.0	2.5	1.5	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	ロイヤルグランドカフェのデッキ内に位置する。 大枝(南側) 2本のH2.5mに、開口空洞あり。 高さH1.5m(北側)に、開口空洞 25×5×15あり。	●		
102	B	2	落葉	イチョウ		21.0	2.74	9.0	1.5	1.5	2.5	1.5	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	レストランの敷地内に位置する。 高さH1.8m(西側)に、打音異常あり。 大枝に、剪定痕からの腐朽が、数か所あり。剪定痕から、幹内部への腐朽が考えられる。	●		
103	B	3	落葉	イチョウ		21.0	2.67	9.0	1.5	2.0	2.5	2.0	1.0	2.0	1.84	B	○				○		有	小	KIHACHIのウッドデッキ内に位置する。 高さH1.8m(南側)に、開口空洞あり。 高さH1.8m(南西側)の大枝に、開口空洞・腐朽あり。 高さH1.8mの大枝(北西側)に、開口空洞・腐朽あり。 他 5本も同様。	●		
104	B	4	落葉	イチョウ		21.0	2.59	9.0	1.5	2.0	3.0	2.0	1.0	2.0	1.92	B	○				○		有	小	KIHACHIのウッドデッキ内に位置する。 大枝・大枝付根(南側)に、腐朽(大)あり。 打音異常H1.8m～2.0mある。 大枝(西側)に、腐朽(大)あり。 幹H2.0m(西側)に、腐朽(深さ30cm)あり。 精密診断の必要あり。	●		
105	B	5	落葉	イチョウ		21.0	2.68	9.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0	1.17	A	○				○		有	小	東側の歩道から1.2m、南側の園路から2.0mの位置にある。 樹形・樹勢は良好で、力強さあり。 目立つ腐朽はほぼなし。 縁石が、根元にあり。	●		
106	B	6	落葉	イチョウ		22.0	3.03	9.0	1.5	1.5	1.0	2.0	1.0	2.0	1.50	A	○				○		有	小	樹勢は良好で、力強さあり。 目立つ損傷はほぼなく、概ね良好な状態である。 縁石が、根元にあり。	●		
107	B	7	落葉	イチョウ		22.0	2.31	9.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	全体的に概ね良好な状態である。 縁石が、根元にあり。	●		
108	B	8	落葉	イチョウ		22.0	2.30	9.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(東側)H2.0mに、樹皮欠損あり。 全体的に概ね良好な状態である。 縁石が、根元にあり。	●		
109	B	9	落葉	イチョウ		23.0	2.31	9.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	根元(南側)に、開口空洞 15×5×5あり。 全体的に概ね良好な状態である。 縁石が、根元にあり。	●		
110	B	10	落葉	イチョウ		23.0	2.25	9.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	大枝付根に、腐朽が、4箇所あり。 全体的に概ね良好な状態である。 縁石が、根元にあり。	●		
111	B	11	落葉	イチョウ		20.0	3.05	10.0	1.5	1.5	2.5	1.5	1.0	2.0	1.67	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(北側)に、亀裂(縦方向に80cm)あり。大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 大枝(北側)に、車両接触による樹皮欠損あり。根上りあり。 根元に、ツタ類の被覆あり。 根元の植栽帯は、幅1.5m×4.2mの縁石に囲まれている。			●
112	B	12	落葉	イチョウ		20.0	2.32	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。大枝付根に、開口空洞が、数か所あり。 大枝に、打音異常あり。 根上りあり。 根元に、ツタ類の被覆あり。幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から1.5m(東側)の距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				神宮外苑駅周辺・Bエリア		調査日								2018 年 12月25日～2019年1月28 日														
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度							保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧		該当に●		
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無				
113	B	13	落葉	イチョウ		20.0	2.41	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満。大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 根上り(小)あり。 根元に、ツタ類の被覆あり。幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.5m(西側)の距離にある。			●
114	B	14	落葉	イチョウ		20.0	2.60	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満。大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。 根上りあり。 根元に、ツタ類の被覆あり。幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.5m(東側)の距離にある。			●
115	B	15	落葉	イチョウ		20.0	2.63	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満。大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所、打音異常あり。 根上りあり。 根元に、ツタ類の被覆あり。幹に、ツタ類の登ハンあり。			●
116	B	16	落葉	イチョウ		20.0	2.48	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満。大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。亀裂 2箇所あり。 幹(南側)H1.7mに、打音異常あり。 精密診断の必要あり。 根上りあり。 根元に、ツタ類の被覆あり。幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.6m(西側)の距離にある。			●
117	B	17	落葉	イチョウ		20.0	2.68	10.0	1.5	2.5	3.0	2.0	1.0	2.0	2.00	B	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。根元・幹(南側)H0.0m～9.0mに、保護シートあり。 樹形は概ね良好な状態である。 根上り(小)あり。 根元に、ツタ類の被覆あり。幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.4m(東側)の距離にある。			●
118	B	18	落葉	イチョウ		20.0	2.49	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。高さH2.0m(北側)に、開口空洞あり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 根元(東側)に、腐朽と、亀裂あり。 ひこばえが、多数あり。 根上りあり。 根元に、ツタ類の被覆あり。幹に、ツタ類の登ハンあり。 地元の人の話では、過去にたくさん結実したとのことである。			●
119	B	19	落葉	イチョウ		20.0	2.49	10.0	1.0	1.5	2.0	1.5	1.0	2.0	1.50	A	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。北側に、打音異常 H1.2m～2.0mあり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 根上りあり。 縁石が、幹芯から2.4mの距離にある。			●
120	B	20	落葉	イチョウ		20.0	2.98	10.0	1.0	2.5	3.0	1.5	1.0	2.0	1.84	B	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(北側)H0.0m～7.0mに、保護シート張り。不定根誘導と思われる。 幹(東側)H1.2mに、打音異常あり。 大枝に、亀裂、腐朽が、数か所あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.4mの距離にある。			●
121	B	21	落葉	イチョウ		20.0	2.53	10.0	1.5	2.5	3.0	2.0	1.0	2.0	2.00	B	○					○	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(北側)H0.0m～7.0mに、保護シートあり。不定根誘導と思われる。 大枝に、亀裂、腐朽が、数か所あり。 ひこばえが、多数あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 地元の人の話では、過去にたくさん結実したとのことである。			●

資料1-1-41-22

既存樹木調査結果一覧

エリア名						神宮外苑駅周辺・Bエリア									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD		該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
122	B	22	落葉	イチョウ		20.0	2.31	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇					〇	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(東側)H2.0mに、打音異常あり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.5mである。			●
123	B	23	落葉	イチョウ		20.0	2.63	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇					〇	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(南側)H1.5m～2.0mに、打音異常あり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.5mの距離にある。			●
124	B	24	落葉	イチョウ		20.0	2.24	10.0	1.5	2.0	2.5	2.0	1.0	2.0	1.84	B		〇					〇	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(西側)H1.5m～2.5mに、縦方向の亀裂、打音異常あり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 通路が、幹芯から2.0mの距離にあり、植栽内を通っている。			●
125	B	25	落葉	イチョウ		20.0	2.20	10.0	1.5	2.0	2.5	2.0	1.0	2.0	1.84	B		〇					〇	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(南側)H1.8m～2.3mに、開口空洞(大)、打音異常あり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.6m(東側)の距離にある。			●
126	B	26	落葉	イチョウ		20.0	2.11	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇					〇	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(南側)H1.8m～2.3mに、開口空洞(大)、打音異常あり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.5m(西側)の距離にある。			●
127	B	27	落葉	イチョウ		20.0	2.05	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇					〇	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。幹(北側)H1.53mに、打音異常あり。 大枝に、剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。			●
128	B	28	落葉	イチョウ		23.0	2.71	10.0	1.5	1.0	2.0	1.5	1.0	2.0	1.50	A		〇					〇	有	小	幅1.5mの狭い植栽帯に根系充満、根鉢確保困難。大枝付根(南側)に、開口空洞あり。 幹に、ツタ類の登ハンあり。 縁石が、幹芯から2.5m(東側)の距離にある。			●
129	B	29	落葉	イチョウ		23.0	2.83	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇				〇		有	小	SHAKE SHACKテラスのインターロッキング内に、位置する。 大枝付根(北側)に、腐朽、打音異常あり。 大枝付根(南側)に、樹皮欠損、打音異常、あり。巻込み不良。 縁石が、幹芯から1.6mの距離にある。	●		
130	B	30	落葉	イチョウ		23.0	2.69	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A		〇				〇		有	小	SHAKE SHACKテラスのインターロッキング内(南西側)に、位置する。 大枝付根(南側)に、開口空洞あり。 中枝から付け根(西側)に、腐朽(長さ1.6m)あり。 縁石が、幹芯から1.6mの距離にある。	●		
131	B	31	落葉	イチョウ		23.0	2.63	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇				〇		有	小	大枝上部(東側)に、腐朽あり。 大枝(西側)に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
132	B	32	落葉	イチョウ		23.0	2.46	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇				〇		有	小	大枝(北西側)に、打音異常あり。 中枝に、剪定痕からの腐朽が、数か所あり。	●		
133	B	33	落葉	イチョウ		23.0	2.31	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇				〇		有	小	大枝付根(南側)に、開口空洞(小)あり。	●		
134	B	34	落葉	イチョウ		23.0	2.28	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇				〇		有	小	大枝(西側)に、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。	●		
135	B	35	落葉	イチョウ		23.0	2.12	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A		〇				〇		有	小	大枝(北東側)に、打音異常あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	神宮外苑駅周辺・Bエリア	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格 樹高(m)	規格 幹周(cm)	規格 葉張(m)	活力度 樹形	活力度 樹勢	活力度 大枝幹の欠損・傷	活力度 枝伸長量	活力度 梢端の枯損	活力度 枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	保存の必要性 中	保存の必要性 低	移植 可	移植 難	移植 不可	参考項目 根元構造物	参考項目 片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
136	B	36	落葉	イチョウ		23.0	2.70	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	大枝(南東側)に、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。	●		
137	B	37	落葉	イチョウ		23.0	2.50	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	○				○		有	小	根元・幹(南東側)に、縦の亀裂、腐朽あり。 H3.0m(西側)に、開口空洞 20×10あり。	●		
138	B	38	落葉	イチョウ		24.0	2.41	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	樹形・樹勢は概ね良好で、比較的傷が少ない。	●		
139	B	39	落葉	イチョウ		24.0	2.09	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(北側)に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
140	B	40	落葉	イチョウ		24.0	2.15	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝上部(東側)に、樹皮の腐朽あり。	●		
141	B	41	落葉	イチョウ		24.0	2.61	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(東側)に、打音異常あり。	●		
142	B	42	落葉	イチョウ		24.0	2.50	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	剪定痕からの開口空洞空洞・腐朽(小)あるが、目立たない。	●		
143	B	43	落葉	イチョウ		24.0	2.58	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	比較的傷が少ない。	●		
144	B	44	落葉	イチョウ		24.0	2.90	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝上部(西側)に、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。 大枝付根(北側)H4.0mに、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。	●		
145	B	45	落葉	イチョウ		24.0	2.36	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	比較的傷が少ない。	●		
146	B	46	落葉	イチョウ		24.0	2.45	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	比較的傷が少ない。	●		
147	B	47	落葉	イチョウ		24.0	2.48	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	幹上部の高さH15m付近で、東側に屈曲あるが、立ち直り伸長している。 大枝(南側)に、気根が、多数あり。 大枝上部(南側)に、腐朽(約60cm)あり。 大枝上部(北側)に、腐朽(約60cm)あり。	●		
148	B	48	落葉	イチョウ		24.0	2.43	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	ひこばえが多数あり。 こぶ状のところに、気根が、多数あり。 比較的傷が少ない。	●		
149	B	49	落葉	イチョウ		24.0	2.53	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	○				○		有	小	幹(北西側)H0.6～1.0mに、縦長の開口空洞(深さ30cm)、打音異常あり。巻込みはあるが、内部腐朽の進行が考えられる。 精密診断の必要あり。 大枝上部(北側)に、腐朽あり。 縁石が、幹芯から3.9m(北側)の距離にある。 植栽帯の幅は、3.2mである。	●		
150	B	50	落葉	イチョウ		24.0	2.42	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(東側)に、開口空洞25×25あり。巻込みあり。 大枝(北側)に、剪定痕からの腐朽あり。 植栽帯の幅は、3.2mである。	●		
151	B	51	落葉	イチョウ		24.0	1.81	10.0	1.5	2.0	2.0	2.5	1.0	2.5	1.92	B	○				○		有	小	剪定痕からの開口空洞・腐朽が、数か所あり。巻込み不良。 幹(北側)H0.3m～0.7mに、縦の亀裂あり。 移植はやや難。 植栽帯の幅は、3.2mの距離にある。	●		
152	B	52	落葉	イチョウ		24.0	1.96	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	幹(東側)に、剪定痕あり。 縁石が、幹芯から5.8mの距離にある。 雌木である。 (既設の樹木プレート番号: W4)	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						神宮外苑駅周辺・Bエリア									調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
153	B	53	落葉	イチョウ		24.0	1.94	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	〇				〇		有	小	幹(東側)に、開口空洞100×15あり。 幹に、打音異常あり。 東側に、剪定痕あり。 縁石が、幹芯から2.6mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W5)	●		
154	B	54	落葉	イチョウ		24.0	1.84	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝付根(南側)に、開口空洞 10×10×10あり。 (既設の樹木プレート番号: W6)	●		
155	B	55	落葉	イチョウ		24.0	2.05	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝上部(東側)に、腐朽あり。 縁石が、幹芯から3.3mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W7)	●		
156	B	56	落葉	イチョウ		24.0	1.85	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	大枝(東側)に、樹皮欠損あり。 縁石が、幹芯から3.5mの距離にある。 雌木である。 (既設の樹木プレート番号: W8)	●		
157	B	57	落葉	イチョウ		24.0	2.38	10.0	1.5	1.5	3.0	2.0	1.0	2.0	1.84	B	〇				〇		有	小	幹(南側)に、樹皮欠損 130×20あり。 幹(北東側)に、樹皮欠損 200×30あり。 大枝付根(東側)に、開口空洞が、2箇所あり。 根元(北側)に、開口空洞 4×5あり。 (既設の樹木プレート番号: W9)	●		
158	B	58	落葉	イチョウ		24.0	2.04	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	〇				〇		有	小	幹(南東側)に、開口空洞 70×15あり。 幹に、打音異常あり。 大枝付根に、開口空洞あり。 縁石が、幹芯から3.3mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W10)	●		
159	B	59	落葉	イチョウ		23.0	1.85	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	〇				〇		有	小	幹(東側)に、開口空洞 100×20あり。 南・北・東側それぞれに、剪定痕あり。 枝の付け根(北側)に、門あり。 縁石が、幹芯から3.9mの距離にある。 雌木である。 (既設の樹木プレート番号: W11)	●		
160	B	60	落葉	イチョウ		23.0	1.81	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝(北東側)に、剪定痕からの腐朽あり。 巻き根あり。 (既設の樹木プレート番号: W12)	●		
161	B	61	落葉	イチョウ		23.0	1.82	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝(東側)に、剪定痕あり。 縁石が、幹芯から3.3mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W13)	●		
162	B	62	落葉	イチョウ		23.0	1.79	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.5	1.75	A	〇				〇		有	小	巻き根あり。 縁石が、幹芯から3.2mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W14)	●		
163	B	63	落葉	イチョウ		23.0	1.98	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝付根(東側)に、腐朽あり。 (既設の樹木プレート番号: W15)	●		
164	B	64	落葉	イチョウ		23.0	2.19	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	幹(西側)に、開口空洞 40×50×20あり。 幹に、打音異常あり。 大枝付根(東側)に、腐朽あり。 縁石が、幹芯から3.4mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W16)	●		
165	B	65	落葉	イチョウ		23.0	2.16	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	幹(南側)H3.0mに、開口空洞 10×8あり。 縁石が、幹芯から3.5mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W17)	●		
166	B	66	落葉	イチョウ		23.0	2.20	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	巻き根あり。 樹形・樹勢は概ね良好。 (既設の樹木プレート番号: W18)	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	神宮外苑駅周辺・Bエリア	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格 樹高(m)	規格 幹周(cm)	規格 葉張(m)	活力度 樹形	活力度 樹勢	活力度 大枝幹の欠損・傷	活力度 枝伸長量	活力度 梢端の枯損	活力度 枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	保存の必要性 中	保存の必要性 低	移植 可	移植 難	移植 不可	参考項目 根元構造物	参考項目 片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
167	B	67	落葉	イチョウ		23.0	1.87	10.0	1.5	2.0	1.5	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	大枝上部(東側)に、腐朽あり。	●		
168	B	68	落葉	イチョウ		23.0	2.19	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	○				○		有	小	根元・幹(北側)H0.2～2.5mに、縦の亀裂あり。 大枝上部(南側)に、腐朽あり。 根張り良好。	●		
169	B	69	落葉	イチョウ		23.0	2.46	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(北側)に、開口空洞・腐朽が 3箇所あり。 大枝上部(南側)に、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。 大枝上部(東側)に、剪定痕からの開口空洞・腐朽あり。 縁石が、幹芯から4.2m(北側)の距離にある。	●		
170	B	70	落葉	イチョウ		23.0	2.10	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	比較的傷が少ない。	●		
171	B	71	落葉	イチョウ		22.0	1.86	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	幹H2.5mに、腐朽あり。 高さH1.2m～1.8m(南側)に、開口空洞(大)あり。 大枝上部(北側)に、腐朽あり。	●		
172	B	72	落葉	イチョウ		22.0	2.09	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(東側)に、剪定痕からの腐朽(大)あり。 縁石が、幹芯から3.7m(南側)の距離にある。	●		
173	B	73	落葉	イチョウ		22.0	2.05	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(西側)に、枝抜け痕が 2箇所ある。 縁石が、幹芯から3.5m(北側)の距離にある。	●		
174	B	74	落葉	イチョウ		21.0	2.32	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	比較的傷が少ない。 根張りが良い。	●		
175	B	75	落葉	イチョウ		21.0	2.11	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	巻き根あり。 縁石が、幹芯から3.7mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W27)	●		
176	B	76	落葉	イチョウ		21.0	2.44	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	樹形・樹勢は概ね良好。 縁石が、幹芯から3.5mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: W28)	●		
177	B	77	落葉	イチョウ		21.0	2.24	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	幹(北側)に、大枝剪定痕あり。 幹に、打音異常(小)あり。 大枝付根(東側)に、腐朽あり。 雌木である。 (既設の樹木プレート番号: W29)	●		
178	B	78	落葉	イチョウ		21.0	2.58	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(東側)に、樹皮欠損 20×5あり。 大枝(北西側)に、腐朽あり。 (既設の樹木プレート番号: W30)	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》		保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧					
									1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無			該当に●		
179	C	1	落葉	イチョウ		21.0	1.32	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	高さH2.0m(北西側)に、開口空洞 8×4×10あり。 幹に、打音異常(小)あり。 枝上部(東側)に、腐朽あり。 (既設の樹木プレート番号: E34)		●		
180	C	2	落葉	イチョウ		21.0	2.22	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	枝(東側)に、開口空洞あり。 (既設の樹木プレート番号: E33)		●		
181	C	3	落葉	イチョウ		21.0	2.52	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝付根(西側)に、開口空洞あり。 縁石が、幹芯から3.7mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: E32)		●		
182	C	4	落葉	イチョウ		21.0	2.40	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	枝付け根(西側)に、開口空洞あり。 枝付け根(東側)に、開口空洞あり。 縁石が、幹芯から3.5mの距離にある。 (既設の樹木プレート番号: E31)		●		
183	C	5	落葉	イチョウ		21.0	2.42	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	枝付け根(西側)に、腐朽あり。 (既設の樹木プレート番号: E30)		●		
184	C	6	落葉	イチョウ		22.0	2.23	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	枝付け根(東側)に、腐朽あり。 枝付け根(北西側)に、腐朽あり。 縁石が、幹芯から3.2mの距離にある。 雌木である。 (既設の樹木プレート番号: E29)		●		
185	C	7	落葉	イチョウ		22.0	1.99	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	〇				〇		有	小	幹(南西側)に、開口空洞 50×10×13あり。 幹(北西側)に、開口空洞 80×20×15あり。 打音異常あり。 雌木である。 (既設の樹木プレート番号: E28)		●		
186	C	8	落葉	イチョウ		22.0	2.24	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝付根(北側)に、腐朽あり。		●		
187	C	9	落葉	イチョウ		22.0	2.12	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	幹(北西側)に、開口空洞 15×8×12あり。 大枝付根(東側)に、腐朽、打音異常あり。		●		
188	C	10	落葉	イチョウ		23.0	1.93	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝(南側)に、開口空洞 20×10×10あり。 大枝(西側)に、開口空洞が 2箇所 15×10×12, 10×10×10あり。 その他にも、大枝に、開口空洞が 3箇所あり。		●		
189	C	11	落葉	イチョウ		23.0	2.91	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝(北側)に、剪定痕からの腐朽 50×30あり。 大枝付根(北側)に、開口空洞 10×10×10あり。 縁石が、幹芯から2.9mの距離にある。		●		
190	C	12	落葉	イチョウ		23.0	2.03	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝(南側)に、開口空洞 13×10×8あり。 大枝(東側)に、開口空洞 10×10×10あり。		●		
191	C	13	落葉	イチョウ		23.0	1.86	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝付根(西側)に、開口空洞 15×12×10あり。 梢端が、東側に大きく湾曲している。		●		
192	C	14	落葉	イチョウ		23.0	2.19	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	北側に、開口空洞 15×15×12あり。 大枝(南側)に、腐朽 45×25あり。 縁石が、幹芯から2.5mの距離にある。		●		
193	C	15	落葉	イチョウ		23.0	2.37	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	大枝(東側)に、開口空洞が 2箇所あり。 幹(西側)に、大枝剪定痕 45×25あり。 大枝(南側)に、開口空洞 12×10あり。		●		
194	C	16	落葉	イチョウ		23.0	2.27	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	大枝(東側)に、開口空洞 17×8×6あり。 大枝(西側)に、樹皮欠損 50×27あり。 その他大枝に、開口空洞が、数か所あり。		●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	明治神宮外苑駅周辺・Cエリア	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格 樹高(m)	規格 幹周(cm)	規格 葉張(m)	活力度 樹形	活力度 樹勢	活力度 大枝幹の欠損・傷	活力度 枝伸長量	活力度 梢端の枯損	活力度 枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	保存の必要性 中	保存の必要性 低	移植 可	移植 難	移植 不可	参考項目 根元構造物	参考項目 片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
195	C	17	落葉	イチョウ		23.0	2.13	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(東側)に、開口空洞が 2箇所 10×8×5, 7×7×5、腐朽 40×23あり。	●		
196	C	18	落葉	イチョウ		23.0	1.92	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	縁石が、幹芯から3.3mの距離にある。	●		
197	C	19	落葉	イチョウ		23.0	2.43	10.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.0	2.0	1.75	A	○				○		有	小	根元・幹H0.0m～1.6mにかけて、開口空洞 160×23×26あり。 大枝付根(西側)に、腐朽 15×15、開口空洞 60×8あり。 大枝(東側)に、腐朽 120×10あり。	●		
198	C	20	落葉	イチョウ		23.0	1.93	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(北側)に、開口空洞 18×14×8あり。 幹(西側)H1.8mに、開口空洞 19×15×20あり。	●		
199	C	21	落葉	イチョウ		23.0	1.79	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	根元・幹H0.0m～0.6mにかけて、開口空洞 60×6×12あり。 根元・幹H0.0m～1.4m、幅20にかけて、樹皮に活力がない。 大枝(西側)に、開口空洞 8×8あり。	●		
200	C	22	落葉	イチョウ		23.0	2.15	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(西側)に、開口空洞 8×7×7あり。 縁石が、幹芯から3.3mの距離にある。	●		
201	C	23	落葉	イチョウ		23.0	1.88	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(西側)に、剪定痕からの腐朽 24×20あり。	●		
202	C	24	落葉	イチョウ		24.0	1.78	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(西側)に、開口空洞 42×12×9あり。 幹に、開口空洞 12×10あり。 縁石が、幹芯から3.4mの距離にある。	●		
203	C	25	落葉	イチョウ		24.0	1.99	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	大枝(南側)に、開口空洞 13×10×7である。 根元・幹H0.0m～0.9mにかけて、亀裂あり。 大枝付根(東側)に、亀裂 70×10、上部にワイヤー支柱施工済である。 縁石が、幹芯から3.3mの距離にある。	●		
204	C	26	落葉	イチョウ		24.0	2.02	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	枝(西側)に、腐朽 50×12あり。	●		
205	C	27	落葉	イチョウ		24.0	2.26	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	幹H0.3m～0.8mにかけて、開口空洞 50×30×10あり。 大枝(北側)に、開口空洞 2箇所 8×7×7, 7×5×5あり。 縁石が、幹芯から3.2mの距離にある。	●		
206	C	28	落葉	イチョウ		24.0	2.01	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(南側)に、開口空洞 10×10あり。 縁石が、幹芯から3.3mの距離にある。	●		
207	C	29	落葉	イチョウ		24.0	2.64	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根付近(南側)に、開口空洞 16×9×7あり。 大枝(南側)H3.0mに、開口空洞 13×13あり。 大枝(西側)に、開口空洞 22×8×9あり。	●		
208	C	30	落葉	イチョウ		24.0	1.96	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	幹(西側)に、開口空洞 37×7×6あり。 幹(東側)に、開口空洞 9×5×15あり。 縁石が、幹芯から2.4m(北側)の距離にある。	●		
209	C	31	落葉	イチョウ		24.0	2.22	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	幹(東側)に、開口空洞 53×15×10あり。 大枝付根(東側)に、腐朽 28×10あり。 縁石が、幹芯から2.5m(南側)の距離にある。	●		
210	C	32	落葉	イチョウ		24.0	2.79	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	大枝(南側)に、開口空洞 12×10×12あり。 大枝付根(北側)に、開口空洞が 2箇所 11×13×5, 8×5×5あり。 幹(西側)に、大枝剪定痕 40×30あり。	●		
211	C	33	落葉	イチョウ		24.0	2.39	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	大枝(西側)に、剪定痕からの腐朽 60×17あり。 幹(西側)H3.5mに、開口空洞 18×10あり。 大枝付根(東側)に、腐朽 24×14あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
212	C	34	落葉	イチョウ		24.0	3.24	10.0	1.5	1.0	1.5	2.0	1.0	1.5	1.42	A	○				○		有	小	大枝(西側)に、開口空洞 2箇所 12×10, 12×10あり。 大枝(北側)に、開口空洞 90×90あり。 縁石が、幹芯から3.6m(北側)の距離にある。	●		
213	C	35	落葉	イチョウ		24.0	2.98	10.0	1.5	1.0	1.5	2.0	1.0	1.5	1.42	A	○				○		有	小	大枝に、剪定痕からの開口空洞 10×10内外が、数か所あり。	●		
214	C	36	落葉	イチョウ		24.0	2.23	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(東側)に、腐朽 80×7あり。	●		
215	C	37	落葉	イチョウ		24.0	2.43	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(南側)に、腐朽 23×10あり。	●		
216	C	38	落葉	イチョウ		24.0	2.95	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(南側)に、腐朽 50×10あり。 大枝(北側)に、腐朽 23×10あり。 大枝(西側)に、開口空洞 11×8あり。 縁石が、幹芯から1.6m(南側)の距離にある。	●		
217	C	39	落葉	イチョウ		24.0	2.57	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	根元(東側)に、開口空洞 50×9×30あり。	●		
218	C	40	落葉	イチョウ		24.0	2.12	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(東側)に、腐朽 30×10あり。	●		
219	C	41	落葉	イチョウ		24.0	2.45	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(西側)に、腐朽 2箇所 21×12×4, 60×11あり。 大枝(北側)に、腐朽 20×10あり。 大枝(北東側)に、腐朽 20×10あり。	●		
220	C	42	落葉	イチョウ		24.0	2.49	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝付根(北側)に、開口空洞 2箇所 15×8×13, 10×10×6あり。 大枝付根(南側)に、開口空洞 16×10×7あり。	●		
221	C	43	落葉	イチョウ		24.0	2.58	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	幹に、大枝剪定痕からの腐朽 15×10×8あり。	●		
222	C	44	落葉	イチョウ		24.0	2.56	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(北側)に、開口空洞 12×12あり。ほか、大枝に、開口空洞が、数か所あり。	●		
223	C	45	落葉	イチョウ		24.0	2.23	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(南側)に、腐朽 40×10あり。	●		
224	C	46	落葉	イチョウ		23.0	2.60	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(南側)に、腐朽 20×18あり。 大枝付根(西側)に、腐朽 23×8あり。	●		
225	C	47	落葉	イチョウ		23.0	2.54	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小		●		
226	C	48	落葉	イチョウ		23.0	2.74	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小		●		
227	C	49	落葉	イチョウ		23.0	2.51	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(西側)に、腐朽 40×12あり。	●		
228	C	50	落葉	イチョウ		23.0	2.63	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝(西側)に、開口空洞 10×8あり。 大枝(南側)に、開口空洞 13×9あり。 大枝(東側)に、開口空洞 10×8あり。	●		
229	C	51	落葉	イチョウ		23.0	2.31	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	○				○		有	小	大枝に、打音異常あり。 根元に、打音異常(小)あり。	●		
230	C	52	落葉	イチョウ		23.0	2.29	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	大枝付根に、腐朽あり。 打音異常あり。 大枝(南西側)に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
231	C	53	落葉	イチョウ		23.0	2.00	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	○				○		有	小	打音異常あり。 東側に、開口空洞 130×30×13あり。 大枝(南西側)に、腐朽(大)あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
232	C	54	落葉	イチョウ		23.0	2.31	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	大枝下部(南側)に、腐朽(大)、打音異常あり。 大枝(東側)に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
233	C	55	落葉	イチョウ		23.0	2.28	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝(南側)に、枯損枝、衰退枝あり。	●		
234	C	56	落葉	イチョウ		23.0	2.35	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝付根(西側)に、腐朽あり。	●		
235	C	57	落葉	イチョウ		23.0	2.51	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	南西側に、入皮、腐朽あり。 打音異常(小)あり。 入皮が、多数あり。 大枝付根(東側)に、腐朽あり。	●		
236	C	58	落葉	イチョウ		23.0	2.33	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	打音異常あり。 大枝(北側)に、腐朽あり。 大枝(南側)に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
237	C	59	落葉	イチョウ		23.0	2.22	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	剪定痕からの腐朽が、数か所あり。	●		
238	C	60	落葉	イチョウ		22.0	2.31	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	打音異常(小)あり。 大枝付根(西側)に、開口空洞あり。	●		
239	C	61	落葉	イチョウ		22.0	2.29	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	打音異常あり。 大枝(西側)に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
240	C	62	落葉	イチョウ		22.0	2.40	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	打音異常あり。 大枝付根(西側)に、開口空洞あり。	●		
241	C	63	落葉	イチョウ		22.0	2.49	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	打音異常あり。 大枝上部(南側)に、腐朽あり。 剪定痕からの腐朽が、数か所あり。	●		
242	C	64	落葉	イチョウ		21.0	2.24	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	大枝(南側)に、打音異常あり。 大枝付根に、腐朽が、数か所あり。	●		
243	C	65	落葉	イチョウ		21.0	2.36	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	2.0	1.59	A	〇				〇		有	小	打音異常(小)あり。 剪定痕からの腐朽が、数か所あり。	●		
244	C	66	落葉	イチョウ		21.0	2.43	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小	根元(北側)に、開口空洞 30×8×20あり。 大枝上部(北側)に、腐朽あり。 打音異常あり。 幹(北西側)H3.0mに、開口空洞 10×3あり。	●		
245	C	67	落葉	イチョウ		21.0	2.05	10.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	2.0	1.67	A	〇				〇		有	小		●		
246	C	68	落葉	イチョウ		21.0	2.42	10.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.0	1.5	1.50	A	〇				〇		有	小	打音異常あり。 大枝(南側)に、剪定痕からの開口空洞あり。	●		
247	C	69	常緑	マテバシイ		7.0	3.40	7.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		〇			〇		有	小	石垣の上に位置する。	●		
248	C	70	常緑	マテバシイ		7.5	1.55	7.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B			〇			〇	有	小	枝に、カミキリムシ脱出孔が、複数あり。	●		
249	C	71	常緑	マテバシイ		7.5	1.98	6.0	2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	2.5	2.75	C			〇			〇	有	大		●		
250	C	72	常緑	ヤマモモ		7.0	0.86	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇			〇			有	小		●		
251	C	73	常緑	ヤマモモ		7.5	0.84	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇			〇			有	小		●		
252	C	74	常緑	ヤマモモ		7.0	0.88	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇			〇			有	小		●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				明治神宮外苑駅周辺・Cエリア		調査日								2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度							保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	該当に●		
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無				
253	C	75	常緑	ヤマモモ		7.0	0.84	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			有	小		●		
254	C	76	常緑	マテバシイ		5.0	1.50	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	3.84	D			○			○	有	小	幹に、開口空洞(大)あり。	●		
255	C	77	常緑	マテバシイ		8.5	1.56	8.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	2.84	C			○			○	有	小	幹に、開口空洞あり。	●		
256	C	78	常緑	マテバシイ		4.0	0.62	3.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○	有	大		●		
257	C	79	常緑	ハゼノキ(センダン変更)		3.5	0.25	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	有	小		●		
258	C	80	常緑	ウバメガシ		4.0	0.96	4.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			有	中		●		
259	C	81	常緑	モチノキ		4.0	0.67	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	中		●		
260	C	82	常緑	マテバシイ		6.0	0.59	3.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	3.0	2.67	C			○		○		有	大		●		
261	C	83	常緑	マテバシイ		7.0	0.76	6.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.17	B		○			○		有	中		●		
262	C	84	常緑	マテバシイ		7.0	0.74	6.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B			○		○		有	大		●		
263	C	85	常緑	ヤブツバキ		6.0	0.60	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		○			○		有	中		●		
264	C	86	常緑	モチノキ		8.0	0.79	3.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		有	中		●		
265	C	87	常緑	トウネズミモチ		5.0	0.35	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○		有	中	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
266	C	88	常緑	トウネズミモチ		6.0	0.48	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○		有	中	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
267	C	89	常緑	スダジイ		7.5	1.10	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.59	C			○		○		有	大	幹に、打音異常あり。	●		
268	C	90	常緑	スダジイ		7.5	1.26	3.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	幹に、打音異常あり。 フェンスに接触している。	●		
269	C	91	常緑	スダジイ		6.5	1.11	3.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中		●		
270	C	92	常緑	ケヤキ		12.0	2.75	10.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小		●		
271	C	93	常緑	イスノキ		6.0	0.55	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	小		●		
272	C	94	常緑	スダジイ		7.0	1.52	3.5	2.5	2.5	3.0	2.0	2.5	2.0	2.42	B			○			○	有	中	幹に、打音異常あり。 フェンスに近接している。	●		
273	C	95	常緑	ケヤキ		14.0	2.17	11.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.25	B	○				○		無	小		●		
274	C	96	常緑	イスノキ		7.0	0.80	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	小		●		
275	C	97	落葉	ケヤキ		14.0	2.22	13.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	小		●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
									1～4評価							ABCD		該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
276	C	98	常緑	ネズミモチ		5.0	0.93	4.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.25	B			〇			〇		無	小		●		
277	C	99	常緑	トウネズミモチ		7.0	0.64	3.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B				〇			〇	無	小	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
278	C	100	落葉	ヒトツバタゴ		7.0	0.81	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇		〇			無	小		●		
279	C	101	常緑	ウバメガシ		7.0	0.97	3.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇		〇			無	中		●		
280	C	102	常緑	ヒサカキ		4.5	0.34	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇		〇			無	小		●		
281	C	103	落葉	イロハモミジ		6.0	0.58	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇				〇			無	小		●		
282	C	104	落葉	クヌギ		12.0	1.80	7.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.5	2.0	2.42	B			〇			〇		有	小		●		
283	C	105	常緑	ウバメガシ		6.5	0.61	2.0	2.5	2.5	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B				〇			〇	無	小		●		
284	C	106	落葉	ヒトツバタゴ		6.5	0.50	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			〇		〇			無	大		●		
285	C	107	落葉	イロハモミジ		5.0	0.34	4.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B			〇		〇			無	中		●		
286	C	108	常緑	マテバシイ		8.0	0.83	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C			〇		〇			無	中		●		
287	C	109	常緑	スダジイ		7.5	1.07	6.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			〇			〇		有	中	幹に、打音異常あり。 フェンスに接触している。	●		
288	C	110	常緑	スダジイ		8.0	1.22	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇			〇		有	小	幹に、打音異常(小)あり。	●		
289	C	111	落葉	クヌギ		10.0	1.36	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			〇			〇		無	大		●		
290	C	112	落葉	イロハモミジ		7.0	0.81	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇				〇			無	中		●		
291	C	113	落葉	ヒトツバタゴ		8.0	0.62	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇		〇			無	中	巻き根あり。	●		
292	C	114	落葉	ヒトツバタゴ		7.0	0.52	3.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.34	B			〇		〇			無	大		●		
293	C	115	落葉	イロハモミジ		8.0	0.77	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇				〇			無	中		●		
294	C	116	常緑	モチノキ		6.0	0.41	3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B			〇		〇			無	小	雌木である。	●		
295	C	117	常緑	スダジイ		8.0	0.30	5.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			〇			〇		無	大	樹木番号118ケヤキからの被圧により、片枝樹形である。 道路側は大きく剪定されている。 大枝に、シイサルノコシカケと思われる子実体あり。	●		
296	C	118	落葉	ケヤキ		16.0	2.39	13.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.75	A	〇					〇		無	小	樹形・樹勢は良く、存在感があり、保存価値が高い。 大径木のため、移植難である。	●		
297	C	119	常緑	ウバメガシ		5.5	0.73	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.34	B			〇		〇			無	小	剪定痕が、多数あり。	●		
298	C	120	常緑	スダジイ		7.5	0.65	3.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.34	B			〇		〇			無	小		●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	明治神宮外苑駅周辺・Cエリア	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
299	C	121	落葉	クヌギ		11.0	1.49	5.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	3.0	2.67	C		○			○		無	大	片枝樹形である。 剪定痕が、多数あり。	●		
300	C	122	常緑	スダジイ		10.0	2.22	10.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C		○			○		無	中	片枝樹形である。 幹に、腐朽あり。 根元に、ツリバリサルノコシカケの子実体あり。	●		
301	C	123	常緑	スダジイ		8.0	1.25	9.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		
302	C	124	常緑	マテバシイ		3.0	0.47	2.0	3.5	3.0	3.5	3.0	3.0	3.0	3.17	C			○			○	無	大	上部が大きく剪定され、片枝樹形であり、保存価値が低い。	●		
303	C	125	常緑	マテバシイ		10.0	1.01	5.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.59	C		○			○		無	中	片枝樹形である。 剪定痕が、多数あり。 根元H0.0m～H1.2mに開口空洞あり。	●		
304	C	126	常緑	マテバシイ		3.5	0.72	4.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B		○			○		無	中	片枝樹形である。 根元H0.0m～H1.2mに開口空洞あり。	●		
305	C	127	常緑	スダジイ		11.0	1.63	9.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	小	片枝樹形である。	●		
306	C	128	常緑	クスノキ		12.0	1.88	9.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		無	小		●		
307	C	129	落葉	ヒトツバタゴ		8.0	0.81	6.0	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.50	B		○		○			無	小		●		
308	C	130	落葉	ヒトツバタゴ		8.0	0.63	4.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.25	B		○		○			無	小		●		
309	C	131	落葉	ミズキ		10.0	0.74	7.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○		○			無	小		●		
310	C	132	常緑	マテバシイ		9.0	1.34	5.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.25	B		○			○		無	小	大枝付根に、入皮あり。 多芽病あり。	●		
311	C	133	常緑	マテバシイ		9.0	0.79	4.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.25	B		○			○		無	小	多芽病あり。	●		
312	C	134	落葉	ヒトツバタゴ		4.0	0.31	3.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.25	B		○		○			無	小		●		
313	C	135	落葉	イロハモミジ		6.5	0.75	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	小		●		
314	C	136	落葉	プラタナス		13.0	2.40	8.0	3.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.42	B	○				○		無	小	剪定痕が、多数あり。 根元に、ゴマフボクトウと思われる食害痕あり。 大径木であり、保存価値がある。	●		
315	C	137	針葉	クロマツ		15.0	1.27	4.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.0	2.5	2.67	C		○			○		無	無	下枝が高い。	●		
316	C	138	常緑	シラカシ		6.0	0.79	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.75	C			○			○	無	小	断幹され、幹に腐朽あり。	●		
317	C	139	常緑	スダジイ		8.0	1.10	8.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		
318	C	140	落葉	ムクノキ		15.0	1.73	9.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B	○				○		無	小		●		
319	C	141	常緑	マテバシイ		8.5	0.95	5.0	2.5	2.5	3.0	2.0	2.5	2.0	2.42	B		○			○		無	小	剪定痕・腐朽あり。 片枝樹形である。	●		
320	C	142	常緑	マテバシイ		4.5	0.55	4.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.34	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD		該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
321	C	143	落葉	クヌギ		11.0	1.72	7.0	3.0	3.0	2.0	2.5	2.5	3.0	2.67	C			○			○		無	大	樹木番号144スダジイ等からの被圧により、下枝が高い。 幹に、樹木番号144スダジイの大枝がくい込んでいる。	●		
322	C	144	常緑	スダジイ		12.0	1.35	10.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○		無	小		●		
323	C	145	常緑	スダジイ		8.0	1.30	6.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.42	B			○			○		無	小		●		
324	C	146	常緑	マテバシイ		5.5	0.83	4.5	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.84	C				○			○	無	中	株立ちである。	●		
325	C	147	落葉	イロハモミジ		7.0	0.72	7.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.0	1.5	1.42	A	○				○			無	小		●		
326	C	148	落葉	ムクノキ		15.0	1.93	12.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.09	B	○					○		無	小		●		
327	C	149	常緑	シラカシ		13.0	1.38	7.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○					○		無	中		●		
328	C	150	常緑	マテバシイ		4.0	0.35	2.0	3.5	3.0	3.0	3.0	4.0	3.5	3.34	D				○			○	無	大	樹冠上部が失われ、樹形・樹勢は不良。	●		
329	C	151	常緑	クロガネモチ（サカキ変更）		5.0	0.33	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.42	B			○		○			無	中		●		
330	C	152	落葉	ウメ		3.5	0.26	1.5	3.5	3.0	3.0	2.5	3.0	3.0	3.00	C				○			○	無	大		●		
331	C	153	常緑	スダジイ		7.0	1.29	6.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.34	B			○			○		無	小		●		
332	C	154	常緑	スダジイ		13.0	1.41	8.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.92	B	○					○		無	小		●		
333	C	155	常緑	スダジイ		10.0	2.12	8.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○			○		無	小		●		
334	C	156	常緑	スダジイ		11.0	1.69	5.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○		無	小		●		
335	C	157	常緑	マテバシイ		3.5	0.48	3.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○		○			無	大		●		
336	C	158	落葉	プラタナス		17.0	2.93	12.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.25	B	○					○		無	小		●		
337	C	159	落葉	イロハモミジ		8.0	0.77	7.0	1.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○			無	小	幹に、開口空洞あり。	●		
338	C	160	常緑	スダジイ		9.5	1.10	6.0	2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○		無	小	幹に、大枝欠損部からの腐朽あり。	●		
339	C	161	常緑	サザンカ		6.0	0.39	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○		○			無	小		●		
340	C	162	常緑	クスノキ		11.0	1.34	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○			無	小		●		
341	C	163	落葉	イロハモミジ		7.0	0.51	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○		○			無	小		●		
342	C	164	常緑	スダジイ		9.0	1.50	9.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○		無	中	樹木番号165クヌギと近接している。	●		
343	C	165	落葉	クヌギ		13.0	1.64	7.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.34	B			○			○		無	大	樹木番号164スダジイと近接している。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	明治神宮外苑駅周辺・Cエリア	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
344	C	166	落葉	ケヤキ		19.0	2.85	12.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B	○				○		無	無	幹に、打音異常(小)あり。	●		
345	C	167	落葉	ヒトツバタゴ		6.5	0.48	6.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○		○			無	大		●		
346	C	168	常緑	マテバシイ		6.0	0.50	4.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	3.0	2.67	C			○			○	無	小		●		
347	C	169	常緑	マテバシイ		6.5	0.56	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C			○			○	無	中		●		
348	C	170	常緑	マテバシイ		5.0	0.57	2.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C			○			○	無	大		●		
349	C	171	常緑	マテバシイ		8.5	0.76	4.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	中		●		
350	C	172	常緑	スダジイ		12.0	1.47	6.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		○		○			無	無		●		
351	C	173	常緑	モチノキ		5.0	0.45	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	小		●		
352	C	174	落葉	イロハモミジ		8.0	0.90	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中		●		
353	C	175	落葉	ケヤキ		18.0	2.38	10.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小		●		
354	C	176	常緑	サカキ		6.0	0.56	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	小		●		
355	C	177	落葉	ケヤキ		15.0	2.27	12.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		無	中	幹に、打音異常(小)あり。	●		
356	C	178	常緑	クスノキ		8.5	0.73	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.09	B		○		○			無	中		●		
357	C	179	常緑	マテバシイ		8.5	0.65	6.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	中		●		
358	C	180	常緑	マテバシイ		7.5	0.66	3.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	大		●		
359	C	181	常緑	マテバシイ		8.0	0.70	4.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		無	中	樹木番号182ケヤキと近接している。	●		
360	C	182	落葉	ケヤキ		18.0	2.59	12.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	無		●		
361	C	183	落葉	イロハモミジ		7.0	0.54	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	小		●		
362	C	184	落葉	トウカエデ		10.0	1.46	6.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.75	C		○				○	無	小	幹に、開口空洞あり。	●		
363	C	185	常緑	トウネズミモチ		9.0	0.88	5.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.34	B			○			○	無	小	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
364	C	186	常緑	スダジイ		9.0	1.34	7.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	小	幹にアイカワタケのヒラフスベ型の子実体および、打音異常あり。	●		
365	C	187	落葉	イロハモミジ		6.5	0.72	6.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	小	片枝樹形である。	●		
366	C	188	常緑	マテバシイ		6.5	0.50	3.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	明治神宮外苑駅周辺・Cエリア	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格 樹高(m)	規格 幹周(cm)	規格 葉張(m)	活力度 樹形	活力度 樹勢	活力度 大枝幹の欠損・傷	活力度 枝伸長量	活力度 梢端の枯損	活力度 枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	保存の必要性 中	保存の必要性 低	移植 可	移植 難	移植 不可	参考項目 根元構造物	参考項目 片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
367	C	189	常緑	マテバシイ		8.0	0.76	4.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.50	B		○			○		無	中	片枝樹形である。 大枝に、枝欠損部からの腐朽あり。	●		
368	C	190	常緑	モッコク		5.0	0.67	3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		○		○			無	小		●		
369	C	191	落葉	イロハモミジ		5.0	0.58	5.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.34	B		○		○			無	小		●		
370	C	192	常緑	イスノキ		6.5	0.88	4.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.84	B		○		○			無	小		●		
371	C	193	常緑	ウバメガシ		5.5	0.53	4.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	小		●		
372	C	194	落葉	ケヤキ		18.0	2.76	12.0	2.0	1.5	2.5	2.0	2.0	1.5	1.92	B	○				○		無	小	大枝欠損部からの腐朽あり。	●		
373	C	195	落葉	イロハモミジ		7.5	0.52	5.0	2.0	1.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	小		●		
374	C	196	常緑	マテバシイ		7.0	0.66	4.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	1.5	2.09	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		
375	C	197	常緑	マテバシイ		6.0	0.63	3.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	中	片枝樹形である。 多芽病あり。	●		
376	C	198	常緑	マテバシイ		3.0	0.42	2.0	4.0	3.5	4.0	3.0	4.0	3.5	3.67	D			○			○	無	大	梢端部に小枝がなく、著しく樹形・樹勢が悪い。	●		
377	C	199	常緑	スダジイ		9.0	1.80	6.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B	○				○		無	小		●		
378	C	200	落葉	クワ		3.5	0.38	4.0	3.5	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.92	C			○			○	無	無	断幹され、断幹部に、腐朽あり。	●		
379	C	201	常緑	サザンカ		5.0	0.75	4.5	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.50	B			○			○	無	小	幹に、樹皮欠損・腐朽(大)あり。 大枝に、腐朽あり。	●		
380	C	202	落葉	ヒトツバタゴ		5.0	0.37	3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	小		●		
381	C	203	常緑	イスノキ		8.5	0.86	5.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	小	根元に、子実体(種不明)あり。	●		
382	C	204	常緑	サザンカ		4.5	0.41	3.0	2.5	2.5	3.0	2.0	2.5	2.0	2.42	B		○			○		無	中	根元に、開口空洞あり。	●		
383	C	205	常緑	マテバシイ		5.0	0.34	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○		○			無	大		●		
384	C	206	常緑	マテバシイ		6.0	0.62	2.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	小	片枝樹形である。 大枝に、樹皮欠損あり。	●		
385	C	207	落葉	ケヤキ		12.0	1.41	7.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小	胴吹きが、多数あり。 根元から 0.9mの位置にマンホールあり。	●		
386	C	208	落葉	ヒトツバタゴ		5.0	0.46	5.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.84	B		○		○			無	小		●		
387	C	209	常緑	マテバシイ		3.0	0.34	1.5	4.0	3.5	3.5	3.0	3.5	3.5	3.50	D			○			○	無	小	断幹部から方がした樹形で、樹形・樹勢が共に悪い。	●		
388	C	210	常緑	ウバメガシ		3.0	0.23	1.5	2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○			○	無	小	幹に、開口空洞(大)が2箇所あり。	●		
389	C	211	常緑	マテバシイ		6.0	0.78	6.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	小		●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD		該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
390	C	212	常緑	シラカシ		12.0	1.40	8.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○		○			無	小	下枝が高い。	●		
391	C	213	常緑	マテバシイ		5.5	0.71	4.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	1.5	2.09	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		
392	C	214	常緑	マテバシイ		5.0	0.54	4.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		
393	C	215	常緑	スダジイ		5.0	1.11	4.0	3.5	3.5	4.0	2.5	4.0	3.0	3.42	D			○			○	無	小	幹に、樹皮欠損部からの枯れ下りが、根元まである。	●		
394	C	216	常緑	マテバシイ		7.0	1.08	4.0	4.0	3.5	4.0	3.0	4.0	4.0	3.75	D			○			○	無	小	大枝欠損部からの枯れ下りが著しく、腐朽(大)あり。	●		
395	C	217	常緑	クスノキ		4.0	0.69	3.5	4.0	3.5	4.0	3.0	4.0	3.5	3.67	D			○			○	無	小	断幹されている。 根元に、開口空洞あり。	●		
396	C	218	常緑	スダジイ		10.0	1.71	6.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	小	幹H2.3m～3.4mにかけて、開口空洞(大)あり。	●		
397	C	219	常緑	マテバシイ		7.0	0.78	5.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		
398	C	220	落葉	ウメ		2.5	0.23	3.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	診断対象外である。	－	－	－
399	C	221	常緑	クスノキ		10.0	0.82	7.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○		○			無	中		●		
400	C	222	常緑	スダジイ		9.0	1.19	6.0	3.0	2.5	3.0	2.0	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	中	幹に、腐朽と、打音異常あり。	●		
401	C	223	落葉	ケヤキ		24.0	4.59	18.0	1.5	1.5	2.5	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		有	小	幹H0.45m～1.5mにかけて、開口空洞(大)あり。 大枝に、樹皮欠損・腐朽あり。 存在感があり、保存が望ましい。移植の場合は、樹形を大きく損なう可能性が高いので、詳細調査を要する。	●		
402	C	224	常緑	スダジイ		14.0	2.02	9.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.42	B		○			○		無	小	大枝に、樹皮欠損・腐朽あり。	●		
403	C	225	常緑	スダジイ		10.0	1.53	6.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	小	大枝・幹に、開口空洞あり。 根元に、柵あり。	●		
404	C	226	常緑	マテバシイ		6.0	0.46	3.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		○			○		無	中	多芽病あり。	●		
405	C	227	落葉	ウメ		3.0	0.40	2.5	3.0	2.5	3.5	2.5	3.0	2.5	2.84	C			○			○	無	中	根元に、コフキサルノコシカケの子実体あり。	●		
406	C	228	常緑	マテバシイ		3.0	0.45	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○		○			無	中	片枝樹形である。	●		
407	C	229	常緑	スダジイ		13.0	1.94	8.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.34	B	○				○		無	小	大きな傷害なく、存在感があり、保存価値が高い。	●		
408	C	230	常緑	スダジイ		10.0	1.69	8.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	小	大枝H0.85m～2.05mにかけて、開口空洞あり。 根元に、柵あり。	●		
409	C	231	落葉	クヌギ		16.0	1.82	10.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B	○				○		無	中	剪定こぶが目立つ。	●		
410	C	232	常緑	スダジイ		10.0	1.65	7.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C		○			○		無	大	被圧が大きく、樹形が崩れている。	●		
411	C	233	常緑	マテバシイ		6.5	0.50	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	中	片枝樹形である。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア										調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》						
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧		保存	移植	伐採
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
412	C	234	常緑	マテバシイ		6.0	0.55	3.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.25	B		○		○			無	中	片枝樹形である。		●		
413	C	235	常緑	スダジイ		9.0	0.94	7.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	2.84	C		○			○		無	大	被圧が大きく、樹形が崩れている。 幹に、開口空洞あり。		●		
414	C	236	常緑	スダジイ		14.0	1.48	10.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B	○				○		無	中			●		
415	C	237	落葉	ヒトツバタゴ		3.0	0.29	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	中	傾斜木である。 根元に、開口空洞あり。 根元に、電柱あり。		●		
416	C	238	落葉	ヒトツバタゴ		6.0	0.30	3.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.25	B		○		○			無	中			●		
417	C	239	常緑	マテバシイ		6.0	0.49	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○		○			無	中			●		
418	C	240	常緑	マテバシイ		5.0	0.61	3.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	片枝樹形である。		●		
419	C	241	常緑	クスノキ		18.0	3.38	12.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		無	小	樹形・樹勢は良く、存在感があり、保存が望ましい。移植の場合は、樹形を大きく損なう可能性が高いので、詳細調査を要する。		●		
420	C	242	常緑	トウネズミモチ		7.0	0.99	5.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.34	B			○			○	無	小	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。				●
421	C	243	常緑	スダジイ		12.0	2.02	9.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		無	中	打音異常(小)あり。		●		
422	C	244	常緑	マテバシイ		5.0	0.69	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	大	樹木番号243スダジイと、近接している。		●		
423	C	245	針葉	クロマツ		14.0	0.94	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	3.0	2.84	C			○	○			有	中			●		
424	C	246	常緑	マテバシイ		9.0	0.70	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	中			●		
425	C	247	常緑	マテバシイ		8.0	0.62	3.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○		○			無	中			●		
426	C	248	常緑	スダジイ		11.0	2.10	10.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		有	小	枯枝が散在する。		●		
427	C	249	落葉	トウカエデ		15.0	1.45	8.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	大	根元に、樹皮欠損、打音異常(南東側)あり。		●		
428	C	250	落葉	クヌギ		16.0	1.61	10.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B	○				○		有	中	樹木番号251スダジイと、近接している。		●		
429	C	251	常緑	スダジイ		9.0	1.55	9.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		有	大	打音異常あり。 大枝(東側)に、剪定痕からの腐朽あり。 樹木番号250クヌギと近接している。		●		
430	C	252	常緑	マテバシイ		8.0	0.60	3.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	大	北東側に、入皮、腐朽あり。 根元に、打音異常あり。		●		
431	C	253	常緑	スダジイ		16.0	1.54	10.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B	○				○		無	中			●		
432	C	254	常緑	スダジイ		10.0	1.47	9.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B	○				○		無	中	打音異常あり。 大枝(南西側)に、剪定痕からの腐朽あり。		●		
433	C	255	落葉	クヌギ		14.0	0.97	7.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		無	大	北西側に、開口空洞(35×15×20)あり。 電柱に近接している。		●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
434	C	256	常緑	スダジイ		11.0	1.08	7.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○			○		無	大	北西側に、開口空洞(5×3×5)あり。	●		
435	C	257	常緑	マテバシイ		7.0	0.64	5.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	大	樹幹傾斜あり。	●		
436	C	258	常緑	マテバシイ		6.0	0.57	5.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	大	樹幹傾斜あり。	●		
437	C	259	常緑	スダジイ		15.0	1.70	11.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.34	B	○				○		無	大	樹幹傾斜あり。 大枝(東側)に、腐朽(大)あり。	●		
438	C	260	常緑	スダジイ		9.0	1.29	4.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	樹皮欠損が、数か所あり。 胴吹きが、多数あり。	●		
439	C	261	常緑	スダジイ		5.5	1.04	4.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	有	大	樹幹傾斜(大)あり。 根元に、腐朽あり。幹に、腐朽(大)あり。 樹木番号262ケヤキに近接している。	●		
440	C	262	落葉	ケヤキ		22.0	3.19	16.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B	○				○		有	小	打音異常あり。 中枝(東側)に枯損あり。	●		
441	C	263	常緑	マテバシイ		5.5	0.60	4.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	大	樹幹傾斜あり。 樹木番号264クヌギに近接している。	●		
442	C	264	落葉	クヌギ		13.0	1.51	8.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	樹木番号263マテバシイに近接している。	●		
443	C	265	常緑	サカキ		5.0	0.71	3.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○		○			無	大		●		
444	C	266	落葉	ケヤキ		15.0	1.56	10.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	大枝の剪定痕に、打音異常あり。	●		
445	C	267	常緑	スダジイ		12.0	1.56	9.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	大	樹幹傾斜(小)あり。 根元に、打音異常(小)あり。 枝に、腐朽が散在する。	●		
446	C	268	落葉	ケヤキ		10.0	0.62	8.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	無	大		●		
447	C	269	常緑	マテバシイ		5.5	0.38	4.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○		○			無	大		●		
448	C	270	常緑	スダジイ		12.0	1.39	7.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	中	打音異常あり。 北西側に、剪定痕からの腐朽(3×3×23)あり。 大枝下部(西側)に、腐朽あり。	●		
449	C	271	常緑	マテバシイ		7.0	0.46	4.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		無	大		●		
450	C	272	常緑	マテバシイ		6.0	0.64	4.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		無	中		●		
451	C	273	落葉	ケヤキ		20.0	3.28	20.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	小	打音異常あり。 電柱2本に近接している。	●		
452	C	274	常緑	マテバシイ		7.0	0.61	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	樹幹傾斜あり。 根元に、打音異常(小)あり。	●		
453	C	275	常緑	モッコク		7.0	0.81	3.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	大	枝に、剪定痕からの腐朽あり。 大枝に、腐朽あり。 根元に、こぶあり。	●		
454	C	276	常緑	スダジイ		10.0	1.84	7.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	中	打音異常あり。 西側に、開口空洞(8×7×28)あり。 枝に、剪定痕からの腐朽あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
455	C	277	常緑	スダジイ		9.0	1.64	9.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B		○			○		無	中	東側に、樹皮欠損(20×13)あり。	●		
456	C	278	常緑	マテバシイ		5.0	0.46	4.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.51	C		○		○			無	大	片枝樹形であり、樹幹傾斜(東側)あり。 被圧(大)あり。	●		
457	C	279	常緑	マテバシイ		7.0	0.53	4.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○		○			無	大	片枝樹形であり、樹冠傾斜(東側)あり。	●		
458	C	280	落葉	ケヤキ		9.0	0.46	7.0	1.5	1.5	1.5	2.0	2.0	2.5	1.84	B		○		○			無	大	被圧(大)あり。	●		
459	C	281	常緑	モッコク		5.5	0.67	3.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	1.5	2.09	B		○		○			無	中	被圧あり。 下枝(西側)に、胴枯症状(120×10)あり。	●		
460	C	282	落葉	ケヤキ		17.0	1.78	10.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○			○		無	中	隣木のケヤキからの、被圧(東側)あり。	●		
461	C	283	落葉	ケヤキ		20.0	2.74	20.0	2.0	2.0	2.5	1.5	1.5	1.5	1.84	B	○				○		無	小	下枝の一部に、胴枯症状あり。 存在感があり、保存価値が高い。	●		
462	C	284	常緑	マテバシイ		9.0	0.91	5.0	2.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.67	A		○		○			無	大	片枝樹形であり、樹冠傾斜(東側)あり。 剪定痕に、子実体(種不明)あり。	●		
463	C	285	常緑	スダジイ		9.0	1.55	6.0	3.0	2.0	2.5	1.5	1.5	1.5	2.00	B		○			○		無	大	片枝樹形であり、樹冠傾斜(東側)あり。 幹H0.6m～1.5mに、腐朽あり。 幹に、大枝剪定痕からの腐朽あり。	●		
464	C	286	常緑	タブノキ（マテバシイ変更）		7.5	0.38	2.5	1.5	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.17	A	○				○		無	中	被圧を受けるが、樹形は良い。	●		
465	C	287	常緑	スダジイ		5.5	1.16	2.5	2.5	2.5	3.0	2.0	2.0	1.5	2.25	B			○			○	無	中	断幹あり。 開口空洞16×10(148)×25/45(芯達)あり。 打音異常(大)あり。	●		
466	C	288	針葉	サワラ		16.0	1.70	7.0	2.5	2.0	2.5	2.5	1.5	2.0	2.17	B		○			○		無	中	隣木のケヤキによる、被圧あり。 下側の大枝が、枯枝剪定により少ない。	●		
467	C	289	常緑	マテバシイ		3.5	0.44	2.5	4.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.59	D			○			○	無	大	幹に、胴枯症状あり。 樹冠上部が枯れており、樹形が崩壊している。 撤去の必要あり。	●		
468	C	290	常緑	クスノキ		15.0	1.57	10.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.09	B	○				○		有	中	存在感があり、保存価値が高い。 照明灯に近接している。	●		
469	C	291	落葉	ヒトツバタゴ		6.0	0.45	4.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○		○			無	小	樹幹傾斜(西側)があり、電線に接触している。	●		
470	C	292	常緑	ヤブツバキ		5.5	0.51	2.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.50	A	○			○			無	小	樹形が良好である。	●		
471	C	293	針葉	イヌマキ		5.5	0.62	2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.67	C		○			○		無	中	樹形が崩壊しはじめている。	●		
472	C	294	常緑	シラカシ		17.0	2.04	12.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小	幹に、胴枯症状があり、開口空洞がある。 存在感があり、保存価値が高い。	●		
473	C	295	常緑	サンゴジュ		3.5	0.62	2.0	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	3.0	2.84	C			○			○	有	大	幹の上部に、枯損があり、片枝樹形となっている。 照明灯に近接している。	●		
474	C	296	常緑	サザンカ		4.0	0.34	2.0	1.5	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.67	A		○		○			有	大	根元に、石組の石が埋もれている。	●		
475	C	297	常緑	シラカシ		14.0	1.50	10.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	小	下枝が無い。 根元に、石が埋もれている。	●		
476	C	298	常緑	ヤブツバキ		4.5	0.39	2.0	2.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.67	A		○		○			無	大	片枝樹形である。 根元に、樹皮欠損(22×8)あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名						明治神宮外苑駅周辺・Cエリア									調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日								
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規　格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
						樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧		該当に●		
									1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無				
477	C	299	常緑	シラカシ		14.0	1.34	7.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.25	B		〇			〇		有	大	樹幹傾斜(北側)あり。 根元に、ベッコウタケの子実体あり。 幹に、開口空洞が、数か所あり。 建物に近接してる。	●		
478	C	300	常緑	シラカシ		14.0	1.36	8.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		〇			〇		有	中	片枝樹形である。 閉塞痕に、打音異常(小)あり。 建物に近接している。	●		
479	C	301	常緑	スダジイ		9.0	1.18	7.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		〇			〇		有	大	幹に、剪定痕からの腐朽あり。 大枝付根に、腐朽と、打音異常(小)あり。 根元に、石が埋もれている。	●		
480	C	302	常緑	キンモクセイ		4.5	0.31	1.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.59	A		〇		〇			無	中	やや片枝樹形である。	●		
481	C	303	常緑	トウネズミモチ		5.5	1.10	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇			〇	無	中	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
482	C	304	常緑	マテバシイ		8.5	0.71	4.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B		〇			〇		有	中	構造物と、電線に、近接している。	●		
483	C	305	落葉	ケヤキ		20.0	3.17	20.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B	〇				〇		無	小	大枝に、剪定痕からの腐朽あり。 巻き根あり。 存在感があり、保存価値が高い。	●		
484	C	306	落葉	ケヤキ		18.0	1.96	11.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		〇			〇		無	中	片枝樹形であり、樹幹傾斜(西側)あり。 大枝に、樹皮枯死がり。 大枝に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
485	C	307	常緑	スダジイ		13.0	2.11	10.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		〇			〇		無	中	片枝樹形である。 根元に、ツリバリサルノコシカケの子実体が、多数あり。 H1.0m～1.5mに、打音異常(中)あり。 大枝に、剪定痕からの腐朽あり。	●		
486	C	308	針葉	サワラ		14.0	1.21	6.0	3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			〇			〇	無	中	樹幹傾斜(大)(東側)あり。 開口空洞 40×6(152)×22/40(芯達)、打音異常(大)あり。 支柱設置、もしくは撤去検討の必要性あり。	●		
487	C	309	常緑	スダジイ		12.0	2.02	10.0	2.5	2.0	2.5	1.5	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		無	小	大枝に、剪定痕からの腐朽あり。 打音異常(小)あり。 電線に接触している。	●		
488	C	310	常緑	シラカシ		17.0	1.52	10.0	2.5	2.0	2.5	2.0	1.5	2.0	2.09	B		〇			〇		無	小	片枝樹形である。 幹に、樹皮欠損・腐朽(16×11)あり。	●		
489	C	311	常緑	マテバシイ		6.0	0.79	4.0	3.0	2.5	4.0	3.0	2.5	2.5	2.92	C			〇			〇	無	中	断幹により、樹冠上部の樹形に乱れあり。 幹の上部から中部にかけて、胴枯症状と、腐朽あり。	●		
490	C	312	常緑	トウネズミモチ		4.5	0.27	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.75	A			〇			〇	無	小	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
491	C	313	常緑	クスノキ		15.0	2.21	10.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.34	B		〇			〇		無	小	幹に、打音異常(小)あり。	●		
492	C	314	常緑	スダジイ		15.0	1.71	8.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		無	中	樹幹傾斜(小)(西側)あり。 下枝に、樹皮欠損・腐朽あり。	●		
493	C	315	常緑	ネズミモチ(トウネズミモチ変更)		4.0	0.46	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		〇		〇			無	小	葉量が少なく、樹勢が弱い。	●		
494	C	316	常緑	ネズミモチ(トウネズミモチ変更)		4.0	0.33	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		〇		〇			無	小		●		
495	C	317	常緑	ネズミモチ(トウネズミモチ変更)		4.5	0.32	2.5	2.5	1.5	2.0	1.5	2.0	1.5	1.84	B		〇		〇			無	小	巻き根あり。 露出根あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名					明治神宮外苑駅周辺・Cエリア										調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日								
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名		規格			活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
						樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
									1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
496	C	318	落葉	イロハモミジ		3.5	0.29	3.0	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	2.0	1.67	A	○			○			無	中	電柱に近接している。	●		
497	C	319	針葉	クロマツ		10.0	1.09	2.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	伐採されている。	－	－	－
498	C	320	落葉	サクラ		3.0	0.11	2.0	1.0	1.0	1.0	1.5	1.0	1.5	1.17	A	○			○			無	無	新植である。	●		
499	C	321	針葉	クロマツ		14.0	1.11	5.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	無	樹形が崩壊している。 大枝に、枝折れ痕あり。	●		
500	C	322	常緑	タイサンボク		10.0	0.77	5.0	2.5	2.5	1.5	2.0	1.5	1.5	1.92	B		○		○			無	無	根元に、子実体(種不明、背着生)あり。 巻き根あり。	●		
501	C	323	落葉	サクラ		4.0	0.34	3.5	1.5	1.5	1.0	1.5	1.5	1.5	1.42	A	○			○			無	無	支柱に、子実体あり。柱が腐朽しており撤去の必要性あり。	●		
502	C	324	落葉	サクラ		3.5	0.13	2.0	2.0	1.5	1.0	1.5	1.0	1.5	1.42	A	○			○			無	無	新植である。	●		
503	C	325	針葉	クロマツ		12.0	0.90	5.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	無	枝折れ痕に、腐朽あり。	●		
504	C	326	落葉	サクラ		6.0	2.62	6.0	3.5	3.0	3.5	2.5	2.5	2.5	2.92	C			○			○	無	無	幹に、カワウソタケの子実体が、多数あり。 根元にコフキサルノコシカケの子実体あり。 H1.2m～1.5mに、打音異常(大)と打音異常(中)あり。	●		
505	C	327	落葉	サクラ		4.0	0.13	1.5	1.5	1.5	1.0	1.5	1.5	1.5	1.42	A	○			○			無	無	新植である。	●		
506	C	328	落葉	イロハモミジ		5.0	0.67	6.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.67	C			○			○	無	無	幹に、スエヒロタケとヒイロタケの子実体が、多数あり。 枝に、樹皮欠損と、枯死あり。	●		
507	C	329	常緑	サカキ(モチノキ変更)		5.5	0.56	4.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	小		●		
508	C	330	落葉	サクラ		5.5	2.65	6.0	3.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.84	C			○			○	有	小	根元に、コフキサルノコシカケの子実体あり。 断幹部に、腐朽あり。 大枝の枝折れ痕に、腐朽あり。 フェンスに近接している。	●		
509	C	331	落葉	サクラ		3.5	0.11	1.5	1.0	1.5	1.0	1.5	1.0	1.5	1.25	A	○			○			無	中	新植である。 樹木番号329サカキや樹木番号328イロハモミジからの、被圧あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場三塁側										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
1	Y01-001		トウカエデ	13	234	9		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.84	B		○				○	有	小	露出根が、多数あり。 土留め壁が、根元にあり。 露出根が、土留め壁側で、切断されている。	●		
2	Y01-002		シイノキ	12	156	8		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	1.5	2.09	B		○			○		有	小	幹H1.4mに、腐朽(中)あり。 打音異常あり。 縁石が、根元にあり。	●		
3	Y01-003		アオダモ	2.5	2本立	1.5	8,3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
4	Y01-004		ヤブツバキ	4	77	3		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	1.5	2.09	B		○			○		有	中	大枝H2.3mに、開口空洞(中)あり。 打音異常あり。 縁石が、根元にあり。			●
5	Y01-005		ケヤキ	19	261	10		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.00	B		○			○		有	無	大径木の為、移植方法についての検討が必要である。 縁石が、根元にあり。			●
6	Y01-006		シイノキ	11	205	9		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		○			○		有	小	露出根が、多数あり。 縁石が、根元にあり。			●
7	Y01-007		ヒトツバタゴ	10	3本立	7	89,67,38	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	中	樹木番号Y01-006シイノキからの、被圧あり。		●	
8	Y01-008		ヒトツバタゴ	10	77	6		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.92	B	○			○			有	小	両脇の樹木からの、被圧あり。 看板基礎が、根元にあり。	●		
9	Y01-009		マテバシイ	8	2本立	6	101,93	2.0	1.5	1.5	1.5	2.0	1.5	1.67	A		○			○		有	小	枝に、多芽症状あり。 道路側へ、やや片枝樹形である。 土留め壁が、根元にあり。	●		
10	Y01-010		ヒトツバタゴ	10	157	7		1.5	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.75	A	○			○			無	小	幹H1.4mに、スタブカットあり。 樹形が良く、保存価値は高い。	●		
11	Y01-011		マテバシイ	8	131	4		2.5	2.5	3.0	2.0	2.5	2.5	2.50	B			○			○	有	小	根元・幹H0.1m～4.0mに、開口空洞(大)(芯達)あり。 枝に、多芽症状が、多数あり。 土留め壁が、根元にあり。	●		
12	Y01-012		タイサンボク	10	107	5		1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.50	A	○			○			無	小	記念樹の立看板あり。	●		
13	Y01-013		シイノキ	8	202	8		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.84	B	○				○		有	小	道路側へ、片枝樹形である。 土留め壁が、根元にあり。	●		
14	Y01-014		ツバキ	2.5	37	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
15	Y01-015		マテバシイ	7	2本立	6	61,60	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	中	双幹の一方の、樹冠上部に、欠損あり。 幹に、腐朽(進行中)あり。 マンホールが、根元にある。	●		
16	Y01-016		マテバシイ	7	73	6		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○		○			無	中	枝に、多芽症状あり。 道路側へ、片枝樹形である。	●		
17	Y01-017		マテバシイ	7	2本立	6	80,41	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	中		●		
18	Y01-018		シイノキ	7	205	10		1.5	2.0	2.5	2.0	1.5	1.5	1.84	B	○				○		有	小	大枝H0.9m～1.8mに、開口空洞(中)(芯達)あり。 土留め壁が、根元にあり。	●		
19	Y01-019		ケヤキ	15	269	11		2.0	1.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	無	大枝H6.0mに、腐朽(大)あり。 コンクリート基礎が、根元にあり。	●		
20	Y01-020		ケヤキ	18	211	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	無	縁石が、根元にあり。			●
21	Y01-021		ヒトツバタゴ	8	80	6		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	中	樹木番号Y01-023シイノキからの、被圧あり。 片枝樹形となっている。	●		
22	Y01-022		モチノキ	8	118	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	小	露出根あり。 縁石が、根元にあり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場三塁側										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
23	Y01-023		シイノキ	7	165	6		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	樹木番号Y01-024シラカシからの、被圧あり。 道路側へ、片枝樹形である。 土留め壁が、根元にあり。	●		
24	Y01-024		シラカシ	16	155	8		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	小	土留め壁が、根元にあり。	●		
25	Y01-025		シイノキ	14	165	6		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	1.5	2.09	B		○			○		有	中	幹H2.3mに、開口空洞(中)、打音異常あり。 土留め壁が、根元にあり。	●		
26	Y01-026		シラカシ	9	55	3		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	中		●		
27	Y01-027		マテバシイ	8	64	4		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	中	枯枝 φ20cm,L=0.7mあり。	●		
28	Y01-028		マテバシイ	3.5	22	2		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○		○			無	中	多芽症状あり。	●		
29	Y01-029		クスノキ	2.5	23	2		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
30	Y01-030		ケヤキ	20	216	10		1.5	1.5	2.5	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		有	小	大枝に、樹皮欠損・腐朽(中)が、2箇所あり。 土留め壁が、根元にあり。	●		
31	Y01-031		イチョウ	20	164	6		1.5	1.5	2.0	2.0	1.0	1.5	1.59	A	○				○		有	小	コンクリート基礎が、根元にあり。	●		
32	Y01-032		シイノキ	14	239	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	土留め壁が、根元にあり。	●		
33	Y01-033		シイノキ	5	81	4		2.5	2.0	3.0	2.0	2.5	2.0	2.34	B		○		○			無	中	上部の大枝が、欠損して失われており、樹形が崩れている。	●		
34	Y01-034		ケヤキ	20	288	12		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小	根元・幹H0.0m～2.5mに、樹皮欠損(中)が、2箇所あり。 コンクリート基礎が、根元にあり。	●		
35	Y01-035		イスノキ	8	60	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	小		●		
36	Y01-036		マテバシイ	5	2本立	4	58,79	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○		○			無	小	大枝H2.5mに、開口空洞(中)あり。 多芽症状あり。	●		
37	Y01-037		ケヤキ	8	143	6		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○		○			有	中	幹H0.4mに、開口空洞(小)、巻込み(良)、あり。 電柱が、根元にあり。	●		
38	Y01-038		ユズリハ	3.5	12	2		2.0	1.5	1.0	2.0	1.5	2.0	1.67	A	○			○			有	無	若木である。 記念樹の立看板あり。 土留め壁が、根元にあり。		●	
39	Y01-039		アオダモ	2.5	9	2		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
40	Y01-040		アオダモ	2.5	9	2		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
41	Y01-041		シイノキ	8	182	6		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	小	根元・幹(西側)H0.0m～0.7mに、腐朽、打音異常あり。 大枝に、腐朽(中)あり。 万年塀が、根元にあり。			●
42	Y01-042		ケヤキ	14	252	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	無	万年塀が、根元にあり。			●
43	Y01-043		シイノキ	10	204	6		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	小	大枝H2.0mに、樹皮欠損(大)あり。幹方向に、進行している。 大枝に、樹皮欠損が、2箇所あり。 土留め壁が、根元にあり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場三塁側									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
44	Y01-044		シイノキ	10	250	5		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○			○	有	小	根元・幹H0.0m～0.7mに、腐朽(大)、鋼棒貫入異常、打音異常あり。 枯枝 φ27cm,L=4.5mあり。 土留め壁が、根元にあり。	●		
45	Y01-045		イヌツゲ	4.5	2本立	3	33,18	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○		○			無	中	幹H1.5mに、開口空洞(小)、巻込みあり。	●		
46	Y01-046		イヌツゲ	2.5	27	3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
47	Y01-047		シイノキ	10	96	3		2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	大	根元に、開口空洞(中)、打音異常あり。 片枝樹形である。 土留め壁が、根元にあり。	●		
48	Y01-048		シイノキ	10	172	6		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	大枝に、樹皮欠損(中)が、多数あり。 コンクリート基礎が、根元にあり。	●		
49	Y01-049		シイノキ	10	169	5		1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B	○				○		有	無	大枝に、樹皮欠損(小)が、2箇所あり。 土留め壁が、根元にあり。			●
50	Y01-050		イチョウ	12	392	4		2.5	2.0	3.0	2.0	2.5	2.0	2.34	B		○				○	有	無	幹H0.7m～1.8mに、開口空洞(大)が、3箇所、打音異常あり。 縁石が、根元にあり。根鉢の確保が難しい。			●
51	Y01-051		ケヤキ	16	266	6		2.5.	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.20	B		○				○	有	無	露出根あり。 警備室が、近接している。根鉢の確保が難しい。	●		
52	Y01-052		シイノキ	14	130	6		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	小	根元・幹に、打音異常H0.0m～0.8mあり。	●		
53	Y01-053		イチョウ	16	275	6		2.0	2.0	3.0	2.0	2.5	2.0	2.25	B		○			○		無	小	幹H0.4m～1.6mに、開口空洞(大)(芯達)が、3箇所、打音異常あり。			●
54	Y01-054		カイヅカイブキ	3	27	0.8		3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	中	樹冠が小さい。 フェンスが、近接している。 土留め壁が、根元にあり。			●
55	Y01-055		カイヅカイブキ	3	18	0.8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
56	Y01-056		カイヅカイブキ	3	23	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
57	Y01-057		カイヅカイブキ	3	25	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
58	Y01-058		カイヅカイブキ	3	24	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
59	Y01-059		カイヅカイブキ	3	22	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
60	Y01-060		カイヅカイブキ	3	20	0.8		3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	中	樹形が悪く、根張りが弱い。 土留め壁が、根元にあり。			●
61	Y01-061		カイヅカイブキ	3	21	0.8		3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	中	樹形が悪く、根張りが弱い。 土留め壁が、根元にあり。			●
62	Y01-062		カイヅカイブキ	3	22	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
63	Y01-063		カイヅカイブキ	3	24	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
64	Y01-064		カイヅカイブキ	3	20	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
65	Y01-065		カイヅカイブキ	3	26	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	野球場三塁側	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	樹木番号		樹種名	規格 樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	活力度 樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	中	低	移植 可	難	不可	参考項目 根元構造物	片枝・被圧	備考《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
66	Y01-066		カイヅカイブキ	3	24	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
67	Y01-067		カイヅカイブキ	3	30	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
68	Y01-068		カイヅカイブキ	3	26	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
69	Y01-069		カイヅカイブキ	3	26	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
70	Y01-070		カイヅカイブキ	3	28	0.8		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
71	Y01-071		カイヅカイブキ	3	29	0.8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	土留め壁が、根元にあり。			●
72	Y01-072		ケヤキ	20	280	8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		有	無	コンクリート基礎と、万年塀が、根元にあり。			●
73	Y01-073		カイヅカイブキ	2.8	21	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
74	Y01-074		カイヅカイブキ	2.8	20	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
75	Y01-075		カイヅカイブキ	2.8	20	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
76	Y01-076		カイヅカイブキ	2.8	21	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
77	Y01-077		カイヅカイブキ	2.8	20	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
78	Y01-078		カイヅカイブキ	2.8	20	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
79	Y01-079		カイヅカイブキ	2.8	20	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
80	Y01-080		カイヅカイブキ	2.8	19	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
81	Y01-081		カイヅカイブキ	2.8	16	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
82	Y01-082		カイヅカイブキ	2.8	16	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
83	Y01-083		ソロ	17	145	9		1.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	無	根元・幹H0.0m～3.0mに、開口空洞(大)、打音異常あり。 万年塀が、根元にあり。			●
84	Y01-084		カイヅカイブキ	2.8	16	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
85	Y01-085		カイヅカイブキ	2.8	13	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
86	Y01-086		カイヅカイブキ	2.8	17	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
87	Y01-087		カイヅカイブキ	2.8	17	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
88	Y01-088		カイヅカイブキ	2.8	20	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–

既存樹木調査結果一覧

エリア名	野球場三塁側	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日	

連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
89	Y01-089		カイヅカイブキ	2.8	19	0.8		以下119までカイズカ2.8m						－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
1	Y02-001		シイノキ	15	232	10		2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.09	B		○			○		有	小	根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 コンクリートブロックの植栽帯内に、位置する。	●		
2	Y02-002		イスノキ	6	91	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	枯枝が、数か所あり。 コンクリートブロックの植栽帯内に、位置する。	●		
3	Y02-003		カイヅカイブキ	3	26	1		4.0	4.0	4.0	3.5	4.0	4.0	3.92	D			○		○		有	大	樹形・樹勢が、悪い。 電源盤に、近接している。 コンクリートブロックの植栽帯内に、位置する。	●		
4	Y02-004		カイヅカイブキ	3	30	1		3.5	3.5	3.0	3.0	2.5	3.0	3.09	C			○		○		有	大	コンクリートブロックの植栽帯内に、位置する。	●		
5	Y02-005		ヒイラギモクセイ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
6	Y02-006		カイヅカイブキ	3	29	1		3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○		○		有	中	電源盤に、近接している。 コンクリートブロックの植栽帯内に、位置する。	●		
7	Y02-007		カイヅカイブキ	3	33	1		3.5	3.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.92	C			○		○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
8	Y02-008		カイヅカイブキ	3	30	1		3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○		○		有	中		●		
9	Y02-009		カイヅカイブキ	3	29	1		3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.92	C			○		○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
10	Y02-010		カイヅカイブキ	3	30	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。 樹木番号Y02-11ケヤキに、近接している。	●		
11	Y02-011		ケヤキ	20	249	10		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B	○				○		有	小	ぶつ切り剪定、スタブカットが散見され、腐朽あり。 高さH1.5mで、3本に分岐している。	●		
12	Y02-012		サンゴジュ	2.5	27	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
13	Y02-013		カイヅカイブキ	3	28	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	照明に、近接している。 樹木番号Y02-11ケヤキに、近接している。	●		
14	Y02-014		カイヅカイブキ	3	30	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
15	Y02-015		カイヅカイブキ	3	31	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
16	Y02-016		カイヅカイブキ	3	29	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
17	Y02-017		カイヅカイブキ	3	31	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
18	Y02-018		カイヅカイブキ	3	31	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	中		●		
19	Y02-019		カイヅカイブキ	3	31	1.5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
20	Y02-020		カイヅカイブキ	3	30	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
21	Y02-021		カイヅカイブキ	3	35	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	電源盤に、近接している。	●		
22	Y02-022		カイヅカイブキ	3	28	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	樹木番号Y02-23ケヤキに、近接している。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	野球場一塁側	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日	

連番	樹木番号		樹種名	規 格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備 考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
23	Y02-023		ケヤキ	18	214	9		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B	○				○		有	小	断幹されており、切断部に腐朽あり。 ぶつ切り剪定されている。 高さH1.0mで、2分岐しており、入り皮状態にある。 幹H0.5～3.0mに、打音異常あり。	●		
24	Y02-024		ケヤキ	9	217	9		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	無	ぶつ切り剪定されている。 フラッシュカットからの腐朽あり。 大枝腐朽が、数カ所あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
25	Y02-025		カイヅカイブキ	2	38	1.5		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
26	Y02-026		カイヅカイブキ	2	35	1.5		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
27	Y02-027		カイヅカイブキ	2	36	1.5		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
28	Y02-028		カイヅカイブキ	3	44	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	石積の植栽帯に、位置する。			●
29	Y02-029		カイヅカイブキ	3	39	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	無	石積の植栽帯に、位置する。			●
30	Y02-030		カイヅカイブキ	3	38	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	石積の植栽帯に、位置する。			●
31	Y02-031		カイヅカイブキ	3	35	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	石積の植栽帯に、位置する。			●
32	Y02-032		カイヅカイブキ	3	31	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	石積の植栽帯に、位置する。			●
33	Y02-033		カイヅカイブキ	3	32	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	石積の植栽帯に、位置する。			●
34	Y02-034		カイヅカイブキ	3	32	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	石積の植栽帯に、位置する。			●
35	Y02-035		カイヅカイブキ	3	34	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	石積の植栽帯に、位置する。			●
36	Y02-036		カイヅカイブキ	3	31	1.5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○		○		有	中	石積の植栽帯に、位置する。			●
37	Y02-037		カイヅカイブキ	3	28	1		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		有	大	樹木番号Y02-053シイノキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
38	Y02-038		カイヅカイブキ	3	30	1		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		有	大	樹木番号Y02-053シイノキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
39	Y02-039		カイヅカイブキ	3	29	1		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		有	大	樹木番号Y02-053シイノキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
40	Y02-040		カイヅカイブキ	3	29	1		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		有	大	樹木番号Y02-054マテバシイからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
41	Y02-041		カイヅカイブキ	3	28	1		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		有	大	樹木番号Y02-054マテバシイからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
42	Y02-042		カイヅカイブキ	3	27	1		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		有	大	樹木番号Y02-055シイノキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
43	Y02-043		カイヅカイブキ	3	27	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○		○		有	中	樹木番号Y02-055シイノキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
44	Y02-044		カイヅカイブキ	3	28	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○		○		有	中	樹木番号Y02-062ケヤキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	野球場一塁側	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日	

連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
45	Y02-045		カイヅカイブキ	3	30	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○		○		有	中	樹木番号Y02-062ケヤキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
46	Y02-046		カイヅカイブキ	3	27	1		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○		○		有	中	樹木番号Y02-062ケヤキからの、被圧あり。 石積の植栽帯に、位置する。			●
47	Y02-047		カイヅカイブキ	3	29	1		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	石積の植栽帯に、位置する。			●
48	Y02-048		カイヅカイブキ	3	30	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	石積の植栽帯に、位置する。			●
49	Y02-049		カイヅカイブキ	3	28	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	石積の植栽帯に、位置する。			●
50	Y02-050		カイヅカイブキ	3	35	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	石積の植栽帯に、位置する。			●
51	Y02-051		プラタナス	14	183	5		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	小	ぶつ切り剪定が、多数あり。 幹(北側)H0.3mに、大きな傷の巻き込みによる肥大あり。 斜面に、位置する。			●
52	Y02-052		プラタナス	12	123	4		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	小	ぶつ切り剪定が、多数あり。 大枝付け根(南側)に、開口空洞(小)あり。 変電設備のマンホールに、近接している。			●
53	Y02-053		シイノキ	12	172	10		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B		○			○		有	中	根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.5mあり。 幹(北側)H2.5mに、開口空洞 12×5×30/45(芯達)あり。 幹に、背着生キノコあり。 変電設備のマンホールに、近接している。			●
54	Y02-054		マテバシイ	7	74	5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B			○		○		有	大	樹木番号Y02-053シイノキ、Y02-062ケヤキからの、被圧あり。 樹幹傾斜(北側)(中)あり。 枝に、多芽症状あり。			●
55	Y02-055		シイノキ	8	59	4		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○		○		有	大	樹木番号Y02-057ケヤキ、Y02-062ケヤキからの、被圧あり。 根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～1.0mあり。 胴吹き枝が、多数あり。 斜面に、位置する。			●
56	Y02-056		マテバシイ	8	114	5		3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.5	3.34	D			○		○		無	中	幹(西側)H1.0mに、開口空洞 90×15×20/25(芯達)あり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.5mあり。			●
57	Y02-057		ケヤキ	10	213	8		3.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B		○			○		有	小	ぶつ切り剪定が、多数あり。 貯水槽に、近接する。			●
58	Y02-058		マテバシイ	10	140	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	ひこばえが、多数あり。 貯水槽に、近接する。			●
59	Y02-059		イヌツゲ	2.5	27	2		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	―	―	調査対象外である。	–	–	–
60	Y02-060		イヌツゲ	2	29	2		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	―	―	調査対象外である。	–	–	–
61	Y02-061		ムクノキ	13	154	8		3.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B		○			○		有	大	ぶつ切り剪定が、多数あり。 樹木番号Y02-062ケヤキからの、被圧あり。 貯水槽に、近接する。			●
62	Y02-062		ケヤキ	14	224	15		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	小	ぶつ切り剪定が、多数あり。 根元・幹(南側)に、打音異常 H0.0m～0.5mあり。 大枝に、腐朽あり。 深植え状態にある。 貯水槽に、近接する。			●
63	Y02-063		カイヅカイブキ	2	32	1.5		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	―	―	調査対象外である。	–	–	–

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日								2018 年 12月25日～2019年1月28 日					
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
64	Y02-064		カイヅカイブキ	2	30	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
65	Y02-065		カイヅカイブキ	2	26	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
66	Y02-066		カイヅカイブキ	2	29	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
67	Y02-067		カイヅカイブキ	2	24	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
68	Y02-068		カイヅカイブキ	2	22	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
69	Y02-069		カイヅカイブキ	2	19	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
70	Y02-070		カイヅカイブキ	2	19	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
71	Y02-071		カイヅカイブキ	2	15	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
72	Y02-072		カイヅカイブキ	2	22	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
73	Y02-073		カイヅカイブキ	2	24	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
74	Y02-074		カイヅカイブキ	2	22	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
75	Y02-075		カイヅカイブキ	2	33	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
76	Y02-076		ヒトツバタゴ	5	64	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	ぶつ切り剪定が、複数あり。 斜面に、位置する。 倉庫に、近接している。	●		
77	Y02-077		サンゴジュ	1.8	2本立	0.7	15,8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
78	Y02-078		サンゴジュ	2.5	2本立	0.7	23,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
79	Y02-079		ツバキ	2	7	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
80	Y02-080		マテバシイ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
81	Y02-081		マテバシイ	2	5	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
82	Y02-082		ツバキ	2	11	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
83	Y02-083		ツバキ	2.5	16	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
84	Y02-084		ツバキ	1.7	10	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
85	Y02-085		ツバキ	2	15	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
86	Y02-086		マテバシイ	3.5	185	4		3.5	3.0	3.5	3.0	3.5	3.0	3.25	C			○			○	有	大	大枝・幹に、腐朽(大)あり。 大枝に、開口空洞(大)あり。 テニスコートに、近接している。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側									調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日								
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
87	Y02-087		マテバシイ	6	128	6		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	小	枝に、多芽症状あり。 ひこばえが、多数あり。 斜面に、位置する。 テニスコートに、近接している。	●		
88	Y02-088		ユズリハ	5	2本立	3	50,91	3.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.5	3.42	D			○			○	有	中	根元に、開口空洞 10×25×33/40(芯達)あり。 幹に、樹皮枯死(大)あり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.5mあり。 揺らぎ(小)あり。 テニスコートに、近接している。	●		
89	Y02-089		サンゴジュ	4	2本立	1.5	29,15	3.5	3.0	3.5	3.0	3.0	3.0	3.17	C			○			○	無	大	斜面に、位置する。 テニスコートに、近接している。	●		
90	Y02-090		ユズリハ	5	73	2		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○		○		有	大	根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～2.5mあり。 ぶつ切り剪定が、多数あり。 斜面に、位置する。	●		
91	Y02-091		サンゴジュ	3	20	1.5		3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			○		○		有	大	テニスコートに、近接している。	●		
92	Y02-092		ユズリハ	5	76	3		3.0	3.0	2.5	2.5	3.5	3.0	2.92	C			○			○	有	大	根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～1.0mあり。 幹H1.5mに、開口空洞あり。 フェンスと、テニスコートに、近接している。	●		
93	Y02-093		ユズリハ	5	2本立	4	64,75	2.5	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.67	C			○			○	有	大	幹H0.5m～1.2mに、樹皮枯死あり。 根元・幹に、打音異常(中) H0.0～2.5mあり。 巻き根あり。	●		
94	Y02-094		ユズリハ	5	2本立	3	72,55	2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.42	B		○			○		有	大	大枝に、腐朽あり。 根元・幹に、打音異常(小) H0.0～2.5mあり。 巻き根あり。	●		
95	Y02-095		ツバキ	3.5	2本立	2.5	13,20	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	雨水桝が、近接している。			●
96	Y02-096		ツバキ	3.5	3本立	2.5	20,24,15	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		無	大	周辺木と、近接している。			●
97	Y02-097		ツバキ	3.5	3本立	2.5	23,18,27	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.17	B		○			○		無	大	根元(南側)に、樹皮欠損 15×2あり。			●
98	Y02-098		ツバキ	3.5	4本立	2.5	25,12,23,16	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	中			●	
99	Y02-099		ツバキ	3.5	2本立	2.5	17,12	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	大			●	
100	Y02-100		ウバメガシ	3.5	26	1		2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B			○			○	無	大	周辺木と、近接している。			●
101	Y02-101		ウバメガシ	3.5	2本立	3	19,17	3.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○			○	無	大	幹に、曲がりあり。 周辺木と、近接している。			●
102	Y02-102		ウバメガシ	3.5	23	1		3.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			○			○	無	大	周辺木と、近接している。			●
103	Y02-103		ヒマラヤシーダー	20	297	9		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	小	幹に、打音異常 H0.0m～2.5mあり。 下枝に、スタブカットが、多数あり。 駐車場の植桝内に位置する。狭小な植桝である。 縁石の押し上げあり。 深植え状態にある。			●
104	Y02-104		プラタナス	20	208	7		2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○			○		有	中	幹H4.0mに、樹皮欠損 20×15が、2箇所あり。 スタブカットに、開口空洞が、数か所あり。 ぶつ切り剪定されている。 深植え状態にある。 コンクリートブロックに囲まれた植栽帯内に、位置する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
105	Y02-105		フウ	4	62	3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	大	高さH2.1mの梢端切除部に、開口空洞あり。 コンクリートブロックに囲まれた植栽帯内に、位置する。			●
106	Y02-106		マンシュウカエデ	9	2本立	8	143,133	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	幹H3mに、樹皮欠損 20×12あり。 ぶつ切り剪定されている。			●
107	Y02-107		ケヤキ	18	206	10		2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	中	幹に、打音異常 H1.0m～2.5mあり。 水ストレスによる、着果短枝が、多数あり。 深植え状態にある。 縁石の押し上げあり。			●
108	Y02-108		モッコク	3.5	3本立	2	42,34,30	2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	中	幹に、打音異常(中) H1.1mあり。 大枝に、枝折れ痕あり。 根元は2本立ちである。			●
109	Y02-109		ヒトツバタゴ	5	32	3		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	大	北側の大枝に、枯枝あり。 ぶつ切り剪定されている。			●
110	Y02-110		ヒトツバタゴ	5	29	2		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	大	北側の大枝に、枯枝あり。 ぶつ切り剪定されている。			●
111	Y02-111		ヒトツバタゴ	6	60	2		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	大	西側の大枝に、枯枝あり。 ぶつ切り剪定されている。			●
112	Y02-112		クロマツ	10	93	3		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		無	小	下枝が、かなり高い位置にある。 コンクリートブロックに囲まれた植栽帯内に、位置する。			●
113	Y02-113		コーヤマキ	6.5	54	3		3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			○			○	有	大	双幹の一方が、断幹されている。 幹H3.0mに樹皮欠損100×10あり。 幹に樹皮欠損多数あり。 幹全体におよぶ腐朽が大きく、下枝が高く、枝葉量が少ない。			●
114	Y02-114		メタセコイア	15	253	10		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	小	過去に、ぶつ切り剪定されている。 舗装の押し上げあり。			●
115	Y02-115		マテバシイ	10	90	5		2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	枯枝が、数か所あり。 多芽症状あり。 深植え状態にある。 細い電柱に、近接している。			●
116	Y02-116		フウ	14	139	4		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		有	大	幹H1.2mに、断幹痕からの開口空洞 20×12×20あり。 深植え状態にある。 LPガス警報器に、近接している。	●		
117	Y02-117		カラタネオガタマ(モチノキ変更)	3	2本立	1	15,20	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	中	葉に、吸汁害あり。 梢端切除されている。			●
118	Y02-118		カラタネオガタマ(モチノキ変更)	3	2本立	1.5	13,21	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	中	葉に、吸汁害あり。 梢端切除されている。			●
119	Y02-119		ヒマラヤシーダー	20	134	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.09	B	○				○		有	中	根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～2.5mあり。 深植え状態にある。 盛土あり。 LPガスボンベ置き場と、フェンスが、近接している。			●
120	Y02-120		モチノキ	15	2本立	4	75,47	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	葉裏に、吸汁害あり。(タイワントガリキジラミによる、モチノキハクボミフシに伴う、葉の黄変あり。) 深植え状態にある。 盛土あり。			●
121	Y02-121		カラタネオガタマ(モチノキ変更)	3	2本立	1.5	16,19	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		○			○		無	中	葉に、吸汁害あり。	●		
122	Y02-122		フウ	5	120	3	18,32	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	無	大	断幹されている。 幹に、打音異常(小) H0.0m～2.5mあり。 深植え状態にある。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日										
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧		該当に●		
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無				
123	Y02-123		プラタナス	20	259	6		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		無	中	カミキリムシの産卵痕が、多数あり。 ぶつ切り剪定されている。 深植え状態にある。 斜面に、位置する。	●		
124	Y02-124		クスノキ	15	178	6		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	幹に、打音異常(小) H0.0m～2.5mあり。 ぶつ切り剪定されている。 やや深植え状態にある。 根が、フェンスに、接触している。	●		
125	Y02-125		フウ	13	115	5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	深植え状態にある。 斜面に、位置する。	●		
126	Y02-126		カラタネオガタマ（モチノキ変更）	3		2		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.92	C			○			○	無	大	幹(双幹)に、樹皮枯死(大)あり。 葉に、吸汁害あり。	●		
127	Y02-127		カラタネオガタマ（モチノキ変更）	3.5	2本立	2	25,12	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	中	葉に、吸汁害あり。 梢端切除されている。	●		
128	Y02-128		カラタネオガタマ（モチノキ変更）	3.5	3本立	2	30,18,8	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	中	葉に、吸汁害あり。 梢端切除されている。 フェンスが、近接している。	●		
129	Y02-129		カラタネオガタマ（モチノキ変更）	3.5	22	2		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	中		●		
130	Y02-130		ソメイヨシノ	13	215	10		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	中	幹(南側)H1.0mに、開口空洞 25×13×5あり。 根元・幹に、打音異常(小) H0.0～1.0mあり。 深植え状態にある。 フェンスが、近接している。	●		
131	Y02-131		シイノキ	14	187	6		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		無	中	幹H0.6mに、開口空洞 65×20×10あり。 根元・幹に、打音異常あり。 ひこばえが、多数あり。	●		
132	Y02-132		イヌツゲ	4	2本立	3	25,16	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	中	枝抜け痕が、数か所あり。	●		
133	Y02-133		ソメイヨシノ	13	154	10		2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.25	B		○			○		有	中	幹(南側)H1.0mに、コフキサルノコシカケの子実体あり。 根元・幹(南側)H0.0m～1.4mに、樹皮枯死 140×30あり。 樹幹傾斜あるが、上部で持ち直している。 胴吹きが、多数あり。 フェンスが、近接している。	●		
134	Y02-134		マテバシイ	4.5	23	3		2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.25	B		○			○		無	大	梢端切除されている。	●		
135	Y02-135		ツバキ	3.5	56	3		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	ひこばえが、多数あり。	●		
136	Y02-136		サンゴジュ	3	24	1		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	無	大	梢端切除されている。	●		
137	Y02-137		サンゴジュ	3	17	1		3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.25	C			○			○	無	大	梢端切除されている。	●		
138	Y02-138		サンゴジュ	2.8	2本立	1	15,16	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
139	Y02-139		サンゴジュ	3.4	22	1		3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.25	C			○			○	無	大	梢端切除されている。	●		
140	Y02-140		サンゴジュ	3.5	18	2		3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.09	C			○			○	無	大	下枝がない。	●		
141	Y02-141		サンゴジュ	2.9	12	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD		該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
142	Y02-142		サンゴジュ	3.5	22	2.5		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C				〇			〇	無	大	梢端切除されている。	●		
143	Y02-143		サンゴジュ	2.4	4本立	1.5	14,17,14,13	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
144	Y02-144		サンゴジュ	2.9	2本立	1.5	12,17	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
145	Y02-145		サンゴジュ	2.6	3本立	1	6,15,15	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
146	Y02-146		サンゴジュ	3	15	1.5		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C				〇			〇	有	大	フェンスが、近接している。	●		
147	Y02-147		サンゴジュ	2.8	2本立	1.5	17,11	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
148	Y02-148		サンゴジュ	2.7	21	1.2		－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
149	Y02-149		サンゴジュ	2.5	20	1		－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
150	Y02-150		ツバキ	2.5	2本立	1.4	14,11	－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
151	Y02-151		ソメイヨシノ	13	190	10		2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.25	B			〇			〇		有	中	樹幹傾斜あり。 胴吹き枝の剪定痕が、多数あり。 スタブカット、腐朽あり。 斜面に位置する。 コンクリートパイプが、根元にあり。 テニスコートのフェンスが、近接している。	●		
152	Y02-152		ヒイラギモクセイ	4	43	4		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B			〇			〇		有	大	ひこばえが、多数あり。 コンクリートパイプが、根元にあり。	●		
153	Y02-153		ソメイヨシノ	14	240	12		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B			〇			〇		有	中	胴吹き枝が、多数あり。 道とのフェンスが、近接している。	●		
154	Y02-154		サンゴジュ	3	20	2		3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D				〇			〇	無	大		●		
155	Y02-155		ムクノキ	4	18	3		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇			〇		無	大		●		
156	Y02-156		ヒサカキ	2.8	14	2		－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
157	Y02-157		ネズミモチ	4	6本立	3	20,15,10,22,11,18	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇			〇		無	大		●		
158	Y02-158		シイノキ	11	167	8		2.5	2.5	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B			〇			〇		無	大	断幹されている。 根元・幹に、打音異常(大) H0.0m～2.5mあり。 幹H1.4mの大枝剪定痕に、背着生キノコあり。 スタブカットからの開口空洞が、4箇所あり。 深植え状態にある。	●		
159	Y02-159		シイノキ	14	190	9		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		〇				〇		無	小	樹幹傾斜(小)あり。	●		
160	Y02-160		トウネズミモチ	4	36	3.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B				〇			〇	無	大	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
161	Y02-161		サルスベリ	6	54	3.5		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B			〇			〇		無	大	幹H1.6mに、開口空洞 53×4×7あり。 樹幹傾斜あり。 深植え状態にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側											調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
162	Y02-162		サンゴジュ	2.5	23	2		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
163	Y02-163		ヒサカキ	2.9	21	2		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
164	Y02-164		モチノキ	6.5	35	2.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	中	深植え状態にある。	●		
165	Y02-165		ヒサカキ	3.2	2本立	1.5	16,15	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	梢端切除されている。	●		
166	Y02-166		ヒサカキ	3	20	1.2		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	大	梢端切除されている。	●		
167	Y02-167		ヒサカキ	3	21	1.5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	梢端切除されている。	●		
168	Y02-168		ヒサカキ	3.2	29	2.5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	梢端切除されている。	●		
169	Y02-169		ヒサカキ	2.8	2本立	2.5	20,14	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
170	Y02-170		フウ	11	88	2		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	高さH5.0mで、断幹されている。 根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～2.5mあり。 深植え状態にある。	●		
171	Y02-171		シラカシ	8	114	6		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	大	幹(北側)H2.0mに、開口空洞 20×8×18/33(芯達)あり。 根元・幹に、打音異常(中) H0.0m～2.5mあり。 トイレとのフェンスが、近接している。	●		
172	Y02-172		トウカエデ	13	152	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	根が、階段にくい込んでいる。 ぶつ切り剪定されている。 縁石の、押し上げあり。 トイレ脇の植桝内に位置する。			●
173	Y02-173		ソメイヨシノ	14	258	12		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	中	縁石の、押し上げあり。 巻き根あり。 植桝内に位置する。	●		
174	Y02-174		プラタナス	5.5	199	4		4.0	3.5	4.0	4.0	4.0	4.0	3.92	D			○			○	有	中	断幹されており、大枝が1本残るのみである。腐朽(大)あり。 幹に、樹皮欠損(大)あり。 縁石の、押し上げあり。 トイレ脇の植桝内に位置する。	●		
175	Y02-175		ツバキ	3.7	30	2		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	幹H1.0mに、開口空洞(中) 深さ8cmあり。 コンクリート基礎が、根元にあり。	●		
176	Y02-176		クロガネモチ	14	130	5		2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		○			○		有	中	片枝樹形である。 トイレに、近接する。	●		
177	Y02-177		トウネズミモチ	3	17	2		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B			○			○	無	中	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
178	Y02-178		トウネズミモチ	5	2本立	4	35,34	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○	無	中	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
179	Y02-179		ツバキ	3.5		1.8	15,20,10	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	中	フェンスが、近接している。	●		
180	Y02-180		ネズミモチ	3	3本立	1		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○	有	中	フェンスが、近接している。	●		
181	Y02-181		トウネズミモチ	6	3本立	4	61,32,26	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	有	中	トイレに、近接している。 環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
182	Y02-182		ツバキ	5	64	3		2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	小	幹に、開口空洞(大)(H0.7m～1.8m, 深さ18cm)(芯達)あり。 建物に、近接している。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
				規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考			
連番	樹木番号		樹種名	樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
183	Y02-183		サンゴジュ	7	75	4		2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	コンクリート壁に、近接している。			●
184	Y02-184		ボダイジュ	18	176	6		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	小	巻き根あり。 建物と、樹木に、近接している。	●		
185	Y02-185		モッコク	5.5	3本立	4	51,56,41	2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	中	根元に、開口空洞(中) 深さ5cmあり。 フェンスが、近接している。	●		
186	Y02-186		ケヤキ	20	210	14		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小	幹H2.5mに、開口空洞 深さ5cmあり。 幹に、打音異常(小) H2.0m～2.5mあり。 フェンスが、近接している。	●		
187	Y02-187		ツバキ	6	48	3.5		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	小	幹H1.5mに、樹皮欠損(小)あり。	●		
188	Y02-188		トウカエデ	10	127	4		3.0	2.5	2.5	2.5	3.0	3.0	2.75	C			○			○	無	中	幹H1.5m～2.5mに、開口空洞(中) 深さ8cmが、2箇所あり。	●		
189	Y02-189		イスノキ	3.6	14	1		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	コンクリート壁に、近接している。 樹木番号Y02-190イスノキ、Y02-191イスノキに、近接している。			●
190	Y02-190		イスノキ	3.6	16	1		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	コンクリート壁に、近接している。 樹木番号Y02-189イスノキ、Y02-191イスノキに、近接している。			●
191	Y02-191		イスノキ	4.5	13	1		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	コンクリート壁に、近接している。 樹木番号Y02-189イスノキ、Y02-190イスノキに、近接している。			●
192	Y02-192		モチノキ	4.5	40	1.5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B		○		○			有	中	大枝H1.2mに、腐朽(中)あり。大枝H2.5mに、腐朽(中)あり。 葉に、タイワントガリキジラミの虫害あり。 コンクリート壁に、近接している。		●	
193	Y02-193		イスノキ	9	119	6		1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.84	B	○			○			有	小	大枝H2.0mに、腐朽(中)あり。 コンクリート壁に、近接している。	●		
194	Y02-194		ヒサカキ	5	25	2.4		3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.84	C			○			○	無	中	幹H1.0mに、開口空洞(小)あり。幹H1.2mに、開口空洞(小)あり。 幹H2.5mに、開口空洞(小)あり。	●		
195	Y02-195		ソメイヨシノ	11	210	11.5		2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.50	B		○			○		有	中	根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～1.2mあり。 大枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽(大)、腐朽(中)が複数あり。 フェンスが、近接している。	●		
196	Y02-196		モチノキ	7	85	5		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	1.5	2.00	B		○		○			有	小	葉に、タイワントガリキジラミの虫害あり。 コンクリート壁に、近接している。	●		
197	Y02-197		トウネズミモチ	9	2本立	4.5	36,77	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○	有	中	大枝H1.2mに、腐朽(中)あり。 コンクリート壁に、近接している。 環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
198	Y02-198		ツバキ	4.6	2本立	3.5	35,57	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	小	幹H1.0m～1.5mに、腐朽(小)が、8箇所あり。 フェンスが、近接している。	●		
199	Y02-199		サンゴジュ	2.1	15	1		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
200	Y02-200		ツバキ	5	60	3		2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○		○			有	中	大枝付け根H1.2mに、樹皮欠損(中)あり。 大枝H2.0mに、樹皮欠損(中)あり。 フェンスが、近接している。	●		
201	Y02-201		サンゴジュ	2	14	0.9		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
202	Y02-202		ヤエザクラ	9	2本立	9	80,115	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		有	中	幹に、打音異常0.5m～1.0mあり。 幹H1.0mに、腐朽(中)あり。	●		
203	Y02-203		サンゴジュ	1.8	3本立	0.4	11,8,7	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
204	Y02-204		サンゴジュ	1.7	12	0.3		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日		2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
205	Y02-205		サンゴジュ	1.8	12	0.4		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
206	Y02-206		サンゴジュ	1.8	11	0.4		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
207	Y02-207		サンゴジュ	1.7	13	0.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
208	Y02-208		サンゴジュ	1.6	2本立	0.5	12,6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
209	Y02-209		ソメイヨシノ	9	295	16		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小	大枝H3.0m～3.5mに、亀裂あり。 大枝付け根H2.5mに、剪定痕からの腐朽(大)あり。 フェンスが、近接している。	●		
210	Y02-210		サンゴジュ	1.1	16	0.9		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
211	Y02-211		サンゴジュ	1.3	2本立	0.6	15,9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
212	Y02-212		サンゴジュ	1.1	12	0.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
213	Y02-213		サンゴジュ	1.1	14	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
214	Y02-214		サンゴジュ	1.2	12	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
215	Y02-215		サンゴジュ	1.7	2本立	1	9,10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
216	Y02-216		サンゴジュ	1.7	13	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
217	Y02-217		サンゴジュ	1.6	13	0.9		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
218	Y02-218		サンゴジュ	1.3	16	0.4		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
219	Y02-219		サンゴジュ	2	3本立	1	11,12,11	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
220	Y02-220		イヌツゲ	2.5	32	2.2		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
221	Y02-221		イヌツゲ	1.5	4本立	1	8,15,8,6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
222	Y02-222		サンゴジュ	2	11	0.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
223	Y02-223		サンゴジュ	2	2本立	1.1	15,13	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
224	Y02-224		サンゴジュ	1.6	2本立	0.3	14,12	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
225	Y02-225		サンゴジュ	1.6	2本立	0.3	10,12	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
226	Y02-226		サンゴジュ	1.6	15	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
227	Y02-227		サンゴジュ	1.6	27	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
228	Y02-228		サンゴジュ	1.6	14	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
229	Y02-229		サンゴジュ	1.5	9	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
230	Y02-230		サンゴジュ	1.5	12	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
231	Y02-231		サンゴジュ	1.6	11	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
232	Y02-232		ツバキ	1.7	15	0.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
233	Y02-233		ツバキ	1.7	8	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
234	Y02-234		ツバキ	1.7	5	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
235	Y02-235		ツバキ	1.7	7	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
236	Y02-236		ツバキ	1.7	7	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
237	Y02-237		ツバキ	1.7	6	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
238	Y02-238		ツバキ	1.7	6	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
239	Y02-239		サンゴジュ	1.7	9	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
240	Y02-240		ツバキ	1.7	5	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
241	Y02-241		ツバキ	1.7	5	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
242	Y02-242		サンゴジュ	1.7	11	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
243	Y02-243		サンゴジュ	1.7	6	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
244	Y02-244		ツバキ	1.7	13	0.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
245	Y02-245		ツバキ	1.7	7	0.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
246	Y02-246		ヒマラヤシーダー	20	235	10.5		2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.92	B	○				○		有	小	コンクリート基礎に、近接している。			●
247	Y02-247		クロマツ	15	143	8.5		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.92	B	○				○		有	小	コンクリート基礎に、近接している。 樹木番号Y02-248モチノキと、根元が、近接している。	●		
248	Y02-248		モチノキ	7	57	2.2		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.92	B		○			○		有	小	葉に、タイワントガリキジラミの虫害あり。 コンクリート壁に、近接している。 樹木番号Y02-247クロマツと、根元が、近接している。	●		
249	Y02-249		クロマツ	13	117	5		3.0	2.5	2.0	2.5	2.5	3.0	2.59	C			○			○	有	中	コンクリート基礎に、近接している。	●		
250	Y02-250		サカキ	7	74	3.7		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	小	幹H1.0mに、開口空洞(中) 深さ10cmあり。 フェンスが、近接している。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名	野球場一塁側	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	樹木番号		樹種名	規格 樹高(m)	規格 幹周(cm)	規格 葉張(m)	規格 株立ち幹周	活力度 樹形	活力度 樹勢	活力度 大枝幹の欠損・傷	活力度 枝伸長量	活力度 梢端の枯損	活力度 枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	保存の必要性 中	保存の必要性 低	移植 可	移植 難	移植 不可	参考項目 根元構造物	参考項目 片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
251	Y02-251		ソメイヨシノ	11	200	11		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○			○	有	中	幹H0.5m～1.0mに、ベッコウタケの子実体あり。 スタブカットからの腐朽が、多数あり。			●
252	Y02-252		サンゴジュ	1.5	13	0.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
253	Y02-253		サンゴジュ	1.7	2本立	0.4	12,12	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
254	Y02-254		サンゴジュ	1.7	13	0.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
255	Y02-255		サンゴジュ	1.6	12	0.4		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
256	Y02-256		サンゴジュ	1.5	10	0.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
257	Y02-257		ウバメガシ	6	4本立	4	46,90,30,84	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○			○		有	中	スタブカットからの腐朽が、多数あり。 コンクリート土留めに、近接している。	●		
258	Y02-258		サンゴジュ	1.9	11	0.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
259	Y02-259		サンゴジュ	1.9	13	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
260	Y02-260		ヤマモモ	6.5	81	5		2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	小	大枝付け根H2.5mに、開口空洞(中) 深さ8cmあり。 コンクリート土留めに、近接している。	●		
261	Y02-261		モクセイ	2.6	根元63	2		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
262	Y02-262		ヤマモモ	6.5	101	6		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.25	B		○			○		有	小	幹H1.5mに、開口空洞(中) 深さ12cmあり。 コンクリート土留めに、近接している。	●		
263	Y02-263		モクセイ	3	7本立	2	40,27,23,16,17,32,34	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		有	小	コンクリート土留めに、近接している。	●		
264	Y02-264		ヤマモモ	6.5	105	3.7		2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	小	幹H1.2mに、開口空洞(中) 深さ10cmあり。 コンクリート土留めに、近接している。	●		
265	Y02-265		モクセイ	2.9	3本立	2	32,34,38	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
266	Y02-266		ヤマモモ	6.5	87	5		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○			○		有	小	コンクリート土留めに、近接している。	●		
267	Y02-267		モクセイ	3	3本立	1.4	26,44,20	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○			○		有	小	コンクリート土留めに、近接している。	●		
268	Y02-268		ヤマモモ	6.5	106	3.6		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○			○		有	小	スタブカットが、多数あり。 コンクリート土留めに、近接している。			●
269	Y02-269		モクセイ	2.8	54	1.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
270	Y02-270		ヤマモモ	6	86	3.7		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		○			○		有	小	大枝H1.0に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽(中)あり。 コンクリート土留めに、近接している。			●
271	Y02-271		モクセイ	2.6	3本立	2	43,25,25	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
272	Y02-272		メタセコイア	11	241	6		2.5	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.67	C		○			○		有	無	断幹されており、切断部φ40cmに、腐朽あり。 コンクリート土留めに、近接している。			●
273	Y02-273		ネズミモチ	3.3	2本立	1.5	16,10	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	有	中	コンクリート土留めに、近接している。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側										調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高 (m)	幹周 (cm)	葉張 (m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD		該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
274	Y02-274		チャンチン	10	108	4		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B			〇			〇		有	小	大枝に、ぶつ切り剪定が、多数あり。 コンクリート土留めに、近接している。			●
275	Y02-275		ソロ	10	4本立	5	59,22,26,33	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.09	B			〇			〇		有	中	大枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽が、多数あり。 コンクリート土留めに、近接している。			●
276	Y02-276		ソロ	10	4本立	5	68,60,58,28	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.09	B			〇			〇		有	中	大枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽が、多数あり。 コンクリート土留めに、近接している。			●
277	Y02-277		モクセイ	2.3	47	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
278	Y02-278		モクセイ	2.2	42	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
279	Y02-279		モクセイ	2.2	46	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
280	Y02-280		モクセイ	2.1	40	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
281	Y02-281		モクセイ	2.1	52	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
282	Y02-282		モクセイ	2	48	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
283	Y02-283		モクセイ	1.9	2本立	1	26,31	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
284	Y02-284		モクセイ	1.8	49	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
285	Y02-285		ツバキ	2.4	3本立	2.5	24,20,29	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
286	Y02-286		ツバキ	2.4	3本立	1.6	23,19,23	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
287	Y02-287		トウカエデ	16	170	4		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B			〇			〇		有	無	幹H0.3mに、開口空洞(中) 深さ25cmあり。 大枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽(中)あり。 建物に、近接している。			●
288	Y02-288		シイノキ	14	180	9		2.5	2.5	2.5	2.5	3.0	2.5	2.59	C			〇			〇		有	無	幹H0.5mに、開口空洞(中) 深さ15cmあり。 シイサルノコシカケ様の子実体あり。 建物に、近接している。			●
289	Y02-289		モクセイ	2	3本立	0.8	7,8,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
290	Y02-290		モクセイ	2	2本立	0.8	12,9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
291	Y02-291		モクセイ	2	2本立	0.8	9,13	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
292	Y02-292		モクセイ	2	3本立	0.8	13,13,10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
293	Y02-293		モクセイ	2	19	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
294	Y02-294		モクセイ	2	2本立	0.8	9,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
295	Y02-295		サンゴジュ	2.4	13	0.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－
296	Y02-296		カイヅカイブキ	2	28	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名				野球場一塁側												調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日							
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考			
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
								１～４評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
297	Y02-297		カイヅカイブキ	2	28	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
298	Y02-298		カイヅカイブキ	2	28	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
299	Y02-299		カイヅカイブキ	2	28	0.8		以下357までカイズカ2.0m						－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名				第二球場										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
1	YG-001		シイノキ	13	296	11.8		2.0	1.5	2.5	2.0	2.0	1.5	1.92	B	〇				〇		有	小	幹H1.0mに、開口空洞(中)あり。 大枝H7.5mに、樹皮欠損(大)あり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
2	YG-002		シイノキ	12	141	5.5		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	中	幹に、開口空洞(中) H1.5m～2.5m、打音異常あり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
3	YG-003		シイノキ	13	208	10		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	小	幹H2.5mに、開口空洞(中)、打音異常あり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
4	YG-004		モッコク	5	41	2		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇		〇			有	中	土留めの縁石が、根元にあり。	●		
5	YG-005		シイノキ	12	209	5.5		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	小	幹H1.8mに、開口空洞(中)あり。 大枝H1.8mに、開口空洞(中)が、数か所あり。 配電盤に、近接する。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
6	YG-006		シイノキ	12	293	13		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	〇				〇		有	小	幹H1.2mに、開口空洞(中)(芯達)あり。 大枝H1.5mに、開口空洞(中)あり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
7	YG-007		ヒトツバタゴ	4.7	37	3.5		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇		〇			無	中	片枝樹形である。	●		
8	YG-008		ツバキ	3	3本立	1.8	31,35,21	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		〇		〇			有	小	土留めの縁石が、根元にあり。	●		
9	YG-009		シイノキ	10	179	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		〇			〇		有	無	土留めの縁石が、根元にあり。	●		
10	YG-010		ツバキ	2.8	3本立	2	24,24,21	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
11	YG-011		クスノキ	16	325	11.5		1.5	1.5	2.0	1.5	2.0	2.0	1.75	A	〇				〇		有	小	土留めの縁石が、根元にあり。	●		
12	YG-012		ツバキ	2.7	4本立	1.5	30,31,22,24	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
13	YG-013		シイノキ	13	181	7		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.5	2.25	B			〇			〇	有	小	根元H0.0mに、開口空洞(大)(芯達)が、複数あり。 枝に、多芽症状あり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
14	YG-014		サンゴジュ	3.1	2本立	1	26,14	3.5	3.5	3.0	3.0	2.5	3.0	3.09	C			〇			〇	有	大	双幹の一方が、枯死している。 幹H0.5mに、樹皮枯死(大)あり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
15	YG-015		ツバキ	3	3本立	1.6	32,25,15	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		〇		〇			有	中	土留めの縁石が、根元にあり。		●	
16	YG-016		シイノキ	12	187	10.5		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	小	幹H2.0mに、開口空洞(中)あり。 大枝に、樹皮欠損(中)あり。 土留めの縁石が、根元にあり。			●
17	YG-017		シイノキ	11	180	6.2		2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			〇			〇	有	中	根元に、開口空洞(小)あり。 幹H1.8mに、開口空洞(中)、子実体(種不明)あり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
18	YG-018		イヌツゲ	1.1	2本立	0.9	28,16	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
19	YG-019		ヒトツバタゴ	12	117	6.4		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	〇				〇		有	中	幹H2.0mに、樹皮欠損(中)あり。 土留めの縁石が、根元にあり。	●		
20	YG-020		マテバシイ	8.5	2本立	6.3	81,90	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.09	B		〇		〇			無	中	土留めの縁石が、根元にあり。		●	

既存樹木調査結果一覧

エリア名				第二球場										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規格 樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	活力度 樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	中	低	移植 可	難	不可	参考項目 根元構造物	片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
21	YG-021		マテバシイ	9	107	5.2		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	片枝樹形である。 コンクリート基礎が、根元にあり。			●
22	YG-022		マテバシイ	8.5	97	5.6		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	コンクリート基礎が、根元にあり。			●
23	YG-023		モチノキ	2.9	56	1.6		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
24	YG-024		マテバシイ	9	108	7		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		無	中	隣接樹木との距離が近く、適正根鉢の確保が困難である。			●
25	YG-025		マテバシイ	9.5	98	8.4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		無	中	隣接樹木との距離が近く、適正根鉢の確保が困難である。			●
26	YG-026		マテバシイ	5	3本立	6	41,31,44	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		無	中	隣接樹木との距離が近く、適正根鉢の確保が困難である。			●
27	YG-027		マテバシイ	3.2	25	2.5		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	中	幹に、枯死あり。 株立ちになっている。 隣接樹木との距離が近く、適正根鉢の確保が困難である。			●
28	YG-028		マテバシイ	5	85	6.2		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		無	中	隣接樹木との距離が近く、適正根鉢の確保が困難である。			●
29	YG-029		ネズミモチ	4.5	28	3		2.5	2.0	3.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	無	大	根元に、開口空洞(大)あり。			●
30	YG-030		サンゴジュ	3.4	33	1.6		3.5	3.0	3.5	3.0	3.0	3.0	3.17	C			○			○	無	大	株の1本が割けたことによる、樹皮欠損(大)あり。 根元に、揺らぎあり。			●
31	YG-031		マテバシイ	8	137	9.2		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		○		○			無	中			●	
32	YG-032		マテバシイ	8	112	6		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		○			○		有	小	コンクリート壁に、近接する。			●
33	YG-033		ヒトツバタゴ	4	32	2		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○		○			有	大	片枝樹形である。 コンクリート壁に、近接する。 枯枝φ8cm,L=0.5mあり。		●	
34	YG-034		マテバシイ	7	91	7		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	大枝H2.0mに、腐朽(中)あり。 土留めの石積みが、根元にあり。			●
35	YG-035		マテバシイ	3.3	3本立	2.5	26,10,10	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○		○			有	中	主幹が、枯死している。 株立ち状態にある。 土留めの石積みが、根元にある。		●	
36	YG-036		マテバシイ	5	2本立	5.5	42,30	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		○			○		有	大	片枝樹形である。 コンクリート壁に、近接する。			●
37	YG-037		シイノキ	11	238	15.3		2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.34	B	○				○		有	小	幹H2.5mに、開口空洞(中)あり。 大枝に、腐朽が、複数あり。 土留めの石積みが、根元にあり。			●
38	YG-038		サンゴジュ	4.5	2本立	3.2	49,23	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C			○			○	有	大	幹に、腐朽 H0.3m～0.6mあり。 片枝樹形である。 石積みに、近接する。			●
39	YG-039		イヌツゲ	2.5	3本立	1.5	17,20,11	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
40	YG-040		イヌツゲ	3	30	1.6		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		○		○			無	中	片枝樹形である。		●	
41	YG-041		ネズミモチ	1.2	2本立	1	9,6	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
42	YG-042		シイノキ	6	100	5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		○			○		有	小	コンクリート壁に、近接する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				第二球場										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
43	YG-043		ハナズオウ	2.2	2本立	1.7	8,7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
44	YG-044		サンゴジュ	2.8	27	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
45	YG-045		ケヤキ	9	159	4		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		〇			〇		有	中	大枝に、腐朽(中)が、複数あり。 コンクリート壁に、近接する。			●
46	YG-046		サザンカ	3.5	2本立	3	22,27	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		無	中	樹木番号YG-045ケヤキに、近接する。			●
47	YG-047		マテバシイ	7	82	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		〇			〇		有	中	コンクリート壁に、近接する。			●
48	YG-048		ツバキ	1.9	13	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
49	YG-049		ネズミモチ	1.2	2本立	0.6	8,7	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
50	YG-050		ツバキ	3.2	2本立	1.7	17,19	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		〇		〇			無	中			●	
51	YG-051		ケヤキ	10	182	5.5		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	中	ぶつ切り剪定痕からの、腐朽あり。 コンクリート壁に、近接する。			●
52	YG-052		マテバシイ	6.5	55	3		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		〇			〇		有	中	枝に、多芽症状あり。 コンクリート壁に、近接する。			●
53	YG-053		シイノキ	8	85	3.6		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.00	B		〇		〇			有	中	コンクリート基礎に、近接する。		●	
54	YG-054		シイノキ	5	51	2.1		2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			〇			〇	有	中	幹に、腐朽(大) H2.5m～3.5mあり。 コンクリート壁に、近接する。			●
55	YG-055		ツバキ	2.5	24	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
56	YG-056		イヌツゲ	1.2	3本立	1.5	11,9,8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
57	YG-057		ケヤキ	9.5	154	3.5		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		〇			〇		有	中	大枝に、剪定痕からの、腐朽あり。 コンクリート壁に、近接する。			●
58	YG-058		マテバシイ	6	75	3.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		〇			〇		有	中	コンクリート壁に、近接する。			●
59	YG-059		シイノキ	6	76	3.1		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		〇		〇			有	中	コンクリート壁に、近接する。		●	
60	YG-060		サンゴジュ	4	4本立	2	41,21,33,29	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C			〇			〇	有	大	大枝に、腐朽(中)あり。			●
61	YG-061		ケヤキ	11	167	6		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		〇			〇		有	中	大枝に、剪定痕からの腐朽(中)が、複数あり。 コンクリート壁に、近接する。			●
62	YG-062		マテバシイ	9	87	3.8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		〇			〇		有	中	大枝に、剪定痕からの腐朽(中)が、複数あり。 コンクリート壁と、樹木に、近接する。			●
63	YG-063		サザンカ	2.9	2本立	3.5	28,23	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
64	YG-064		シイノキ	10	101	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		〇			〇		有	小	コンクリート壁に、近接する。			●
65	YG-065		イヌツゲ	2.8	17	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名				第二球場										調査日		2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考				
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》		保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無			該当に●		
66	YG-066		マテバシイ	7	70	4.1		1.5	1.5	2.0	1.5	2.0	1.5	1.67	A		○			○		有	小	コンクリート壁に、近接する。				●
67	YG-067		サザンカ	2.7	3本立	2	24,17,15	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。		–	–	–
68	YG-068		シイノキ	4.5	75	1.8		3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.59	C			○			○	有	中	幹に、樹皮欠損(大) H0.3m～3.0mあり。 コンクリート壁に、近接する。				●
69	YG-069		イヌツゲ	1.3	7	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。		–	–	–
70	YG-070		ケヤキ	11	144	10.2		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		有	小	大枝に、剪定痕からの腐朽が、多数あり。 コンクリート壁に、近接する。 隣接樹木との距離が近く、適正根鉢の確保が困難である。				●
71	YG-071		サンゴジュ	5	4本立	3.7	41,39,39,27	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	大	コンクリート壁に、近接する。 隣接樹木との距離が近く、適正根鉢の確保が困難である。				●
72	YG-072		マテバシイ	5	61	3.6		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○		○			有	中	コンクリート壁に、近接する。			●	
73	YG-073		イヌツゲ	2	12	0.8		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。		–	–	–
74	YG-074		ケヤキ	12	152	8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○			○		有	小	大枝に、剪定痕からの腐朽あり。 コンクリート壁に、近接する。				●
75	YG-075		マテバシイ	6	76	4.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		○			○		有	中	コンクリート基礎に、近接する。				●
76	YG-076		ヒマラヤシーダー	16	227	6.6		1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		有	小	コンクリート壁に、近接する。				●
77	YG-077		オガタマ	5	6本立	3.6	23,19,24,25,30,19	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.09	B		○		○			有	中	コンクリート壁に、近接する。			●	
78	YG-078		マテバシイ	10	102	5.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		○			○		有	小	コンクリート壁に、近接する。				●
79	YG-079		ヒマラヤシーダー	16	224	6.4		1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		有	小	コンクリート壁に、近接する。				●
80	YG-080		サザンカ	1.2	11	0.7		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。		–	–	–
81	YG-081		ヒトツバタゴ	5	44	4.3		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		有	大	大枝に、腐朽が、複数あり。 コンクリート桝に、近接する。				●
82	YG-082		モクセイ	3	3本立	2.2	21,22,14	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	大	コンクリート基礎に、近接する。				●
83	YG-083		マテバシイ	7	76	5.3		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	小	コンクリート壁に、近接する。				●
84	YG-084		モクセイ	3.5	3本立	1.8	15,21,18	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○		○			有	大	コンクリート壁に、近接する。			●	
85	YG-085		ヒマラヤシーダー	16	226	6		1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		有	小	コンクリート壁に、近接する。				●
86	YG-086		モクセイ	2.9	3本立	1.5	23,12,6	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。		–	–	–
87	YG-087		モクセイ	3	3本立	2	17,18,15	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○		○			有	大	根元・幹に、樹皮欠損(小) H0.0m～1.5mが、多数あり。 コンクリート壁に、近接する。			●	
88	YG-088		マテバシイ	9	91	4.8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	枝に、多芽症状あり。 コンクリート壁に、近接する。				●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				第二球場										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
89	YG-089		モクセイ	3.6	4本立	2.1	22,23,14,15	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		〇		〇			有	大	根元・幹に、樹皮欠損(小) H0.0m～1.2mが、多数あり。 コンクリート壁に、近接する。		●	
90	YG-090		ツバキ	2.9	2本立	1.7	16,16	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
91	YG-091		ヒマラヤシーダー	16	213	6.3		1.5	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.75	A	〇				〇		有	小	コンクリート壁に、近接する。			●
92	YG-092		ヒサカキ	1	38	0.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
93	YG-093		シイノキ	10	120	4.1		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		〇			〇		有	小	幹H1.2m～1.4mに、開口空洞(小)が、2箇所あり。 縁石に、近接する。			●
94	YG-094		マテバシイ	6	67	6.4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		〇		〇			無	小			●	
95	YG-095		ツバキ	2.4	2本立	1.9	17,18	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
96	YG-096		ヒマラヤシーダー	16	244	7.4		1.5	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.75	A	〇				〇		有	小	コンクリート壁に、近接する。			●
97	YG-097		イヌツゲ	1.7	2本立	1.6	18,10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
98	YG-098		トウネズミモチ	6	3本立	4.3	22,23,23	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B			〇			〇	有	中	コンクリート基礎に、近接する。 環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
99	YG-099		イヌツゲ	1.9	2本立	1.4	17,9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
100	YG-100		シイノキ	10	102	8.2		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		無	中	深植え状態にある。			●
101	YG-101		シイノキ	9	206	8.2		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B		〇			〇		有	中	大枝に、腐朽が、複数あり。 コンクリート壁に、近接する。			●
102	YG-102		サンゴジュ	4	3本立	3.2	33,27,35	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		〇		〇			有	中	コンクリート壁に、近接する。		●	
103	YG-103		モッコク	5.5	37	3.4		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇		〇			無	中			●	
104	YG-104		イヌツゲ	2.2	21	1.1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
105	YG-105		ウバメガシ	7.5	4本立	7.1	80,100,93,29	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	小				●
106	YG-106		ウバメガシ	1	根元16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
107	YG-107		シイノキ	6.5	2本立	6.7	110,85	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	中	大枝H1.2mに、開口空洞(中)あり。 コンクリート基礎に、近接する。			●
108	YG-108		コブシ	10	2本立	4.7	103,86	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		〇			〇		有	小	防球ネットに、近接する。			●
109	YG-109		イヌツゲ	1.3	根元40	0.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
110	YG-110		モクセイ	3	3本立	1.8	36,38,53	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		〇			〇		有	小	コンクリート基礎に、近接する。			●
111	YG-111		ヤマモモ	6	101	3.8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B		〇			〇		有	無	幹H0.5mに、開口空洞(小)あり。 コンクリート基礎に、近接する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				第二球場											調査日							2018 年 12月25日～2019年1月28 日					
連番	樹木番号		樹種名	規 格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備 考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
112	YG-112		シャクナゲ	2	17	1.6		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
113	YG-113		シャクナゲ	1.7	2本立	2	14,14	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
114	YG-114		モクセイ	3	5本立	1.8	40,36,28,3 3,40	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		○		○			有	無	コンクリート基礎に、近接する。		●	
115	YG-115		ヤマモモ	6	95	3.4		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		○		○			有	無	コンクリート基礎に、近接する。		●	
116	YG-116		モクセイ	3	5本立	2	40,32,49,3 1,20	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		○		○			有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
117	YG-117		モクセイ	2.8	6本立	2	24,38,26,3 9,24,47	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
118	YG-118		ケヤキ	13	218	9.8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	無	大枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽あり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。			●
119	YG-119		モクセイ	2.9	3本立	2.1	67,35,20	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
120	YG-120		モクセイ	3	根元 92	2		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		○		○			有	小	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
121	YG-121		ヤマモモ	7	95	4.3		2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		○		○			有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
122	YG-122		モクセイ	3	根元 90	2		2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.25	B		○		○			有	小	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
123	YG-123		モクセイ	3	5本立	1.8	33,39,30, 14,37	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○		○			有	小	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
124	YG-124		モクセイ	3	5本立	2	40,36,32, 15,30	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○			○		有	小	適性根鉢の確保が、困難である。 樹木番号YG-125ケヤキと、近接している。 コンクリート土留め板が、根元にあり。			●
125	YG-125		ケヤキ	16	290	10.1		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	無	根元に、開口空洞(中) 深さ40cm以上あり。 幹H1.0mに、開口空洞(大) 深さ15cmあり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～1.2mあり。 高さH1.2mに、コフキサルノコシカケ様の子実体あり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。			●
126	YG-126		モクセイ	2.9	根元88	2		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
127	YG-127		モクセイ	2.8	根元 109	2.2		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
128	YG-128		ヤマモモ	7	110	5.7		2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○		○			有	無	根元H0.2mに、開口空洞(小) 深さ12cmあり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
129	YG-129		モクセイ	3	根元 94	2.2		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○		○			有	小	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
130	YG-130		モクセイ	3	根元 85	2		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○		○			有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
131	YG-131		モクセイ	3.2	根元 117	2		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○		○			有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
132	YG-132		モクセイ	3.2	根元 115	2.4		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○		○			有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。		●	
133	YG-133		オガタマ	4.5	5本立	4.5	34,22,34, 40,62	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				第二球場											調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考				
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》		保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無			該当に●		
134	YG-134		ケヤキ	12	227	10.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
135	YG-135		ヤマモモ	8	88	4.2		3.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	中	片枝樹形である。 コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
136	YG-136		モクセイ	3.2	根元 107	1.6		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○			○		有	小	コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
137	YG-137		ヤマモモ	9	122	4.5		2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	無	大枝付け根H1.5mに、開口空洞(中) 深さ15cmあり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
138	YG-138		モクセイ	3.2	根元 99	1.6		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○			○		有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
139	YG-139		モクセイ	3.1	根元 120	2		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○			○		有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
140	YG-140		ヤマモモ	7	119	5.1		2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	無	幹H3.0mに、開口空洞(中) 深さ5cmあり。 大枝H2.5mに、腐朽(中)あり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
141	YG-141		モクセイ	3.1	根元 98	1.5		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○			○		有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
142	YG-142		ヤマモモ	6	97	3.2		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○			○		有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
143	YG-143		モクセイ	3	根元 93	2.1		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.25	B		○			○		有	無	コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
144	YG-144		ケヤキ	12.5	235	11.2		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	無	大枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽が、複数あり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
145	YG-145		ケヤキ	12.5	258	11.1		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	小	大枝H5.0mに、開口空洞(中)あり。 大枝に、亀裂が、複数あり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
146	YG-146		ケヤキ	12.5	245	9.8		2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.50	B			○			○	有	小	根元・幹に、腐朽(大) H0.0m～0.7mあり。 高さH0.5mに、コフキサルノコシカケの子実体あり。 根元・幹に、打音異常あり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。				●
147	YG-147		ケヤキ	12.5	286	11.8		2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.17	B	○				○		有	無	大枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽が、複数あり。 幹に、樹皮欠損(中) H1.5m～2.5mあり。 コンクリート土留め板が、根元にあり。				●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	テニス場北コート	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	樹木番号		樹種名	規格 樹高(m)	規格 幹周(cm)	規格 葉張(m)	規格 株立ち幹周	活力度 樹形	活力度 樹勢	活力度 大枝幹の欠損・傷	活力度 枝伸長量	活力度 梢端の枯損	活力度 枝葉の密度	活力度 平均評点	活力度 評価結果	保存の必要性 高	保存の必要性 中	保存の必要性 低	移植 可	移植 難	移植 不可	参考項目 根元構造物	参考項目 片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
1	T01-001		サザンカ	4.5	3本立	3	29,40,45	1.5	2.0	1.0	2.0	1.0	1.5	1.50	A		○				○	有	小	ブロック塀に、近接している(西側)。 ブロック塀の影響により、樹冠傾斜(小)あり。	●		
2	T01-002		ソメイヨシノ	9	256	8		3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.75	C		○			○		有	小	大枝に、剪定痕からの腐朽(大)が、2箇所あり。また、幹へ、腐朽が進行している。 石の柵が、0.3m(東側)の距離にあり、近接している。			●
3	T01-003		ウバメガシ	6	4本立	8	47,83,71,100	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.0	1.42	A	○			○			無	小	樹幹傾斜(小)(東側)あり。		●	
4	T01-004		トウカエデ	15	254	8		1.5	1.5	2.0	1.5	2.0	2.0	1.75	A	○				○		有	無	ネットフェンスが、0.9m(西側)にある。 移植は、やや難である。			●
5	T01-005		ソメイヨシノ	9	178	8		2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○		○			有	小	幹(東側)に、樹皮の腐朽 40×30、打音異常あり。 大枝剪定痕に、腐朽(大)あり。		●	
6	T01-006		クロマツ	10.5	101	4		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		有	無	南側に、スタブカットが、数か所あり。 石の柵が、1.1m(東側)の距離にある。 ブロックに、近接している。 テニスコート内に位置する。			●
7	T01-007		シダレザクラ	5	69	5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	伐採されている。(切株状態)	－	－	－
8	T01-008		クロマツ	12	95	3		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.92	B		○		○			有	無	ネットフェンスが、0.7m(西側)の距離にある。		●	
9	T01-009		クロマツ	15	141	5		1.5	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.75	A	○			○			有	無	ネットフェンスが、1.1m(西側)の距離にある。		●	
10	T01-010		シダレザクラ	6	79	3		2.5	2.5	3.5	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	大	幹H3.0mに、腐朽(大) 60×20、巻込み(弱)あり。幹折れの危険あり。 石の柵が、1.3m(東側)にある。			●
11	T01-011		シダレザクラ	5.5	80	3		3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.92	C			○			○	有	無	大枝H3.0m(南側)に、腐朽(大) L60cmあり。また、幹への腐朽が、進行している。 石の柵が、1.2m(東側)にある。			●
12	T01-012		サクラ	7	93	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			有	無	幹が、くの次になっている。 大枝 H2.3mに、剪定痕からの腐朽、巻込み(弱)あり。 ネットフェンスが、0.8m(西側)の距離にある。		●	
13	T01-013		シダレザクラ	8	83	6		1.5	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.84	B	○			○			有	大	マツの被圧を受けておるが、存在価値は高い。 石の柵が、0.9m(東側)の距離にある。	●		
14	T01-014		シダレザクラ	6	60	6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	伐採されている。(切株状態)	－	－	－
15	T01-015		シダレザクラ	5.5	81	3		3.5	3.5	3.0	3.5	3.0	3.5	3.34	D			○			○	有	小	断幹されている。 大枝H2.5mに、剪定痕からの腐朽 15×15あり。 大枝付け根(東側)に、腐朽、キノコが、L150cmにかけてあり。 石の柵が、1.0m(東側)の距離にある。			●
16	T01-016		シダレザクラ	6	93	6		2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.50	B		○		○			有	無	双幹の一方が、H3.5mで断幹されている。 石の柵が、1.0m(東側)の距離にある。		●	
17	T01-017		クロマツ	13	186	6		1.5	1.5	2.0	1.5	1.5	1.5	1.59	A	○			○			有	無	石の柵が、0.9m(東側)の距離にある。		●	
18	T01-018		サクラ	5.5	133	4		3.5	3.5	3.5	3.5	2.5	3.5	3.34	D			○			○	有	小	枝が、枯損や剪定により、とても少ない。 ネットフェンスが、0.7m(西側)の距離にある。			●
19	T01-019		クロマツ	7.5	100	6		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○		○			有	小	ネットフェンスが、0.8m(西側)の距離にある。		●	
20	T01-020		シダレザクラ	8	88	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			有	中	石の柵が、1.1m(東側)の距離にある。		●	

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場北コート										調査日					2018 年 12月25日～2019年1月28 日								
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考			
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
21	T01-021		クロマツ	9	207	8		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	無	スタブカットが、数か所あり。 ネットフェンスに、接触(西側)している。			●
22	T01-022		シダレザクラ	6	70	5		2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.42	B		○		○			無	大	断幹されており(枯れ下がり)、樹形に乱れがある。		●	
23	T01-023		クロマツ	9	172	8		1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.50	A	○			○			無	無			●	
24	T01-024		クロマツ	9	125	8		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	中	H3.0m(北側)に、大枝のスタブカット φ20cm, L=40cmあり。		●	
25	T01-025		クロマツ	14	190	8		1.5	1.5	1.5	2.0	1.5	1.5	1.59	A	○				○		有	小	石の柵が、1.1m(東側)の距離にある。			●
26	T01-026		アカマツ	8	136	8		2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○		○			有	中	H2.3m(西側)に、大枝のスタブカット φ20×L40cmあり。 樹幹傾斜(北側)あり。 ネットフェンスが、0.9m(西側)の距離にある。		●	
27	T01-027		クロマツ	12	110	6		2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○		○			有	無	東側に枝が少ない。 スタブカットによる枯損枝が、数か所あり。 ネットフェンスが、1.0m(西側)の距離にある。		●	
28	T01-028		モチノキ	3	20	2		2.5	2.5	1.0	2.5	1.0	2.0	1.92	B			○			○	無	大	樹木番号T01-029ヒトツバタゴに、近接する。			●
29	T01-029		ヒトツバタゴ	10	3本立	7	80,70,66	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○			○			無	中	スタブカット(小)が、数か所あり。		●	
30	T01-030		オガタマ	5.5	5本立	5	6,9,23,12,22	2.0	1.5	1.5	2.0	1.5	1.5	1.67	A		○		○			有	大	石の柵が、0.9m(東側)の距離にある。		●	
31	T01-031		カイヅカイブキ	2	20	1		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	―	―	調査対象外である。	−	−	−
32	T01-032		オガタマ	5.5	2本立	6	32,18	2.0	1.5	1.5	2.0	1.5	1.5	1.67	A		○				○	有	大	樹木番号T01-033シダレザクラに近接する為、移植不可である。 石の柵が、0.9m(東側)の距離にある。			●
33	T01-033		シダレザクラ	10	120	6		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.84	B	○			○			有	中	H4.5mの位置で、クロマツ(西側)と、ケーブリングされている。 フェンスが、1m(西側)の距離にある。		●	
34	T01-034		エゴノキ	6	5本立	5	9,11,6,27,12	2.0	2.0	1.5	2.0	1.5	2.0	1.84	B		○		○			有	大	石の柵が、0.9m(東側)の距離にある。		●	
35	T01-035		サザンカ	4	25	3		2.0	2.0	1.5	2.5	1.0	2.0	1.84	B			○	○			無	大			●	
36	T01-036		モミジ	5	4本立	6	14,36,34,12	2.0	2.0	1.5	2.0	1.5	1.5	1.75	A		○		○			有	中	石の柵が、1.1m(東側、南側)の距離にある。		●	
37	T01-037		シイノキ	5 ﾃﾞｯｷ上	214	9		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	1.5	2.25	B	○					○	有	無	大枝に、剪定痕からの腐朽(大)が、数か所あり。 H6.0mの位置で、クロマツ(北側)と、ケーブリングされている。 樹形が、刈り込み剪定された状態にある。 SHAKE SHACKの店外フロアが、幹H1.2mの位置にある。			●
38	T01-038		イチョウ	ﾃﾞｯｷ上	4本立	6	209,189,166,188	3.0	3.0	3.0	3.0	2.0	2.5	2.75	C	○					○	有	無	幹4本が、H7.0mで切断され、萌芽した状態にある。 SHAKE SHACKの店外フロアが、幹H1.0mの位置にある。			●
39	T01-039		ハナミズキ	5.5	41	3		2.5	2.5	2.0	2.5	3.0	2.0	2.42	B			○			○	有	無	根元・幹 H0.0m～1.8m(東側)に、腐朽(大) 180×8あり。 幹 H1.5m(西側)に、腐朽 20×8×5あり。 縁石が、1.0m(建物寄り)の距離に、近接している。			●
40	T01-040		ハナミズキ	5	27	3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C			○			○	有	無	根元・幹 H0.0m～2.2mに、溝腐れ症状(大)あり。 縁石が、1.0m(建物寄り)の距離に、近接している。			●
41	T01-041		ハナミズキ	5.5	42	6		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B		○			○		有	無	U型側溝が、0.4mの距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場北コート										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
42	T01-042		ハナミズキ	6	36	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	無	U型側溝と、縁石が、0.7m(西側)の距離。		●	
43	T01-043		ヒトツバタゴ	14	271	10		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	無	5本立ちの内 1本が、1.7m(φ30cm)にて断幹されている。 幹(南側)に、開口空洞 35×11×12、巻込み(良)、あり。 擁壁が、1.0mの距離にある。			●
44	T01-044		サンゴジュ	3.5	29	1.5		3.5	3.5	2.5	3.5	2.5	3.0	3.09	C			○			○	有	大	ブロック塀に、近接する。 隣接するカイヅカイブキから被圧(大)。			●
45	T01-045		カイヅカイブキ	4.2	40	1.3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.50	B			○			○	有	無	裏側の枝が、全てなし。 ブロック擁壁内に列植されている。 目隠し用の目的である。			●
46	T01-046		カイヅカイブキ	4.2	38	1.3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.50	B			○			○	有	無	裏側の枝が、全てなし。 ブロック擁壁内に列植されている。 目隠し用の目的である。			●
47	T01-047		カイヅカイブキ	4.2	39	1.3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.50	B			○			○	有	無	裏側の枝が、全てなし。 ブロック擁壁内に列植されている。 目隠し用の目的である。			●
48	T01-048		カイヅカイブキ	4.2	39	1.3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.50	B			○			○	有	無	裏側の枝が、全てなし。 ブロック擁壁内に列植されている。 目隠し用の目的である。			●
49	T01-049		カイヅカイブキ	4.2	40	1.3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.50	B			○			○	有	無	裏側の枝が、全てなし。 ブロック擁壁内に列植されている。 目隠し用の目的である。			●
50	T01-050		カイヅカイブキ	4.2	50	1.3		3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.50	B			○			○	有	無	裏側の枝が、全てなし。 ブロック擁壁内に列植されている。 目隠し用の目的である。			●
51	T01-051		カイヅカイブキ	2.5	31	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
52	T01-052		カイヅカイブキ	2.5	26	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
53	T01-053		カイヅカイブキ	2.5	24	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
54	T01-054		カイヅカイブキ	2.5	30	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
55	T01-055		シイノキ	8	179	5		2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.92	B	○					○	有	無	塀に接して生育している為、移植不可である。			●
56	T01-056		トウカエデ	11	175	5		2.0	1.5	2.0	1.5	2.0	1.5	1.75	A	○				○		有	無	擁壁(H2.5m)が、1.5mの距離にある。			●
57	T01-057		ヒマラヤシーダー	12	148	4		2.0	2.0	1.5	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		有	無	径1.2mの縁石に囲まれた植栽帯に位置する。 周囲が、コンクリート舗装されている。 建物が、1.5mの距離にある。			●
58	T01-058		トウカエデ	12	176	5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.92	B	○				○		有	中	H2.0m(南側)に、開口空洞 20×20、巻込み(良)、あり。 H0.5m(西側)に、コフキサルノコシカケの子実体あり。 露出根(中)あり。 縁石が、0.8mの距離にある。小屋より、1.3mの距離にある。			●
59	T01-059		ケヤキ	14	157	5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		有	小	コンクリート土間が、0.6m(南側)の距離にあり、近接している。			●
60	T01-060		ケヤキ	20	159	5		2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.25	B	○				○		有	無	階段が、0.7m(北側)の距離にあり、近接している。			●
61	T01-061		ケヤキ	20	235	8		2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.25	B	○				○		有	無	H3.0m(南側)に、スタブカット(大) L35cm、腐朽あり。 建物が、2.2m(東側)の距離にある。			●

資料1-1-41-72

既存樹木調査結果一覧

エリア名			テニス場北コート				調査日								2018 年 12月25日～2019年1月28 日													
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
62	T01-062		ウバメガシ	5	61	3.5		3.0	3.0	3.5	2.5	2.5	2.5	2.84	C			○			○	有	無	H0.0～2.3m(西側)に、溝腐れ(大) 幅25cm、打音異常あり。			●
63	T01-063		ケヤキ	20	177	10		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	無	ポンプ室が、1.5m(東側)の距離にある。			●
64	T01-064		シャリンバイ	2.5	2本立	3	15,13	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
65	T01-065		クロマツ	10	2本立	7	84,98	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B			○			○	無	中	根元(南側)に、腐朽、打音異常、巻込み(弱)あり。			●
66	T01-066		サンゴジュ	3.5	38	3		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	無	小	衰退傾向にある。			●
67	T01-067		モミジ	5	99	5		2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.17	B		○		○			有	大	ブロック塀が、0.6m(北側)の距離にある。 ヒトツバタゴを、被圧(大)している。		●	
68	T01-068		シャラノキ	2.5	16	0.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
69	T01-069		シャラノキ	4	2本立	3	26,27	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	無			●	
70	T01-070		モクセイ	3	10本立	2	17,14,16,23,12,15,7,13,21,9	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	無	無	裏側の枝が無い、列植の刈り込み樹形である。			●
71	T01-071		モクセイ	3	3本立	1.5	22,28,27	3.5	3.0	2.5	2.5	2.5	3.0	2.84	C			○			○	無	無	裏側の枝が無い、列植の刈り込み樹形である。			●
72	T01-072		モクセイ	2.7	6本立	2	13,17,13,12,17,19	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
73	T01-073		モクセイ	2.7	3本立	1.5	21,13,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
74	T01-074		モクセイ	2.7	7本立	2	17,18,22,30,18,20,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
75	T01-075		モクセイ	2.7	7本立	2	26,18,17,15,12,8,12	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
76	T01-076		モクセイ	2.7	9本立	3	23,11,16,12,11,13,22,22,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
77	T01-077		ケヤキ	20	292	7		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B	○					○	有	無	建物が、0.6mの距離にある。			●
78	T01-078		モクセイ	2.7	3本立	1	10,9,11	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
79	T01-079		モクセイ	3	6本立	2	15,21,6,22,16,9	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	無	無	列植された、刈り込み樹形である。			●
80	T01-080		モクセイ	3	4本立	1.5	16,15,11,21	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	無	無	列植された、刈り込み樹形である。			●
81	T01-081		モクセイ	3	8本立	2	14,12,15,17,19,15,7,22	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	無	無	列植された、刈り込み樹形である。			●
82	T01-082		モクセイ	3	8本立	3	21,20,19,18,16,17,6,7	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	無	無	列植された、刈り込み樹形である。			●
83	T01-083		モクセイ	3	6本立	3	24,11,15,18,30,28	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	無	無	列植された、刈り込み樹形である。			●
84	T01-084		ヒトツバタゴ	3.5	3本立	3	15,10,12	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.50	A	○			○			有	無	記念樹である。 縁石に囲まれた植栽帯 1.2m×1.6m内に位置する。		●	

既存樹木調査結果一覧

エリア名	テニス場北コート	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日	

連番	樹木番号		樹種名	規格 樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	活力度 樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	中	低	移植 可	難	不可	参考項目 根元構造物	片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
85	T01-085		トウカエデ	12	260	8		2.0	1.5	2.0	1.5	2.0	1.5	1.75	A	○					○	有	無	建物が、1.0mの距離にある。 デッキ(H1.15m)に、囲まれている。 地山から、1.15m下にある。			●
86	T01-086		トウカエデ	12	159	5		2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	無	デッキ(H1.15m)に、囲まれている。			●
87	T01-087		シダレザクラ	5	89	2		3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			○			○	有	小	建物に、近接している。 送風口の脇にある。			●
88	T01-088		ヤエザクラ	4	52	4		3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.17	C			○			○	無	大	樹幹傾斜あり。			●
89	T01-089		シイノキ	10	236	8		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B	○				○		無	無				●
90	T01-090		ウバメガシ	7	88	4		2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.17	B		○		○			無	小	中枝に、腐朽あり。切除の必要あり。		●	
91	T01-091		クロマツ	16	137	7		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○		○			無	小	下枝がない。(下枝高 H9.0m)		●	
92	T01-092		モミジ	5	4本立	4.5	30,15,18,22	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		無	中	T01-091クロマツが、1.0mの距離にあり、近接している。			●
93	T01-093		ウバメガシ	8	2本立	4	93,104	2.5	2.5	3.0	2.0	3.0	2.0	2.50	B			○			○	無	大	シイを、被圧している。 双幹の南側、幹に、腐朽、キノコ、打音異常 H0.0m～2.3mあり。			●
94	T01-094		ノウゼンカヅラ	3	23	3		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B			○			○	無	大	日陰に位置し、生育不良である。			●
95	T01-095		ノウゼンカヅラ	3	12	3		3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.84	C			○			○	有	大	パーゴラの基礎に、接触している。 ウバメガシを、被圧(大)している。			●
96	T01-096		ノウゼンカヅラ	3	16	3		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	大	パーゴラの基礎に、接触している。 シイノキを、被圧(大)している。			●
97	T01-097		ノウゼンカヅラ	3	21	3		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	大	パーゴラの基礎に、接触している。 シイノキを、被圧(大)している。			●
98	T01-098		カンツバキ	1	2本立	2	16,14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
99	T01-099		クロマツ	15	168	5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	無	テニスコート内に位置する。 フェンスに、接触している。	●		
100	T01-100		ケヤキ	5.5	123	5		2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○				○	有	小		●		
101	T01-101		クロマツ	10	111	4		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○				○	有	無		●		
102	T01-102		メタセコイア	20	245	8		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.84	B	○					○	有	無		●		
103	T01-103		カイヅカイブキ	4	44	1		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
104	T01-104		カイヅカイブキ	4	47	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
105	T01-105		ヒサカキ	1.5	2本立	1	19,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名			テニス場北コート											調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD		該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
106	T01-106		カイヅカイブキ	4	44	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
107	T01-107		ヒサカキ	1.5	2本立	1	13,31	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
108	T01-108		カイヅカイブキ	4	48	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
109	T01-109		ヒサカキ	1.5	34	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
110	T01-110		カイヅカイブキ	4	50	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
111	T01-111		カイヅカイブキ	4	49	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
112	T01-112		カイヅカイブキ	4	50	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
113	T01-113		カイヅカイブキ	4	47	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
114	T01-114		カイヅカイブキ	4.5	53	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
115	T01-115		カイヅカイブキ	4	52	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
116	T01-116		カイヅカイブキ	4	50	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
117	T01-117		カイヅカイブキ	4	56	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
118	T01-118		カイヅカイブキ	4	58	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
119	T01-119		カイヅカイブキ	3.5	51	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
120	T01-120		カイヅカイブキ	4	56	2		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
121	T01-121		カイヅカイブキ	4	47	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
122	T01-122		カイヅカイブキ	4	54	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B				○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名			テニス場北コート										調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
123	T01-123		カイヅカイブキ	4	52	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
124	T01-124		カイヅカイブキ	4	47	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
125	T01-125		カイヅカイブキ	4	44	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
126	T01-126		カイヅカイブキ	4	48	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
127	T01-127		カイヅカイブキ	4	48	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
128	T01-128		カイヅカイブキ	4	52	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
129	T01-129		カイヅカイブキ	4	48	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
130	T01-130		カイヅカイブキ	4	50	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
131	T01-131		カイヅカイブキ	4	53	2		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
132	T01-132		カイヅカイブキ	4	50	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
133	T01-133		カイヅカイブキ	4	51	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
134	T01-134		カイヅカイブキ	4	51	2		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
135	T01-135		カイヅカイブキ	4	48	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
136	T01-136		カイヅカイブキ	4	51	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
137	T01-137		カイヅカイブキ	4	52	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
138	T01-138		カイヅカイブキ	4	44	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
139	T01-139		カイヅカイブキ	4	46	2		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場北コート												調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日								
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
140	T01-140		カイヅカイブキ	4	38	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
141	T01-141		カイヅカイブキ	4	39	1		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
142	T01-142		カイヅカイブキ	4	37	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
143	T01-143		カイヅカイブキ	4	36	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
144	T01-144		カイヅカイブキ	4	40	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
145	T01-145		カイヅカイブキ	4	38	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
146	T01-146		カイヅカイブキ	4	39	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
147	T01-147		カイヅカイブキ	4	38	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
148	T01-148		カイヅカイブキ	4	40	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
149	T01-149		カイヅカイブキ	4	36	2		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
150	T01-150		カイヅカイブキ	4	42	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
151	T01-151		カイヅカイブキ	4	37	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
152	T01-152		カイヅカイブキ	4	37	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
153	T01-153		カイヅカイブキ	4	38	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
154	T01-154		カイヅカイブキ	4	38	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
155	T01-155		カイヅカイブキ	4	43	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
156	T01-156		カイヅカイブキ	4	40	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場北コート												調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日										
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考		保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》				
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無			該当に●		
157	T01-157		カイヅカイブキ	4	40	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。				●

既存樹木調査結果一覧

エリア名			テニス場北コート										調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日														
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
158	T01-158		カイヅカイブキ	4	42	2		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
159	T01-159		カイヅカイブキ	4	36	2		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
160	T01-160		カイヅカイブキ	4	36	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
161	T01-161		カイヅカイブキ	3.5	33	1		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
162	T01-162		カイヅカイブキ	3.5	29	1		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
163	T01-163		カイヅカイブキ	3.5	25	1		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
164	T01-164		カイヅカイブキ	3	25	1		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
165	T01-165		カイヅカイブキ	3	19	1		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●
166	T01-166		カイヅカイブキ	2	28	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
167	T01-167		カイヅカイブキ	3	26	1.5		2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.50	B			〇			〇	有	中	刈り込み剪定されている。 ブロック塀の脇、縁石と70cmの間に、列植されている。 西側に塀があり、伸長できない状態にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）								調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考			
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
1	T02-001		ヒメシャラ	3.5	17	2		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○			○	有	中	マンホールと建物が、0.3mの距離にあり、近接している。 建物の陰に位置している。			●
2	T02-002		ヒメシャラ	5	2本立	2.3	20,19	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	マンホールと擁壁が、30cmの距離にあり、近接している。 建物の陰に位置している。			●
3	T02-003		ヒメシャラ	5	3本立	2	8,8,23	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			有	中	建物が、0.4mの距離にあり、近接している。 建物の陰に位置している。		●	
4	T02-004		ヒメシャラ	5	5本立	2	14,21,15,8,22	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			有	中	擁壁が、0.4mの距離にあり、近接している。 建物の陰に位置している。		●	
5	T02-005		ヒメシャラ	5	3本立	2	12,20,11	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			有	中	擁壁が、0.4mの距離にあり、近接している。 建物の陰に位置している。		●	
6	T02-006		サカキ	1.5	9	0.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
7	T02-007		サカキ	1.5	8	0.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
8	T02-008		サカキ	2.6	18	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
9	T02-009		サカキ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
10	T02-010		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
11	T02-011		サカキ	2.5	15	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
12	T02-012		サカキ	2.5	15	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
13	T02-013		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
14	T02-014		サカキ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
15	T02-015		サカキ	2.5	21	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
16	T02-016		サカキ	2.5	19	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
17	T02-017		サカキ	2.5	20	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
18	T02-018		サカキ	2.5	19	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
19	T02-019		サカキ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
20	T02-020		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
21	T02-021		サカキ	2.5	20	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
22	T02-022		サカキ	2.5	18	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
23	T02-023		サカキ	2.5	20	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考			
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
24	T02-024		サカキ	2.5	19	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
25	T02-025		サカキ	2.5	22	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
26	T02-026		サカキ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
27	T02-027		サカキ	2.5	14	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
28	T02-028		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
29	T02-029		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
30	T02-030		サカキ	2.5	14	1.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
31	T02-031		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
32	T02-032		サカキ	2.5	15	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
33	T02-033		サカキ	2.5	14	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
34	T02-034		サカキ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
35	T02-035		サカキ	2.5	17	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
36	T02-036		サカキ	2.5	19	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
37	T02-037		サカキ	2.5	20	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
38	T02-038		サカキ	2.5	10	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
39	T02-039		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
40	T02-040		サカキ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
41	T02-041		サカキ	2.5	16	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
42	T02-042		サカキ	1.5	11	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
43	T02-043		サカキ	2.5	19	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
44	T02-044		サカキ	2.5	15	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
45	T02-045		サカキ	2.5	19	1.2		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
46	T02-046		サカキ	2.5	14	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－

既存樹木調査結果一覧

エリア名	テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
47	T02-047		サカキ	2.5	18	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
48	T02-048		サカキ	2.5	18	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
49	T02-049		サカキ	2.5	20	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
50	T02-050		サカキ	2.5	17	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
51	T02-051		サカキ	2.5	15	0.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
52	T02-052		サカキ	2.5	21	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
53	T02-053		サカキ	2.5	19	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
54	T02-054		サカキ	2.5	18	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
55	T02-055		サカキ	2.5	24	1.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
56	T02-056		サカキ	2.5	16	1.7		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
57	T02-057		サカキ	2.5	21	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
58	T02-058		サカキ	2.5	23	1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
59	T02-059		サカキ	2.5	22	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
60	T02-060		サカキ	2.5	24	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
61	T02-061		サカキ	2.5	24	1.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
62	T02-062		モクセイ	1.8	4本立	1	14,15,7,10	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
63	T02-063		モクセイ	2	6本立	1	8,13,11,10,9,4	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
64	T02-064		モクセイ	2.2	5本立	1	15,8,10,10,13	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
65	T02-065		カイヅカイブキ	1.8	34	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	—	—	調査対象外である。	－	－	－
66	T02-066		カイヅカイブキ	4	42	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
67	T02-067		カイヅカイブキ	4	39	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
68	T02-068		カイヅカイブキ	4	37	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
69	T02-069		カイヅカイブキ	4	38	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
70	T02-070		カイヅカイブキ	4	35	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
71	T02-071		カイヅカイブキ	4	41	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
72	T02-072		カイヅカイブキ	4	43	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
73	T02-073		カイヅカイブキ	4	44	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
74	T02-074		カイヅカイブキ	4	35	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
75	T02-075		カイヅカイブキ	4	40	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
76	T02-076		カイヅカイブキ	4	42	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
77	T02-077		カイヅカイブキ	4	45	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
78	T02-078		カイヅカイブキ	4	43	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
79	T02-079		カイヅカイブキ	4	42	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
80	T02-080		カイヅカイブキ	4	41	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）	調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
81	T02-081		カイヅカイブキ	3	47	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	縁石が、0.8mの距離にある。 駐車場から、0.9mの距離にある。 刈り込み樹形であり、裏側(西側)の枝が無い状態にある。 建物の脇に位置する。			●
82	T02-082		カイヅカイブキ	2.8	47	1.8		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
83	T02-083		カイヅカイブキ	3	52	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	駐車場脇のU字溝が、1.3mの距離にある。			●
84	T02-084		カイヅカイブキ	3	51	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	駐車場脇のU字溝が、1.3mの距離にある。			●
85	T02-085		カイヅカイブキ	3	55	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	駐車場脇のU字溝が、1.3mの距離にある。			●
86	T02-086		カイヅカイブキ	3	50	1.3		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	無	駐車場脇のU字溝が、1.3mの距離にある。			●
87	T02-087		カイヅカイブキ	2	48	1.3		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
88	T02-088		カイヅカイブキ	2	48	1.6		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
89	T02-089		サクラ	8	89	6		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○				○	有	中	マンホールと設備機器に、近接している。			●
90	T02-090		モクセイ	4	12	1.5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B			○			○	有	中	コンクリート舗装が、0.5mの距離にある。			●
91	T02-091		モクセイ	3.5	4本立	3	12,15,12,12	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○	無	小				●
92	T02-092		モクセイ	3	4本立	2	14,9,12,11	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B			○			○	無	小				●
93	T02-093		モクセイ	3	4本立	2	12,9,13,10	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	無	小	高さH1.5mで、切断されている。			●
94	T02-094		モクセイ	3	5本立	2	20,13,13,7,7	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	無	小	高さH1.5mで、切断されている。			●
95	T02-095		モクセイ	3.5	4本立	2	9,20,13,8	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.34	B			○			○	無	小				●
96	T02-096		モクセイ	3.5	5本立	2	14,13,8,10,12	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.75	C			○			○	有	中	擁壁が、0.5mの距離にある。			●
97	T02-097		モクセイ	2.5	6本立	2	8,8,8,12,8,12	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
98	T02-098		モクセイ	2.5	2本立	1.5	8,9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
99	T02-099		モクセイ	2.5	4本立	1.5	10,9,10,11	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
100	T02-100		モクセイ	3	5本立	1.5	10,9,6,7,12	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.75	C			○			○	有	小	擁壁が、0.5mの距離にある。			●
101	T02-101		モクセイ	3	5本立	2	6,5,9,12,10	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.75	C			○			○	有	小	擁壁が、0.5mの距離にある。			●
102	T02-102		モクセイ	3	3本立	2	11,9,11	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.75	C			○			○	有	小	擁壁が、0.5mの距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）								調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
103	T02-103		モクセイ	3	4本立	2	11,9,8,10	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.75	C			○			○	有	小	擁壁が、0.5mの距離にある。			●
104	T02-104		モクセイ	3	3本立	1.5	10,9,12	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.75	C			○			○	有	小	擁壁が、0.5mの距離にある。			●
105	T02-105		モクセイ	1	12	0.5		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
106	T02-106		ヒトツバタゴ	4.5	64	3		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	有	大	擁壁に、近接している。			●
107	T02-107		トウネズミモチ	5	3本立	5	42,54,53	2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.42	B			○			○	有	大	シイノキからの、被圧(大)である。 フェンスが、0.6mの距離にある。			●
108	T02-108		サンゴジュ	2	42	2		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
109	T02-109		シイノキ	15	2本立	10	233,61	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B	○					○	有	無	根元(東側)に、開口空洞(大) 25×5×12 巻込み(良)あり。 大枝(南側)に、スタブカット・腐朽 φ18×L40 巻込み(弱)あり。 縁石が、1.0mの距離にある。柵が、1.4mの距離にある。			●
110	T02-110		シイノキ	15	219	10		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	無	根元(東側)に、開口空洞(大) 20×15×10あり。 高さH2.5m(西側)に、剪定痕からの腐朽 18×18あり。 フェンスが、近接している。			●
111	T02-111		シイノキ	15	190	10		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.42	B		○			○		有	無	大枝下部(南側)に、溝腐れ L300cmにわたりあり。 上部のスタブカットに、背着生キノコあり。 フェンスが、近接している。			●
112	T02-112		モチノキ	4.5	2本立	3	45,34	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.84	C			○			○	有	大	縁石に、近接している。			●
113	T02-113		シイノキ	5	156	3.5		2.5	2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	大	高さH0.0m～1.5mに、幹の枯損φ30cm、打音異常あり。			●
114	T02-114		モミジ	4.5	2本立	5	62,25	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.25	B		○			○		無	大	樹幹傾斜あり。 樹木番号T02-115ヒトツバタゴに、近接している。			●
115	T02-115		ヒトツバタゴ	5	95	5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○		○			有	小	梢端部が、剪定されて、萌芽状態にある。 スタブカットが、数か所あり。 フェンスが、1.5mの距離にある。		●	
116	T02-116		カイヅカイブキ	3.5	47	1.5		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	小	道が、1.3mの距離にある。			●
117	T02-117		カイヅカイブキ	3.5	42	1.5		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	小				●
118	T02-118		ヒトツバタゴ	4.5	45	3		2.5	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.59	C			○			○	有	大	傾斜木であり、幹が曲がっている。 フェンスが、1.3mの距離にある。			●
119	T02-119		シイノキ	8	200	12		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		無	無	幹H2.2mに、開口空洞 40×20×20 巻込み(良)あり。 移植は、やや難である。			●
120	T02-120		ツバキ	2	2本立	15	19,18	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
121	T02-121		サンゴジュ	1.8	13	1		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	—	—	調査対象外である。	–	–	–
122	T02-122		ネズミモチ	5	2本立	3	40,12	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B			○			○	有	大	マンホールが、0.3mの距離にある。			●
123	T02-123		ネズミモチ	5	2本立	3	25,11	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B			○			○	有	大	コンクリート基礎が、1.1mの距離にある。			●
124	T02-124		ネズミモチ	5	2本立	3	20,42	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.34	B			○			○	有	大	コンクリート基礎が、1.1mの距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名			テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）				調査日								2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
125	T02-125		ヒメシャラ	4	29	2		2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		〇		〇			有	大	コンクリート園路から、1.0mの距離にある。 イチョウ(東側)と建物による、被圧あり。		●	
126	T02-126		イチョウ	20	2本立	8	277,204	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇					〇	有	無	双幹の南側の幹H2.2mに、開口空洞 10×5×7あり。また、その下部に、打音異常あり。 大枝(北側)H3.0mに、スタブカット(枯損)φ12cm,L=35cmあり。 擁壁に、北・東・西側を囲まれている(距離1.3m～1.5m)。	●		
127	T02-127		ネズミモチ	3	2本立	2	32,27	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	2.84	C			〇			〇	有	大	擁壁に、近接している。			●
128	T02-128		ネズミモチ	3	32	1.5		3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	2.84	C			〇			〇	有	大	根元(北側)H0.0m～0.3mに、腐朽 30×10あり。			●
129	T02-129		ネズミモチ	3	3本立	3	19,10,15	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	3.0	2.75	C			〇			〇	無	大				●
130	T02-130		ネズミモチ	3	33	2		4.0	4.0	3.5	3.5	3.5	3.5	3.67	D			〇			〇	有	大	高さH1.5mで、断幹されている。 擁壁が、1.5mの距離にある。			●
131	T02-131		ネズミモチ	4	2本立	3	35,42	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			〇			〇	有	中	高さH3.0mで、断幹されており、萌芽状態にある。			●
132	T02-132		マテバシイ	2.5	56	2.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
133	T02-133		マテバシイ	8	131	5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.42	B			〇			〇	有	小	大枝に、ぶつ切り剪定、腐朽が、多数あり。 擁壁が、2.2mの距離にある。 石垣の上に位置する。 旧樹木番号：E286	●		
134	T02-134		マテバシイ	8	141	6		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.34	B			〇			〇	有	小	幹(南側)H3.0mに、開口空洞 13×13 巻込みあり。 ひこばえが、多数あり。 擁壁が、2.5mの距離にある。 石垣の上に位置する。 旧樹木番号：E287, E288	●		
135	T02-135		マテバシイ	6	160	6		2.5	2.5	3.0	3.0	3.0	2.5	2.75	C			〇			〇	有	中	大枝に、剪定痕・腐朽、剪定こぶが、多数あり。 露出根が、多数あり。巻き根(中)あり。ひこばえが、多数あり。 石積みから、1.8mの距離にある。 石垣の上に位置する。	●		
136	T02-136		ヤマモモ	7	89	4		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.92	B	〇			〇			有	小	コンクリート基礎(φ120cm)が、0.6mの距離にある。 石垣の上に位置する。 旧樹木番号：E289	●		
137	T02-137		ヤマモモ	7	94	3		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇			〇			無	小	目立った傷は、見当たらない。 旧樹木番号：E290	●		
138	T02-138		ヤマモモ	7	83	3		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	〇			〇			無	小	幹H2.5mに、開口空洞・腐朽 40×40×10 巻込み(弱)あり。 旧樹木番号：E291	●		
139	T02-139		ヤマモモ	7	93	4		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	〇			〇			無	小		●		
140	T02-140		マテバシイ	8	3本立	10	94,105,89	3.0	3.0	3.5	3.5	2.5	2.5	3.00	C			〇			〇	有	小	根元・幹(東側)H0.0m～1.6mに、開口空洞・腐朽 160×30×15、打音異常あり。 大枝に、剪定痕が、多数あり。 露出根が、多数あり。ひこばえが、多数あり。 石積みから、2.7mの距離にある。 旧樹木番号：E293	●		
141	T02-141		マテバシイ	8	190	10		3.0	3.0	3.5	3.5	2.5	2.5	3.00	C			〇			〇	無	小	幹H1.7mに、開口空洞・腐朽 60×12×18、打音異常あり。 ひこばえが、多数あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				テニス場室内コート・御台場西（T02-126以降）				調査日								2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
142	T02-142		マテバシイ	8	3本立	5	80,103	3.0	3.0	3.5	3.5	2.5	2.5	3.00	C			○			○	有	小	3本立の内、西側の1本が、枯損し、H1.7mで断幹φ40cmされている。 ひこばえが、多数あり。 石積みから、1.7mの距離にある。 旧樹木番号：E295	●		
143	T02-143		アラカシ	4.5	4本立	2	7,5,8,12	3.5	3.5	3.0	3.5	2.5	3.0	3.17	C			○			○	有	大	隣接するマテバシイに、近接している。 高さH1.8mで、梢端切除されている。 石積みから、1.8mの距離にある。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				建国記念文庫										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日					
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度							保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
1	KE-001		ヤエザクラ	7.0	82	6.0		2.5	3.0	3.5	2.5	2.5	2.5	2.75	C			○			○	有	中	幹に、打音異常 H0.0m～1.2mあり。 開口空洞 10×10×10あり。 根元の穴に、ベッコウタケの子実体あり。 樹幹傾斜あり。			●
2	KE-002		ヤエザクラ	8.0	129	6.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	ぶつ切り剪定痕からの、腐朽(中)あり。 樹幹傾斜あり。 巻き根あり。			●
3	KE-003		ヤエザクラ	8.0	2本立	8.5	158,92	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	小	大枝(南側)に、腐朽(大)、打音異常あり。			●
4	KE-004		ヤエザクラ	8.0	2本立	6.0	101,74	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	幹H1.2mに、開口空洞 10×10×15あり。 幹(東側)に、打音異常 H0.5m～1.0mあり。 高さH1.2mに、入り皮あり。 ぶつ切り剪定痕からの、腐朽(中)あり。			●
5	KE-005		ヤエザクラ	6.0	90	6.0		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		有	大	幹に、打音異常 H0.5m～1.5mあり。 大枝(南側下部)に、腐朽(大)あり。			●
6	KE-006		トウネズミモチ	3.0	2本立	1.5	39,28	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.59	C			○			○	有	大	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
7	KE-007		シイノキ	7.5	184	10.0		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B		○			○		有	大	幹に、打音異常 H0.5m～1.2mあり。 フェンスが、近接している。			●
8	KE-008		シイノキ	7.0	148	10.0		3.0	2.0	3.0	2.0	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	大	大枝に、剪定痕からの腐朽(小)あり。 大枝(南側、西側)に、腐朽(大)あり。 幹H6.0mに、開口空洞 10×10あり。			●
9	KE-009		シイノキ	5.0	52	4.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			有	大	被圧による、枝枯れ(中)あり。 盛土あり。		●	
10	KE-010		ケヤキ	20.0	2本立	20.0	259,167	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.84	B	○				○		無	無	根元に、入り皮、巻き根が、多数あり。 樹皮に、コルク質の異常が、多数あり。 大枝(西側)H2.0mに、腐朽(中)あり。			●
11	KE-011		シイノキ	6.0	118	4.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.84	B		○		○			無	大	大枝に、腐朽(小)あり。		●	
12	KE-012		シイノキ	6.0	65	4.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	大	高さH2.0mに、被圧による枝枯れ、腐朽あり。		●	
13	KE-013		シイノキ	7.0	115	6.0		2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.5	2.34	B			○			○	有	大	樹冠傾斜あり。 根元(南側)H0.2mに、開口空洞 30×6×10あり。 幹(南側)H0.6mに、開口空洞 15×5×4あり。 幹(南側)H1.4mに、開口空洞 23×7×25(芯達)あり。 幹(南側)2.5mに、開口空洞 幅20cm,深さ10cm、打音異常あり。			●
14	KE-014		トウカエデ	15.0	127	8.0		2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○			○		無	大	露出根に、踏圧による樹皮欠損あり。			●
15	KE-015		シイノキ	7.0	136	9.0		2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	有	大	根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 幹H0.9mに、開口空洞 25×6×15あり。 大枝に、剪定痕からの腐朽(中)が、3箇所あり。			●
16	KE-016		シラカシ	18.0	162	8.0		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	中	幹(西側)H1.5mに、開口空洞 100×3×30(芯達)あり。			●
17	KE-017		ケヤキ	20.0	130	10.0		2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	1.84	B		○			○		無	中	被圧による枝枯れ(小)あり。 巻き根(小)あり。			●
18	KE-018		フウ	20.0	196	10.0		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B		○			○		無	中	剪定こぶが、多数あり。			●
19	KE-019		フウ	20.0	194	15.0		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.00	B		○			○		有	中	被圧により、片枝樹形である。 縁石と、舗装の、押し上げあり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				建国記念文庫										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
20	KE-020		シイノキ	12.0	116	8.0		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.17	B		○			○		有	中	大枝に、剪定痕からの腐朽(中)が、多数あり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～1.5mあり。			●
21	KE-021		トウカエデ	15.0	136	7.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	大	露出根に、樹皮欠損・腐朽あり。 ぶつ切り剪定されている。			●
22	KE-022		クヌギ	20.0	221	25.0		2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○			○		無	中	幹に、打音異常 H0.5m～1.5mあり。 ぶつ切り剪定されている。			●
23	KE-023		クロマツ	15.0	64	7.0		3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.92	C			○			○	無	大	被圧による、下枝の枯れが、著しい。			●
24	KE-024		シイノキ	8.0	165	7.0		2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	無	中	高さH5.0mにて、断幹されている。 幹H1.0mに、開口空洞 7×5×32/35(芯達)あり。 幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。			●
25	KE-025		ケヤキ	20.0	213	20.0		2.5	1.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	中	高さH3.0mにて、断幹されている。 深植え状態にある。 柵に、近接している。			●
26	KE-026		クスノキ	18.0	99	8.5		2.5	2.5	1.0	2.5	2.5	3.0	2.34	B		○			○		無	大	下枝が、高い。			●
27	KE-027		シイノキ	10.0	106	12.0		2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.43	B		○			○		無	中	樹幹傾斜あり。 幹H1.2mに、開口空洞 6×6×40/80(芯達)あり。 幹H0.4mに、開口空洞 20×20×25あり。 大枝の下部に、腐朽が、数か所あり。			●
28	KE-028		サンゴジュ	3.0	2本立	2.5	18,23	3.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.67	C		○		○			無	大			●	
29	KE-029		ツバキ	2.0	根元18	1.0		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
30	KE-030		ツバキ	2.5	2本立	1.5	16,11	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
31	KE-031		クスノキ	20.0	245	20.0		2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.25	B		○			○		有	中	根元が、フェンスにくい込んでいる。フェンスが、近接している。 ヘデラの登ハンあり。 樹木番号KE-033ケヤキによる被圧により、片枝樹形である。			●
32	KE-032		クロマツ	10.0	95	7.0		3.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.67	C		○			○		無	大	樹木番号KE-032ケヤキによる被圧により、片枝樹形である。 下枝が高い。			●
33	KE-033		ケヤキ	20.0	222	20.0		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		無	小	樹冠が大きく、立派である。			●
34	KE-034		ケヤキ	20.0	189	18.0		3.0	3.0	3.5	3.0	3.0	2.5	3.00	C			○			○	無	大	大枝に、開口空洞 400×25あり。 深植え状態にある。 周辺木からの、被圧(大)あり。			●
35	KE-035		シラカシ	20.0	175	16.0		2.0	1.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		無	中	幹H1.5mに、開口空洞 2×2×15あり。			●
36	KE-036		シイノキ	15.0	201	18.0		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		無	中	大枝(南側)に、腐朽(大)、打音異常(大)あり。 幹に、打音異常(小) H1.0m～2.5mあり。			●
37	KE-037		ヤエザクラ	10.0	79	10.0		3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.17	C			○			○	無	大	樹幹傾斜あり。 幹に、打音異常(大) H0.5m～2.5mあり。 樹木番号KE-036シイノキからの、被圧(大)あり。			●
38	KE-038		トウカエデ	20.0	146	10.0		2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.34	B		○			○		無	中	過去に、ぶつ切り剪定されている。			●
39	KE-039		ヤエザクラ	10.0	134	10.0		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		無	大	樹幹傾斜あり。 幹H0.5mに、開口空洞 1×1×15あり。			●
40	KE-040		イヌグス	6.0	55	5.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○		○			無	中			●	

既存樹木調査結果一覧

エリア名				建国記念文庫										調査日				2018 年 12月25日～2019年1月28 日												
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
41	KE-041		ヒトツバタゴ	8.0	195	10.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		無	中	大枝に、剪定痕からの腐朽が、数か所あり。 大枝(南側)に、腐朽あり。			●
42	KE-042		ヒトツバタゴ	5.0	46	5.0		3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.84	C		○		○			無	大	大枝に、剪定痕からの腐朽が、数か所あり。 深植え状態にある。		●	
43	KE-043		ヤマザクラ	10.0	94	6.0		3.0	2.5	2.5	3.0	2.5	3.0	2.75	C			○			○	無	大	ひこばえ、胴吹き枝が、多数あり。 下枝が高い。			●
44	KE-044		トウカエデ	18.0	165	7.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	フェンスが、近接している。 過去に、大枝のぶつ切り剪定されている。 ヘデラの登ハンあり。	●		
45	KE-045		シラカシ	16.0	128	7.0		2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○			○		有	大	幹H2.0mに、開口空洞 8×8×15あり。 根元が、フェンスにくい込んでいる。フェンスが、近接している。 ヘデラの登ハンあり。	●		
46	KE-046		シイノキ	12.0	164	10.0		2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.50	B		○			○		有	中	根元H0.1mに、開口空洞 80×15×10あり。 大枝付け根に、開口空洞 10×10×15あり。 幹に、開口空洞(小)が、多数あり。 大枝に、腐朽あり。 ひこばえが、多数あり。			●
47	KE-047		シイノキ	12.0	188	10.0		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○			○	無	大	根元・幹(北側)に、開口空洞(大) 170×15×40/50(芯達)あり。 幹内部の空洞が、幹上方へ1.0m続いている。	●		
48	KE-048		シイノキ	15.0	186	8.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		無	中	幹(北側)H0.7mに、開口空洞(小) 5×2×15/60あり。 大枝付け根H3.0mに、子実体(種不明)あり。			●
49	KE-049		ケヤキ	20.0	248	20.0		2.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	無	小	幹H0.6mに、開口空洞(大) 230×50×20/70あり。			●
50	KE-050		クヌギ	20.0	170	10.0		3.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.92	B			○			○	無	小	中央部・下部に、大枝がない。 剪定痕の巻込み良好。			●
51	KE-051		シラカシ	20.0	126	8.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.5	2.00	B	○				○		有	中	被圧により、枝数が、やや少ない。 根元に、踏圧あり。 根元に、石のスツール(約60cm角)が、2個あり。			●
52	KE-052		シラカシ	15.0	101	8.0		2.5	2.0	3.0	2.0	1.5	2.0	2.17	B			○			○	無	中	樹幹傾斜(中)(西側)あり。 片枝樹形である。 幹H0.3mに、開口空洞(大) 400×10×20/30(芯達)あり。	●		
53	KE-053		サクラ	4.0	25	3.5		2.0	2.0	1.0	2.5	2.0	2.5	2.00	B	○			○			無	大	周辺木からの、被圧あり。	●		
54	KE-054		シイノキ	18.0	238	10.0		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	1.5	2.09	B			○			○	有	大	北側に、樹皮欠損(大) 230×15あり。 高さH0.4mに、アイカワタケ(ヒラフスベ型)の子実体あり。 フェンスが、1.0m(北側)の距離にある。	●		
55	KE-055		ツバキ	6.0	45	4.0		1.5	1.5	3.0	1.5	1.5	1.5	1.75	A			○			○	無	中	根元・幹(北側)に、開口空洞(大) 147×7×9/15(芯達)あり。	●		
56	KE-056		ケヤキ	20.0	280	18.0		1.5	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	2.25	B			○			○	無	小	幹H0.8mに、開口空洞(大) 120×11×70/70(南北に貫通開口)あり。幹内部の空洞が、幹上方へ、2.0m続いている。	●		
57	KE-057		ムクノキ	18.0	192	12.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		無	中	根上り(中)あり。 巻き根(中)あり。	●		
58	KE-058		ケヤキ	20.0	190	10.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	樹幹傾斜(小)(北側)あり。 片枝樹形である。 フェンスが、1.0m(北側)の距離にある。	●		
59	KE-059		シイノキ	12.0	124	6.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	幹H1.4mに、開口空洞(小) 14×5×15/40あり。 幹に、打音異常(中) H0.5m～2.0mあり。 木柵が、1.1m(南側)の距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				建国記念文庫										調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
								1～4評価							ABCD		該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
60	KE-060		ケヤキ	20.0	265	20.0		1.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B				〇			〇	無	小	幹(東側)に、開口空洞・腐朽(大) 200×15×40/70(芯達)あり。 空洞内部に、コフキサルノコシカケの子実体あり。	●		
61	KE-061		コブシ	8.0	62	6.0		3.5	2.0	3.5	2.0	2.0	2.0	2.50	B				〇			〇	無	中	高さH4.0mにて、断幹されている。	●		
62	KE-062		ケヤキ	20.0	200	20.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			〇			〇		無	中	被圧により、樹冠傾斜(中)(北側)あり。 巻き根(中)あり。	●		
63	KE-063		ネズミモチ	4.0	2本立	3.0	26,27	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			〇		〇			無	小	巻き根(小)あり。	●		
64	KE-064		ゲッケイジュ	2.5	10本立	4.0	24,13×9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	ー	ー	調査対象外である。	－	－	－
65	KE-065		クスノキ	20.0	192	8.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			〇			〇		無	中	樹幹傾斜(中)(東側)あり。 根上り(中)あり。	●		
66	KE-066		ヤエザクラ	12.0	2本立	6.0	80,111	3.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B			〇			〇		有	大	樹幹傾斜(大)(北側)あり。 フェンスが、1.0m(北側)の距離にある。	●		
67	KE-067		コブシ	12.0	201	9.0		4.0	2.5	3.0	2.5	3.0	3.0	3.00	C				〇			〇	有	中	高さH2.2mにて、断幹されている。 樹形が、崩壊している。 フェンスが、1.0m(北側)の距離にある。	●		
68	KE-068		シダレザクラ	10.0	113	5.0		3.0	2.5	3.0	2.0	2.0	3.0	2.59	C				〇			〇	有	大	骨格を成す大枝が、少ない。 根上り(中)あり。 舗装が、1.0m(東側)の距離にある。	●		
69	KE-069		シダレザクラ	5.0	46	3.0		4.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.84	C				〇			〇	無	中	高さH2.2mにて、断幹されている。	●		
70	KE-070		シダレザクラ	5.0	81	3.0		4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.17	C				〇			〇	無	大	高さH2.2mにて、断幹されている。 樹形が、崩壊している。	●		
71	KE-071		ヒトツバタゴ	4.0	23	4.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B			〇		〇			無	大	下枝がない。	●		
72	KE-072		ケヤキ	20.0	340	20.0		2.0	1.5	2.5	1.5	1.5	1.5	1.75	A	〇						〇	有	中	樹木番号KE-073ケヤキに、近接しており、移植不可である。 根上り(大)あり。	●		
73	KE-073		ケヤキ	10.0	152	10.0		2.5	1.5	2.5	1.5	1.5	1.5	1.84	B	〇						〇	有	中	樹木番号KE-072ケヤキに、近接しており、移植不可である。			●
74	KE-074		ヤエザクラ	10.0	129	8.0		3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B				〇			〇	有	小	樹木番号KE-075ヤエザクラに、近接しており、移植不可である。 フェンスが、0.3m(南側)の距離にある。			●
75	KE-075		ヤエザクラ	8.0	108	8.0		3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B				〇			〇	有	小	樹木番号KE-074ヤエザクラに、近接しており、移植不可である。 大枝に、剪定痕からの腐朽 30×30あり。			●
76	KE-076		ヤエザクラ	10.0	138	8.0		3.0	2.5	3.0	2.0	2.0	2.0	2.42	B				〇			〇	有	小	大枝に、剪定痕からの腐朽 20×20あり。 チャアナタケモドキの子実体あり。 フェンスが、1.3m(南側)の距離にある。	●		
77	KE-077		ヤエザクラ	12.0	2本立	10.0	102,116	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B				〇			〇	有	中	樹幹傾斜(大)(北側)あり。 双幹の一方が、高さH3.0mにて、断幹されている。	●		
78	KE-078		ヤエザクラ	5.0	51	4.5		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			〇			〇		有	大	樹幹傾斜(大)(北側)あり。	●		
79	KE-079		ヤエザクラ	8.0	130	8.0		3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B				〇			〇	有	大	樹幹傾斜(大)(北側)あり。 根元が、フェンスにくい込んでいる。	●		
80	KE-080		ヤエザクラ	8.0	83	8.0		3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B				〇			〇	有	大	樹幹傾斜(大)(北側)あり。 フェンスが、1.0m(北側)の距離にある。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				建国記念文庫										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日									
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
81	KE-081		ヤエザクラ	8.0	126	8.0		3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.34	B			○			○	有	大	樹幹傾斜(大)(北側)あり。 根上り(大)あり。 縁石に、乗り上げあり。	●		
82	KE-082		シダレザクラ	10.0	81	10.0		3.0	2.0	3.0	2.0	2.5	2.5	2.50	B			○			○	有	大	片枝樹形である。 下枝がない。 フェンスが、0.3m(南側)の距離にある。	●		
83	KE-083		ヤエザクラ	10.0	77	6.0		3.5	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.42	B			○			○	有	大	高さH3.2mにて、断幹されている。 片枝樹形である。 フェンスが、0.7m(東側)の距離にある。			●
84	KE-084		シラカシ	10.0	132	8.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B	○				○		有	中	樹幹傾斜(小)(西側)あり。 盛土されている。 舗装が、0.8m(西側)にあり。			●
85	KE-085		ヒトツバタゴ	5.0	2本立	5.0	35,20	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.59	A	○				○		有	中	フェンスが、0.6m(北側)の距離にある。			●
86	KE-086		ツバキ	2.5	根元2本立	1.0	12,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
87	KE-087		フウ	14.0	158	8.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		有	小	盛土されている。 枕木舗装が、根元にあり。			●
88	KE-088		ウバメガシ	6.0	6本立	6.0	93,65,70,84,69,115	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B		○			○		無	小	枯枝 φ15cm,L=2.0mあり。 根元に、樹皮欠損(中) 30×30あり。 枝の伸長が、北側で、少ない。 盛土されている。			●
89	KE-089		シラカシ	12.0	137	8.0		2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.5	1.75	A		○			○		有	小	大枝に、枝折れによる樹皮欠損 20×20、巻込み(良)、あり。 枕木舗装が、根元にあり。			●
90	KE-090		ヒトツバタゴ	6.0	2本立	6.0	35,53	2.0	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5	1.59	A	○			○			無	小	枝の伸長が、東側で、多い。		●	
91	KE-091		ツバキ	2.0	2本立	1.5	17,9	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
92	KE-092		ツバキ	1.8	19	1.0		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
93	KE-093		フウ	10.0	149	8.0		2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.34	B		○			○		有	中	大枝(道路側)に、打音異常あり。 巻き根あり。 フェンスが、近接している。			●
94	KE-094		ヒトツバタゴ	5.0	77	6.0		3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C			○			○	有	大	樹幹傾斜あり。 根元(北側)に、開口空洞 15×30×15あり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～1.0mあり。 フェンスが、近接している。			●
95	KE-095		ヒトツバタゴ	4.0	2本立	5.0	50,47	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.84	C			○			○	無	大	大枝が、ぶつ切り剪定されている。 枝抜け痕が、数か所あり。 ヘデラの登ハンあり。			●
96	KE-096		ヒトツバタゴ	8.0	78	6.0		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		有	大	樹幹傾斜あり。 巻き根あり。 フェンスが、近接している。			●
97	KE-097		ヒトツバタゴ	8.0	68	4.5		3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.92	C			○			○	有	大	下枝が高い。 深植え状態にある。 フェンスが、近接している。			●
98	KE-098		シイノキ	10.0	213	10.0		2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.17	B	○				○		有	中	幹に、大枝剪定痕からの腐朽が、多数あり。 幹の肥大成長部分に、アイカワタケ(ヒラフスベ型)の子実体あり。 フェンスが、近接している。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名：建国記念文庫　調査日：2018 年 12月25日～2019年1月28 日

連番	樹木番号		樹種名	規格 樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	活力度 樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	中	低	移植 可	難	不可	参考項目 根元構造物	片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
99	KE-099		ヒトツバタゴ	10.0	2本立	5.0	33,77	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		有	大	高さH1.1mで、幹が、2分岐している。 大枝(北側)に、打音異常(大)あり。 フェンスが、近接している。	●		
100	KE-100		ヒトツバタゴ	10.0	136	8.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○			○		有	中	巻き根あり。 深植え状態にある。 フェンスが、近接している。	●		
101	KE-101		イヌツゲ	0.5	5	0.3		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	—	—	調査対象外である。	−	−	−
102	KE-102		ヒトツバタゴ	5.0	47	5.0		3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.84	C			○			○	有	大	根元・幹に、打音異常 H0.0m～1.0mあり。 深植え状態にある。 フェンスが、近接している。	●		
103	KE-103		ヒトツバタゴ	8.0	82	5.0		2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.59	C		○			○		有	大	大枝(東側)に、打音異常あり。 深植え状態にある。 フェンスが、近接している。	●		
104	KE-104		ヒトツバタゴ	3.0	22	3.5		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			○			○	有	大	深植え状態にある。 樹木番号KE-115ケヤキからの、被圧(大)あり。 フェンスが、近接している。	●		
105	KE-105		マテバシイ	6.0	139	8.0		3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			○			○	有	大	大枝が、ぶつ切り剪定されている。 幹(西側)に、大枝剪定痕からの腐朽あり。 根元・幹に、打音異常(大) H0.0m～2.5mあり。 幹に、樹皮枯死が、多数あり。 フェンスが、近接している。	●		
106	KE-106		イヌツゲ	1.5	8	1.0		−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	—	—	調査対象外である。	−	−	−
107	KE-107		ヤエザクラ	16.0	210	8.0		2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.50	B			○			○	有	大	樹幹傾斜あり。 幹H1.2mに、開口空洞 25×20×35/55(芯達)あり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 巻き根あり。 樹木番号KE-108ヤエザクラと、競合している。 フェンスが、近接している。	●		
108	KE-108		ヤエザクラ	10.0	157	8.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		○			○		有	大	大枝が、ぶつ切り剪定されている。 巻き根あり。 根上りあり。 樹木番号KE-107ヤエザクラと、競合している。 フェンスが、近接している。	●		
109	KE-109		ヤエザクラ	10.0	125	8.0		3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.59	C			○			○	有	大	根元が、フェンスにくい込んでいる。 樹幹傾斜あり。 根元・幹(東側)に、打音異常(小) H0.0m～2.0mあり。 大枝(東側)に、打音異常(大)あり。	●		
110	KE-110		ヤエザクラ	10.0	2本立	10.0	69,154	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C			○			○	有	大	高さH1.1mで、幹が、2分岐している。 根元(西側)に、ベッコウタケの子実体が、多数あり。 根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～2.0mあり。 巻き根あり。 大枝が、ぶつ切り剪定されている。 フェンスが、近接している。	●		
111	KE-111		ヒトツバタゴ	4.0	22	4.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○		○			有	中	樹幹傾斜あり。 深植え状態にある。 フェンスが、近接している。	●		
112	KE-112		ケヤキ	20.0	224	10.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		無	中	大枝に、縦の亀裂あり。 大枝に、照明が巻き付き設置されている。 樹皮の脱落が多い。	●		
113	KE-113		ヤエザクラ	6.0	58	3.0		3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.25	C			○			○	無	大	主幹頂部の枯れ下り、幹の折損痕・腐朽あり。	●		

既存樹木調査結果一覧

エリア名				建国記念文庫										調査日						2018 年 12月25日～2019年1月28 日								
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
								1～4評価							ABCD	該当に〇			該当に〇			有無	大中小無		該当に●		
114	KE-114		ヒトツバタゴ	3.0	19	4.0		2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.59	C			〇			〇	無	大	幹H0.3mに、開口空洞 5×5×5/10(芯達)あり。	●		
115	KE-115		ケヤキ	20.0	246	20.0		2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.25	B	〇				〇		有	中	樹幹傾斜(小)あり。 巻き根あり。 大枝が、ぶつ切り剪定されている。 フェンスが、近接している。	●		
116	KE-116		ヤエザクラ	6.0	56	6.0		3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			〇			〇	無	大	断幹されている。 小枝が残るのみである。 幹に、開口空洞 15×10×12/18(芯達)あり。	●		
117	KE-117		ヤエザクラ	18.0	120	6.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B			〇			〇	無	大	細い胴吹き枝があるものの、下枝高く、枝葉が少ない。 根元に、根頭がんしゅ病様のこぶあり。	●		
118	KE-118		ヒトツバタゴ	2.0	15	4.0		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
119	KE-119		ヒトツバタゴ	5.0	23	4.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		〇		〇			無	大	枝に、増生病が、多数あり。 幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 深植え状態にある。	●		
120	KE-120		ヒトツバタゴ	9.0	2本立	6.0	54,24	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		〇		〇			無	大	枝に、増生病が、多数あり。 幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 深植え状態にある。	●		
121	KE-121		ヒトツバタゴ	8.0	62	4.0		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C			〇			〇	無	大	大枝に、スタブカットが、多数あり。 枝葉量が、少ない。	●		
122	KE-122		ヤエザクラ	15.0	2本立	8.0	105,59	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.67	C			〇			〇	無	大	双幹の一方が、切除されている。 下枝が高い。	●		
123	KE-123		ヒトツバタゴ	5.0	27	4.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		〇		〇			無	大	深植え状態にある。	●		
124	KE-124		コブシ	9.0	114	8.0		2.5	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C		〇			〇		有	大	大枝が、ぶつ切り剪定されている。 幹H1.4mに、開口空洞 8×8×15あり。 園路脇に、位置する。	●		
125	KE-125		ヒトツバタゴ	4.0	25	5.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.50	B		〇		〇			無	大	樹幹傾斜あり。	●		
126	KE-126		ヤエザクラ	8.0	2本立	10.0	121,122	3.0	3.0	2.5	3.0	3.0	3.0	2.92	C			〇			〇	有	大	断幹されている。 大枝(東側)に、打音異常(中)あり。 盛土あり。 大枝に、照明が巻き付き設置されている。 フェンスが、近接している。 園路脇に、位置する。	●		
127	KE-127		イヌツゲ	0.8	5	0.5		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
128	KE-128		ヒトツバタゴ	5.0	49	5.0		3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	3.0	2.75	C		〇		〇			有	大	幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 深植え状態にある。 園路脇に、位置する。	●		
129	KE-129		ヤエザクラ	8.0	130	8.0		3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	3.0	2.84	C			〇			〇	有	大	樹幹傾斜あり。 大枝が、ぶつ切り剪定されている。 胴吹き枝が、多数あり。 園路脇に、位置する。	●		
130	KE-130		ヒトツバタゴ	8.0	119	6.0		3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	3.0	2.75	C			〇			〇	無	大	根元に、開口空洞 10×8×25/40(芯達)あり。 胴吹き枝が、多数あり。	●		
131	KE-131		クロマツ	20.0	185	6.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	2.17	B	〇				〇		無	小	下枝が高い。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名				建国記念文庫										調査日			2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果		高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
								1～4評価							ABCD		該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
132	KE-132		ヒトツバタゴ	2.0	36	5.0		－	－	－	－	－	－	－	－		－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
133	KE-133		シイノキ	15.0	224	10.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B			○			○		有	中	樹幹傾斜(小)あり。 幹(北側)H1.1mに、開口空洞 8×8×25あり。 幹(南側)H1.1mに、開口空洞 8×8×20あり。 フェンスが、近接している。			●
134	KE-134		ヒトツバタゴ	7.0	42	3.0		3.0	3.0	2.5	3.0	3.0	3.0	2.92	C				○			○	有	大	揺らぎ(大)あり。 根元・幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 深植え状態にある。 園路脇に、位置する。			●
135	KE-135		トウカエデ	15.0	155	4.0		3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.84	C			○			○		無	大	大枝に、開口空洞 25×10あり。 大枝が、ぶつ切り剪定されている。 大枝に、照明が巻き付き設置されている。			●
136	KE-136		シラカシ	20.0	164	8.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.42	B		○				○		無	中	幹に、カシノアカカイガラムシの吸汁害による影響と思われる、樹肌の荒れあり。 枝に、鳥の巣あり。			●
137	KE-137		ヒトツバタゴ	6.0	28	3.0		3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	3.0	2.59	C			○		○			無	大	幹に、打音異常 H0.0m～2.0mあり。 幹に、樹皮欠損が、数か所あり。		●	
138	KE-138		ヒトツバタゴ	3.0	17	2.0		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.00	C				○			○	無	大	揺らぎ(大)あり。 枝葉が、少ない。 増生病が、多数あり。			●
139	KE-139		ヒトツバタゴ	9.0	39	4.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B			○		○			無	大	被圧による、枝枯れ、腐朽あり。 盛土(小)あり。		●	
140	KE-140		エノキ	20.0	169	14.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○		無	中	大枝に、剪定痕からの腐朽(小)が、数か所あり。			●
141	KE-141		ケヤキ	20.0	182	12.0		1.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.92	B			○			○		有	中	露出根に、腐朽あり。 巻き根(小)あり。			●
142	KE-142		シイノキ	7.5	111	4.0		3.0	3.0	3.5	3.5	3.5	3.0	3.25	C				○			○	無	大	幹(西側)H1.3mに、開口空洞 90×20×20あり。ほか、開口空洞が、多数あり。			●
143	KE-143		ヒトツバタゴ	8.0	29	4.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B			○		○			無	大	被圧による、枝枯れ(中)あり。		●	
144	KE-144		シイノキ	9.0	93	8.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○		無	中	幹に、打音異常 H0.6m付近、H2.0m付近の、2箇所あり。 枝抜け痕からの腐朽あり。			●
145	KE-145		ユーカリノキ	20.0	141	4.0		2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.00	B			○				○	無	中	被圧による、枝枯れが、多数あり。 ユーカリノキの大木は、移植困難である。			●
146	KE-146		ヒトツバタゴ	9.0	113	6.0		2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.17	B			○			○		有	大	大枝3本に、打音異常あり。 露出根に、切断痕と、腐朽あり。 被圧による、枝枯れが、多数あり。 巻き根(小)あり。			●
147	KE-147		ヒトツバタゴ	7.0	39	5.0		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B			○		○			無	大	被圧による、枝枯れ(中)あり。		●	
148	KE-148		ヒトツバタゴ	5.0	28	4.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.25	B			○		○			無	大	被圧による、枝枯れ(小)あり。		●	
149	KE-149		サクラ	10.0	2本立	12.0	141,114	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	1.92	B			○			○		無	中	枝に、ぶつ切り剪定痕からの腐朽(小)が、数か所あり。 大枝(東側)に、打音異常あり。 双幹部分が、入り皮である。			●
150	KE-150		フウ	20.0	171	10.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.09	B			○			○		有	中	過去に、ぶつ切り剪定されている。 被圧による、片枝樹形である。 つる植物の登ハンあり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名			建国記念文庫										調査日	2018 年 12月25日～2019年1月28 日											
連番	樹木番号		樹種名	規　格				活力度								保存の必要性			移植			参考項目		備　考	保存	移植	伐採
				樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立ち幹周	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
								1～4評価							ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
151	KE-151		フウ	20.0	208	15.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B	○				○		無	小	幹に、打音異常 H1.0m～2.0mあり。 過去に、ぶつ切り剪定されている。			●
152	KE-152		ヒトツバタゴ	8.0	57	6.0		2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.34	B		○		○			無	大	根元・幹に、打音異常(小) H0.0m～2.0mあり。 被圧による、枝枯れ(中)あり。		●	
153	KE-153		ヒトツバタゴ	3.0	22	4.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.42	B		○		○			無	大	被圧による、枝枯れ(中)あり。		●	
154	KE-154		イヌツゲ	1.2	2本立	0.3	6,6	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
155	KE-155		ヤエザクラ	9.0	73	5.0		3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.50	D			○			○	無	大	幹の切断痕(H2.5m)に、カワラタケの子実体あり。 根元・幹に、打音異常(H0.0m以上)あり。			●
156	KE-156		モミジ	7.0	57	6.0		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.17	B			○			○	有	中	幹H0.7mに、開口空洞 13×15×15(芯達)あり。			●
157	KE-157		シラカシ	13.0	150	8.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		有	中	幹に、打音異常 H1.5m～2.0mあり。 下枝剪定痕に、腐朽(大)が、数か所あり。 大枝(北側)に、背着生キノコあり。 樹幹傾斜あり。			●
158	KE-158		エノキ	15.0	164	10.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○			○		無	中	幹H2.0m付近に、打音異常(小)あり。 被圧による、枝枯れ(小)あり。			●
159	KE-159		シイノキ	15.0	185	14.0		2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.09	B		○			○		有	中	下側の大枝に、腐朽(大)あり。 露出根に、腐朽(大)が、多数あり。 幹に、打音異常(H2.0m付近)あり。 大枝に、電線とライトが設置されている。			●
160	KE-160		ヒトツバタゴ	2.0	2本立	3.0	9,17	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	―	―	調査対象外である。	－	－	－
161	KE-161		ヒトツバタゴ	3.0	23	4.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B		○		○			無	大	盛土(小)あり。	●		
162	KE-162		トウネズミモチ	3.5	4本立	3.0	26,22,20,40	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.00	B			○			○	無	中	環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り												調査日			2019年1月25～28日					備　　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規　格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目				
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
1	ビル周り	1	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.5	2.5	2.0	1.5	1.95	B	○				○		有	中	枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
2	ビル周り	2	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.80	B	○				○		有	中	枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
3	ビル周り	3	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.5	2.5	1.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.05	B	○				○		有	中	枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
4	ビル周り	4	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		1.5	1.5	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.70	A	○				○		有	中	枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
5	ビル周り	5	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		1.5	1.5	1.5	1.5	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.65	A	○				○		有	中	樹幹傾斜(小)が、エントランス側に向かってあり。 枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。			●
6	ビル周り	6	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.35	B	○				○		有	中	枝葉(西側)が、風の影響により、少ない。 枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。			●
7	ビル周り	7	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1..5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.84	B	○				○		有	中	枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
8	ビル周り	8	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.90	B	○				○		有	中	枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
9	ビル周り	9	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.80	B	○				○		有	中	高さH2.0m(南側)に、打音異常あり。 枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。			●
10	ビル周り	10	常緑	クスノキ	13.0	0.00	4.5		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.80	B	○				○		有	中	枝が、建物側(北側)にない。 建物と、隣木からの、被圧あり。 建物が、幹芯から2.5mの距離にある。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
11	ビル周り	11	常緑	クスノキ	13.0	0.00	5.0		2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	1.5	1.5	1.80	B	○				○		有	中	隣木からの、被圧あり。 径2.4mの縁石に囲まれた植栽桝に位置する。 根回しが、困難である。			●
12	ビル周り	12	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.85	B	○				○		有	小	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り												調査日			2019年1月25～28日					備考	保存	移植	伐採
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価						1～4評価				ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
13	ビル周り	13	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.85	B	○				○		有	中	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。 露出根が、ツリーサークルにくい込んでいる。			●
14	ビル周り	14	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.85	B	○				○		有	中	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●
15	ビル周り	15	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.85	B	○				○		有	中	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●
16	ビル周り	16	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.85	B	○				○		有	中	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●
17	ビル周り	17	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		3.0	3.0	2.0	3.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.35	B		○			○		有	中	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●
18	ビル周り	18	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.85	B	○				○		有	中	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●
19	ビル周り	19	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.85	B	○				○		有	中	径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●
20	ビル周り	20	常緑	クスノキ	14.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.5	1.5	2.0	2.0	2.0	1.5	1.5	1.90	B	○				○		有	中	枝葉(東側)が、少ない。過去に、隣接樹があったのかもしれない。 径2.4mの植桝内に位置し、ツリーサークルの設置あり。			●
21	ビル周り	21	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.0		4.0	4.0	4.0	3.5	3.5	3.5	2.0	2.0	2.0	1.5	3.00	C			○			○	有	小	幹(東側)に、開口空洞 H0.5m～2.5mあり。 径1.5mの植桝内に位置する。			●
22	ビル周り	22	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.0		3.5	3.5	3.0	3.5	3.0	3.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.75	C			○			○	有	小	幹(東側)H2.0mに、亀裂(横方向に長さ20cm)、腐朽あり。 枝葉が、東側にない。 径1.5mの植桝内に位置する。			●
23	ビル周り	23	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	3.0		3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.70	C			○			○	有	小	径1.5mの植桝内に位置する。			●
24	ビル周り	24	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.0	2本立	3.5	3.5	2.5	3.0	3.0	3.5	3.0	3.0	2.5	2.0	2.95	C			○			○	有	小	径1.5mの植桝内に位置する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り															調査日				2019年1月25～28日								
					規　格				活力度												保存の必要性			移植			参考項目		備　考			
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	樹高（ｍ）	幹周（cm）	葉張（ｍ）	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
25	ビル周り	25	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.5	3本立	3.5	3.5	2.5	3.0	3.0	3.5	3.0	2.5	3.0	2.0	2.95	C			○			○	有	無	径1.5mの植桝内に位置する。			●
26	ビル周り	26	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.0		3.5	3.5	3.5	3.0	2.5	3.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.75	C			○			○	有	無	幹(南側)H1.2mに、開口空洞 90×10×5、打音異常あり。 径1.5mの植桝内に位置する。			●
27	ビル周り	27	落葉	ヒメシャラ	3.5	0.00	3.5	3本立	2.0	2.0	3.0	2.5	2.0	2.0	―	―	―	―	2.25	B		○		○			有	無	幹H1.2mに、開口空洞 20×11×6 (巻込み中)あり。 幹H1.9mに、開口空洞 20×10×5 (巻込み不良)あり。 腐朽枝あり。 1.8m×1.8mの植桝内に位置する。			●
28	ビル周り	28	落葉	ヒメシャラ	3.0	0.00	2.0	3本立	3.5	3.5	4.0	3.5	3.0	2.5	―	―	―	―	3.34	D			○			○	有	小	3本立の主幹が、高さH2.2mで断幹されている。 根元・幹H0.0m～1.0mに、腐朽 100×15あり。 1.8m×1.8mの植桝内に位置する。			●
29	ビル周り	29	落葉	ヒメシャラ	5.5	0.00	1.5		3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	―	―	―	―	2.75	C			○			○	有	無	径1.5mの植桝内に位置する。			●
30	ビル周り	30	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	3.5		3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.35	B			○			○	有	中	枝葉が、西側にない。 径1.5mの植桝内に位置する。 適正根鉢サイズの確保が困難である。			●
31	ビル周り	31	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	4.0	2本立	3.5	3.5	2.5	3.0	2.5	3.5	2.5	2.5	2.0	1.5	2.70	C			○			○	有	中	枝葉が、西側にない。 径1.5mの植桝内に位置する。 適正根鉢サイズの確保が困難である。			●
32	ビル周り	32	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	4.0		3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.35	B			○			○	有	中	高さH3.5mに、亀裂(縦方向に長さ30cm)あり。 枝葉が、西側にない。 径1.5mの植桝内に位置する。 適正根鉢サイズの確保が困難である。			●
33	ビル周り	33	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	4.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.25	B		○				○	有	中	径1.5mの植桝内に位置する。 適正根鉢サイズの確保が困難である。			●
34	ビル周り	34	常緑	ホソバタイ	6.0	0.00	2.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	1.5	2.25	B			○			○	有	中	露出根あり。 擁壁が、北側0.5m、南側0.9mの距離にある。			●
35	ビル周り	35	常緑	トウネズミ	8.0	0.00	4.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.00	B			○			○	有	小	露出根あり。 幅1．4m（南北間）の狭植込地に位置する。 環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
36	ビル周り	36	常緑	シラカシ	8.0	0.00	4.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.15	B		○			○		有	無	露出根あり。 擁壁が、北側1.0m、南側1.0mの距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	伊藤忠ビル周り	調査日	2019年1月25～28日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格				活力度												保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
37	ビル周り	37	常緑	スダジイ	6.0	0.00	4.0	5本立	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.75	C			○			○	有	無	露出根が、多数あり。移植後の活着が困難である。			●
38	ビル周り	38	常緑	モチノキ	5.0	0.00	3.0		2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.10	B		○				○	有	無	露出根が、多数あり。移植後の活着が困難である。 擁壁が、北側0.9mの距離にある。			●
39	ビル周り	39	常緑	シラカシ	8.0	0.00	4.0		2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.30	B			○			○	有	無	根元に、開口空洞30×15×25、打音異常あり。 露出根が、多数あり。移植後の活着が困難である。 マンホールが、西側0.7mの距離にある。 擁壁が、北側1.3mの距離にある。			●
40	ビル周り	40	常緑	キンモクセ	4.0	0.00	2.0	4本立	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.65	C			○			○	有	小	枝葉が、北側にない。 露出根あり。 擁壁が、北側0.6mの距離にある。			●
41	ビル周り	41	常緑	キンモクセ	3.5	0.00	1.5	2本立	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.75	C			○			○	有	小	露出根あり。 擁壁が、北側0.6mの距離にある。			●
42	ビル周り	42	常緑	マテバシイ	7.0	0.00	3.0		3.5	3.0	3.5	3.0	3.5	3.5	2.0	2.5	2.5	1.5	2.85	C			○			○	有	無	露出根が、多数あり。移植後の活着が困難である。 擁壁が、北側1.4mの距離にある。			●
43	ビル周り	43	落葉	ノムラモミ	4.5	0.00	2.5		2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	－	－	－	－	2.75	C			○			○	無	小	露出根あり。 巻き根あり。			●
44	ビル周り	44	常緑	マテバシイ	7.0	0.00	3.0		3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	1.5	2.55	C			○			○	有	無	露出根あり。 ひこばえあり。 擁壁が、北側0.8mの距離にある。			●
45	ビル周り	45	落葉	ノムラモミ	4.5	0.00	2.5		2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	－	－	－	－	2.75	C			○			○	無	小	露出根あり。 巻き根あり。			●
46	ビル周り	46	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.0		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.80	C			○			○	有	小	露出根あり。 擁壁が、北側0.7mの距離にある。			●
47	ビル周り	47	常緑	ヒイラギモ	3.5	0.00	2.0	2本立	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.25	B			○			○	無	中	露出根が、多数あり。移植後の活着が困難である。			●
48	ビル周り	48	落葉	ノムラモミ	4.0	0.00	3.0		2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	－	－	－	－	2.59	C			○			○	有	小	根元に、傷(横方向に幅25cm)あり。 擁壁が、南側0.8m、西側0.6mの距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り												調査日			2019年1月25～28日					備考	保存	移植	伐採
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格				活力度										保存の必要性			移植			参考項目		《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価						1～4評価				ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
49	ビル周り	49	常緑	モチノキ	4.0	0.00	1.5		2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.0	2.5	2.0	1.5	2.45	B			○			○	有	中	露出根あり。 マンホールが、0.3mの距離にある。 擁壁が、0.5mの距離にある。			●
50	ビル周り	50	常緑	ヒイラギモ	3.5	0.00	2.0	4本立	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	1.5	2.45	B			○			○	有	中	マンホールが、0.4mの距離にある。 擁壁が、0.5mの距離にある。			●
51	ビル周り	51	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	3.0		3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.55	C			○			○	有	小	露出根が、多数あり。移植後の活着が困難である。 擁壁が、0.4mの距離にある。			●
52	ビル周り	52	常緑	キンモクセ	3.0	0.00	2.0	2本立	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	3.0	2.0	2.85	C			○			○	有	中	擁壁が、0.4mの距離にある。			●
53	ビル周り	53	常緑	キンモクセ	3.0	0.00	3.0	3本立	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	3.0	2.0	2.85	C			○			○	有	無	擁壁が、0.4mの距離にある。			●
54	ビル周り	54	落葉	ノムラモミジ	4.0	0.00	1.0		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	－	－	－	－	3.00	C			○			○	無	無	根元に、開口空洞・腐朽 20×40×30あり。 露出根あり。			●
55	ビル周り	55	常緑	キンモクセ	3.0	0.00	2.0	3本立	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.55	C			○			○	有	小	露出根あり。 擁壁が、0.6mの距離にある。			●
56	ビル周り	56	落葉	エゴノキ	3.0	0.00	1.5	2本立	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	－	－	－	－	3.00	C			○			○	無	中				●
57	ビル周り	57	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	3.0		3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.0	1.5	2.60	C			○			○	有	無	マンホールが、0.7mの距離にある。 擁壁が、1.1mの距離にある。			●
58	ビル周り	58	常緑	トウネズミ	7.0	0.00	3.0	4本立	2.5	2.5	4.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.35	B			○			○	有	小	1株(西側)に、腐朽、枯損あり。 設備用のH鋼に、接触している。 露出根あり。 環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
59	ビル周り	59	常緑	トウネズミ	5.5	0.00	2.5	2本立	3.0	3.5	3.0	3.5	3.0	3.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.70	C			○			○	有	大	露出根あり。 マンホールが、0.2mの距離にある。 環境省指定の重点対策外来種である為、保存価値が低い。			●
60	ビル周り	60	落葉	ケヤキ	8.0	0.00	5.0		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.5	－	－	－	－	3.09	C			○			○	有	無	露出根が、多数あり。移植後の活着が困難である。 擁壁が、東側0.8m、南側1.0mの距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り																調査日						2019年1月25〜28日						保存	移植	伐採
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格 樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	活力度 樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	中	低	移植 可	難	不可	参考項目 根元構造物	片枝・被圧	備考《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》					
									1〜4評価						1〜4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無				該当に●		
61	ビル周り	61	常緑	モッコク	5.0	0.00	2.5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	1.5.	2.34	B			○			○	有	無	排気塔?が、北側0.6mの距離にある。					●
62	ビル周り	62	常緑	モチノキ	5.0	0.00	2.0		2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.0	2.5	2.0	1.5	2.45	B			○			○	有	小	露出根あり。 排気塔?が、北側0.7mの距離にある。					●
63	ビル周り	63	常緑	シラカシ	7.0	0.00	3.0		2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.25	B		○			○		有	無	擁壁が、北側0.7mの距離にある。					●
64	ビル周り	64	常緑	シラカシ	7.5	0.00	4.0		2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	1.5	2.10	B		○		○			無	中	樹冠上部に、隣接するユーカリからの被圧あり。 打音異常(小)あり。 大枝剪定痕に、腐朽あり。 露出根あり。					●
65	ビル周り	65	常緑	シラカシ	5.0	0.00	3.0		2.5	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.35	B			○			○	無	小	高さH4.0mで、断幹されており、枯れ下っている。					●
66	ビル周り	66	常緑	スダジイ	2.5	0.00	2.0		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.75	C			○			○	無	中	幹(東側)に、樹皮欠損(周囲長比1/2以上)、打音異常あり。					●
67	ビル周り	67	落葉	サルスベリ	2.0	0.00	1.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	—	—	—	—	2.50	B			○			○	無	無	枝葉全面に、すす病あり。 ※中木として総数対象外				–	–	–
68	ビル周り	68	常緑	ユーカリ	9.0	0.00	2.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.40	B		○			○		有	中	大枝H5.0m以上に、ぶつ切り剪定が散在する。					●
69	ビル周り	69	常緑	ユーカリ	12.0	0.00	3.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.40	B		○			○		有	大	樹幹傾斜(北側)あり。 壁が、北側に近接している。					●
70	ビル周り	70	常緑	マテバシイ	6.5	0.00	2.5		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.20	B		○		○			無	中	樹幹傾斜(南側)あり。 打音異常(小)あり。 大枝付け根H2.0m(北側上部)に、腐朽あり。 露出根あり。					●
71	ビル周り	71	常緑	マテバシイ	6.5	0.00	3.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.20	B		○		○			無	中	樹幹傾斜(南側)あり。 露出根あり。					●
72	ビル周り	72	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	3.0		2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.30	B		○		○			無	中	高さH4m(北側と南東側)に、大枝剪定痕からの腐朽あり。					●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り													調査日			2019年1月25～28日						
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規　格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		備　考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無	
73	ビル周り	73	常緑	シラカシ	7.5	0.00	2.5		2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	1.5	2.15	B		○		○			無	小	大枝H1.0m(南側)に、樹皮欠損あり。 高さH5.0mに、大枝剪定痕からの腐朽あり。
74	ビル周り	74	常緑	マテバシイ	5.0	0.00	2.0		2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.30	B			○			○	無	大	高さH1.5mに、剪定痕からの腐朽、打音異常(大)あり。 隣接するシラカシ(東側)、マテバシイ(西側)からの、被圧(大)あり。
75	ビル周り	75	常緑	マテバシイ	7.0	0.00	3.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.00	B		○		○			無	小	幹下部に、打音異常(小)あり。 巻き根(小)あり。
76	ビル周り	76	落葉	サルスベリ	3.0	0.00	1.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	3.0	―	―	―	―	2.50	B			○			○	無	中	
77	ビル周り	77	常緑	マテバシイ	5.5	0.00	2.5		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.25	B			○			○	無	中	幹(北側)に、開口空洞 H2.0m～3.0mあり。
78	ビル周り	78	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.5		2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.10	B		○		○			無	小	梢端部に、こぶが、数か所あり。 露出根あり。
79	ビル周り	79	常緑	マテバシイ	6.5	0.00	2.0	3本立	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.25	B		○		○			無	中	株の2本が、枯損している。 打音異常あり。 下枝がない(下枝高H3.0m)。
80	ビル周り	80	常緑	ヤマモモ	5.0	0.00	4.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	1.5	2.25	B		○		○			無	大	根元(北側)に、開口空洞 10×10×10、打音異常あり。
81	ビル周り	81	常緑	クスノキ	13.0	0.00	7.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.95	B	○				○		無	小	根元(西側)に、打音異常あり。
82	ビル周り	82	常緑	ヤマモモ	4.5	0.00	3.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	1.5	2.30	B			○			○	無	大	上部(北側)に、腐朽(大)、開口空洞が数か所、打音異常あり。
83	ビル周り	83	常緑	クスノキ	12.0	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.00	B	○				○		無	中	
84	ビル周り	84	常緑	マテバシイ	7.0	0.00	3.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.25	B			○			○	無	大	高さH2.0mに、入り皮あり。 高さH2.0mから根元に、亀裂あり。 西側に、開口空洞あり。

保存	移植	伐採
該当に●		
		●
		●
		●
		●
		●
		●
		●
		●
		●
		●
		●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り														調査日					2019年1月25～28日								
					規　格				活力度												保存の必要性			移植			参考項目		備　　考			
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》	保存	移植	伐採
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
85	ビル周り	85	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	4.0	3本立	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.40	B			○			○	無	中	株の1本が、枯損している。 打音異常あり。 根元に、ひこばえが、多数あり。			●
86	ビル周り	86	常緑	マテバシイ	7.0	0.00	3.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.35	B			○			○	無	中	樹幹傾斜(南側)あり。 打音異常あり。			●
87	ビル周り	87	落葉	ノムラモミジ	4.0	0.00	3.0	2本立	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	―	―	―	―	2.34	B			○			○	無	大				●
88	ビル周り	88	常緑	アラカシ	7.0	0.00	2.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	2.15	B		○		○			無	小	高さH2.5m(北西側)に、開口空洞あり。 打音異常(小)あり。			●
89	ビル周り	89	落葉	ノムラモミジ	4.0	0.00	3.0	2本立	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	―	―	―	―	2.34	B			○			○	無	中	大枝(西側)に、打音異常あり。			●
90	ビル周り	90	常緑	シラカシ	6.0	0.00	2.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.40	B			○			○	無	中	幹(北側)の上部と下部に、溝腐れ症状あり。			●
91	ビル周り	91	常緑	クスノキ	10.0	0.00	4.0	2本立	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.95	B	○				○		無	小	打音異常(小)あり。 大枝(北側)が、構造物に近接している。			●
92	ビル周り	92	常緑	シラカシ	7.0	0.00	2.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.5	2.20	B			○			○	無	中	東側に、開口空洞あり。 打音異常(小)あり。			●
93	ビル周り	93	常緑	マテバシイ	6.5	0.00	2.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.35	B			○			○	無	小	打音異常あり。 剪定痕からの腐朽が、数か所あり。 露出根あり。			●
94	ビル周り	94	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	2.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.35	B			○			○	無	小	打音異常あり。 枝上部(東側)に、剪定痕からの腐朽あり。			●
95	ビル周り	95	常緑	マテバシイ	7.0	0.00	3.0	6本立	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.20	B			○			○	有	中	株(西側)に、開口空洞あり。 構造物に、北側と南側が、近接している。			●
96	ビル周り	96	常緑	マテバシイ	7.0	0.00	4.0	2本立	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	1.0	2.15	B		○		○			無	小	2株双方に、開口空洞あり。 打音異常(大)あり。 大枝H4.0m(東側)に、こぶあり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り															調査日				2019年1月25～28日								
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格 樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	活力度 樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	保存の必要性 高	中	低	移植 可	難	不可	参考項目 根元構造物	片枝・被圧	備考 《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》	保存	移植	伐採
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
97	ビル周り	97	常緑	サザンカ	3.5	0.00	1.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.15	B			○			○	無	大	隣接するマテバシイ(東側)からの、被圧(大)あり。			●
98	ビル周り	98	常緑	サザンカ	3.0	0.00	1.0		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	1.0	2.15	B			○			○	無	大	隣接するマテバシイ(西側)からの、被圧(大)あり。			●
99	ビル周り	99	常緑	マテバシイ	6.0	0.00	3.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	1.0	2.05	B		○		○			無	中	数か所にこぶ、多芽症状あり。			●
100	ビル周り	100	常緑	マテバシイ	5.5	0.00	3.5		2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.00	B		○		○			無	小	高さH4.0m(北東側)、高さH2.0m(北東側)に、開口空洞あり。 打音異常あり。			●
101	ビル周り	101	常緑	サザンカ	3.0	0.00	1.0		2.5	2.5	2.0	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.5	1.0	2.30	B			○			○	無	大	隣接するマテバシイ(東側)からの、被圧(大)あり。			●
102	ビル周り	102	常緑	サザンカ	3.0	0.00	0.5		2.5	2.5	2.5	2.5	3.0	3.0	2.0	2.5	2.5	1.0	2.40	B			○			○	無	中	樹幹傾斜(南側)あり。			●
103	ビル周り	103	常緑	サザンカ	3.0	0.00	1.0		2.5	2.5	2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	2.5	2.0	1.0	2.30	B			○			○	無	大	隣接するシラカシ(西側)からの、被圧(大)あり。			●
104	ビル周り	104	常緑	シラカシ	7.0	0.00	3.5		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	1.0	2.10	B		○		○			無	小	枝葉に、食害痕が、多数あり。			●
105	ビル周り	105	常緑	シラカシ	6.0	0.00	2.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.20	B		○		○			無	無	下枝(北西側)に、こぶが、数か所あり。 高さH1.5mに、入り皮あり。			●
106	ビル周り	106	常緑	モッコク	3.0	0.00	2.0	3本立	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.35	B			○			○	無	中				●
107	ビル周り	107	常緑	シラカシ	7.0	0.00	2.5		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.15	B		○		○			無	無	大枝H3.0m(南側)に、剪定痕からの腐朽あり。			●
108	ビル周り	108	常緑	サザンカ	3.5	0.00	1.5		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.5	1.0	1.95	B		○		○			無	大	近接するシラカシ(東側)からの、被圧(大)あり。 下枝(東側)に、腐朽あり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り														調査日			2019年1月25～28日								
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格				活力度												保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所(大枝・幹・根元)》			
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
109	ビル周り	109	常緑	スダジイ	4.0	0.00	1.5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	1.0	2.20	B			○			○	無	小	樹幹傾斜(北側)あり。 枯損株が、東側にあり。			●
110	ビル周り	110	常緑	サザンカ	3.5	0.00	2.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	1.0	2.10	B		○		○			無	中	小枝に、枯損が、数か所あり。			●
111	ビル周り	111	常緑	スダジイ	4.0	0.00	1.5		3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.55	C			○			○	無	中	根元に、開口空洞あり。 打音異常(大)あり。 幹H3.0mに、シイサルノコシカケの子実体が、数か所あり。			●
112	ビル周り	112	常緑	シラカシ	5.0	0.00	1.5	2本立	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	1.0	2.65	C			○			○	無	小	大枝に、腐朽、開口空洞が、多数あり。			●
113	ビル周り	113	常緑	キンモクセ	3.5	0.00	2.5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	1.0	2.20	B		○		○			無	小	小枝に、刈り込み剪定による、枯損が、数か所あり。			●
114	ビル周り	114	常緑	モチノキ	5.5	0.00	2.5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.30	B		○		○			無	小	枝先に、カイガラムシが多数寄生し、すす病が多発している。			●
115	ビル周り	115	常緑	モチノキ	5.0	0.00	1.5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.0	2.30	B		○		○			無	小				●
116	ビル周り	116	常緑	キンモクセ	3.0	0.00	2.0	4本立	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.30	B		○		○			無	大	小枝に、刈り込み剪定による、枯損が、多数あり。			●
117	ビル周り	117	常緑	シラカシ	6.5	0.00	3.5		2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.25	B		○		○			無	小	枝に、剪定による、腐朽が、数か所あり。			●
118	ビル周り	118	常緑	ヒイラギモ	5.0	0.00	3.0	4本立	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.30	B		○		○			無	大	小枝に、刈り込み剪定による、枯損が、多数あり。			●
119	ビル周り	119	常緑	シラカシ	6.0	0.00	3.0		2.0	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.25	B		○		○			無	中	枝に、剪定による、腐朽が、数か所あり。			●
120	ビル周り	120	常緑	ヒイラギモ	4.5	0.00	2.5	3本立	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.30	B		○		○			無	大	小枝に、刈り込み剪定による、枯損が、多数あり。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名：伊藤忠ビル周り　調査日：2019年1月25～28日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格				活力度												保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
121	ビル周り	121	常緑	タイサンボ	6.5	0.00	2.5		2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.40	B		○		○			無	中	打音異常(小)あり。 露出根あり。 露出根(西側)に、腐朽あり。			●
122	ビル周り	122	常緑	ヒイラギモ	4.5	0.00	3.0	4本立	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.30	B		○		○			無	大	小枝に、刈り込み剪定による、枯損が、多数あり。 露出根あり。			●
123	ビル周り	123	常緑	ヤマモモ	3.0	0.00	0.5		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.70	C			○			○	無	大	打音異常(大)あり。			●
124	ビル周り	124	常緑	クスノキ	9.0	0.00	5.0	4本立	2.5	2.5	2.5	2.0	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.35	B		○			○		無	小	幹上部(東側)が、枯損し、樹形が著しく乱れている。			●
125	ビル周り	125	常緑	マテバシイ	3.0	0.00	0.5		3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.70	C			○			○	無	大	大枝(西側)に、枯損あり。 樹皮枯死あり。 カミキリムシの脱出孔が、多数あり。			●
126	ビル周り	126	常緑	ヤブツバキ	3.3	0.00	0.5		3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.5	2.5	2.0	2.65	C			○			○	無	大	隣木のクスノキ(樹冠上部)、ヤブツバキ(西側)からの、被圧(大)あり。			●
127	ビル周り	127	常緑	ヤブツバキ	3.5	0.00	1.0	2本立	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	1.5	2.30	B			○			○	無	大	大枝(東側)に、樹皮欠損あり。 隣木のクスノキ(樹冠上部)からの、被圧(大)あり。			●
128	ビル周り	128	常緑	ヤブツバキ	3.5	0.00	1.0		2.5	2.0	2.0	2.5	2.0	2.5	2.5	2.5	2.5	1.5	2.25	B			○			○	無	中	中枝の枯損が、全体的に多くあり。			●
129	ビル周り	129	常緑	ヤマモモ	5.0	0.00	5.0	2本立	3.0	3.0	3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	3.0	2.0	1.5	2.55	C			○			○	有	小	2本立の片方に、開口空洞 50×50あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
130	ビル周り	130	常緑	ヤマモモ	4.5	0.00	5.0	2本立	3.0	3.0	2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	3.0	2.0	1.5	2.45	B			○			○	有	小	主幹上部が、枯損している。 2本立の片方の、幹から幹分岐部にかけて、腐朽 50×15、開口空洞 50×20×10あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
131	ビル周り	131	常緑	ヤマモモ	6.0	0.00	5.0		2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0	1.5	2.10	B		○			○		有	小	高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
132	ビル周り	132	常緑	ヤマモモ	5.5	0.00	5.0		2.5	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	3.0	2.0	1.5	2.45	B			○			○	有	小	大枝(西側)に、枯損枝 L=0.8mあり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名	伊藤忠ビル周り	調査日	2019年1月25～28日

連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格				活力度												保存の必要性			移植			参考項目		備考	保存	移植	伐採
					樹高（m）	幹周（cm）	葉張（m）	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧	《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
									1～4評価						1～4評価					ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
133	ビル周り	133	常緑	ヤマモモ	5.5	0.00	5.0		2.5	2.5	3.0	2.5	3.0	2.5	2.0	3.0	2.0	1.5	2.45	B			○			○	有	小	大枝から根元 H0.0m～0.7mに、腐朽(大) 70×12 (巻込み不良)あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
134	ビル周り	134	常緑	ヤマモモ	6.0	0.00	5.0		2.5	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.0	3.0	2.0	1.5	2.30	B		○			○		有	小	高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
135	ビル周り	135	常緑	ヤマモモ	4.0	0.00	3.0		3.5	3.5	3.0	3.5	3.0	3.0	2.0	3.0	2.0	1.5	2.80	C			○			○	有	小	主幹上部が、枯損している。 高さH1.5mに、打音異常あり。 幹に、樹皮枯死・欠損が多数あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
136	ビル周り	136	常緑	ヤマモモ	6.0	0.00	5.0	2本立	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0	1.5	2.05	B		○			○		有	小	高さH1.8mに、開口空洞 18×12×4 (巻込み中)あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
137	ビル周り	137	常緑	ヤマモモ	6.0	0.00	5.0		2.0	2.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0	1.5	2.15	B		○			○		有	小	高さH1.5mに、開口空洞 20×10×10 (巻込み良好)あり。 高さH1.6mに、開口空洞 30×5×20あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
138	ビル周り	138	常緑	ヤマモモ	5.0	0.00	5.0		2.5	2.5	2.5	2.5	3.0	2.5	2.0	3.0	2.0	1.5	2.40	B			○			○	有	小	高さH0.7mに、腐朽 15×15、内部に腐朽枝の残存あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
139	ビル周り	139	常緑	ヤマモモ	5.5	0.00	5.0		2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0	1.5	2.05	B		○			○		有	小	大枝(北側)に、開口空洞 25×10×4 (巻込み中)あり。 高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
140	ビル周り	140	常緑	ヤマモモ	6.0	0.00	5.0	4本立	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0	1.5	2.05	B		○			○		有	小	高さが0.6m～1.2m、幅3.9mの連続構造帯の中にある、1.5m×1.5mの植桝内に位置する。			●
141	中庭	141	落葉	ヒメシャラ	8.0	0.00	4.0	3本立	2.0	2.5	3.5	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	2.34	B			○			○	有	小	樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 幹に、ネット接触痕による、腐朽(縦1.0m～3.0m、幅10cm内外)あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●
142	中庭	142	落葉	ヒメシャラ	8.0	0.00	3.0	3本立	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	2.09	B		○		○			有	小	樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●
143	中庭	143	落葉	ヒメシャラ	7.5	0.00	3.0		4.0	3.5	4.0	3.0	3.5	3.0	—	—	—	—	3.50	D			○			○	有	小	大枝(西側)が、切断されている。 樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●
144	中庭	144	落葉	ヒメシャラ	8.0	0.00	4.0	3本立	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	2.09	B		○		○			有	小	樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●

既存樹木調査結果一覧

エリア名					伊藤忠ビル周り													調査日			2019年1月25～28日					備考	保存	移植	伐採
連番	エリア	樹木番号	常落	樹種名	規格				活力度									保存の必要性			移植			参考項目		《開口空洞・キノコ・腐朽箇所（大枝・幹・根元）》			
					樹高(m)	幹周(cm)	葉張(m)	株立数	樹形	樹勢	大枝幹の欠損・傷	枝伸長量	梢端の枯損	枝葉の密度	葉形	葉の大きさ	葉色	ネクロシス	平均評点	評価結果	高	中	低	可	難	不可	根元構造物	片枝・被圧				
									1～4評価						1～4評価				ABCD	該当に○			該当に○			有無	大中小無		該当に●		
145	中庭	145	落葉	ヒメシャラ	8.0	0.00	4.0	3本立	2.5	2.5	2.5	2.0	2.5	2.5	ー	ー	ー	ー	2.42	B		○		○			有	小	樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●
146	中庭	146	落葉	ヒメシャラ	8.0	0.00	5.0	4本立	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	ー	ー	ー	ー	2.09	B		○		○			無	小	樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。			●
147	中庭	147	落葉	ヒメシャラ	4.5	0.00	2.0	3本立	2.0	2.5	1.5	2.0	1.5	2.0	ー	ー	ー	ー	1.92	B		○		○			有	小	植替えがされている。 樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●
148	中庭	148	落葉	ヒメシャラ	4.5	0.00	2.0		2.0	2.5	1.5	2.5	2.0	2.0	ー	ー	ー	ー	2.09	B			○			○	有	小	植替えがされている。 単木で細い。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●
149	中庭	149	落葉	ヒメシャラ	8.0	0.00	4.0	3本立	3.5	3.0	3.0	3.0	2.5	2.5	ー	ー	ー	ー	2.92	C			○			○	有	小	3本立の内、1本が、高さH2.5mで、断幹されている。 樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●
150	中庭	150	落葉	ヒメシャラ	9.0	0.00	4.0	2本立	2.0	2.0	2.5	2.0	2.0	2.0	ー	ー	ー	ー	2.09	B		○		○			有	小	樹冠上部が、1階部分のネットに接触し、損傷あり。 地下の植栽帯に位置する。 擁壁が、幹芯から1.7mの距離にある。			●